滿洲日報

滿洲事變を中心とし決裂の危險孕む

上海の停戰本會議雲行

【上海七日發】[illegible]前十時から英總領事館に開會され最も難關とされる我軍の最終撤兵期問題に就き日支兩國政府の回訓[illegible]する我態度は依然強硬であるが、支那側が若し停戰實施後圓卓會議を開く事を[illegible]する事を承認するときは我方としては上海及び上海周圍の秩序回復[illegible]すべしとの聲明末文に凡その時期を示すも差支なしとの互讓的態度[illegible]圓卓會議に就き支那は滿洲、上海兩事件不可分を主張し、日本は滿洲[illegible]問題は單に上海事件に限らるべしと主張して居るから本日會議が其處まで進展して[illegible]困難と見られ決裂の危險は依然として存して居る

コムミユニケ發表

【上海七日發】停戰交涉本會議は午後三時より開かれ同六時五分散會し左のコムミユニケを發表した

會議は[illegible]殘る問題特に最終撤退時期問題について詳細に討伐されその結果自政府に請訓する事となり會議は[illegible]

撤收時期明示問題で三案を得て日支請訓

七日の停戰本會議

[illegible]これを示す事を研究する事になつた

[illegible]小委員會は明日午前十時から開かれる事となつた、午後の會議[illegible]日本軍の撤收の最終時期に就き[illegible]されたが日本側は租界及び租界道路以外の地域に於ける日本軍の駐屯は一時的であると聲明し[illegible]るに對し支那側は一時的とは何時迄を意味するか確定的な時期を示せと要求し日本側はこれに對し一時的とは永久的でないとの意を示すのである、日本軍最終撤收時期は上海附近の治安が回復され居留民の生命財産の保護につき軍隊の駐屯を必要とせざるに至ればこれに應じて引上げる然も成可く速やかに撤收するも要は治安の程度如何に係ると應酬した、支那はこれに對し「治安は日本軍が撤退さへすれば回復する」と逆襲し而して支那側は「確定的の時期が明示されない以上協定の成立は不可能である」と稱し日本側は以上の日本軍の意志を單獨に聲明しても支障へないが協定文中に挿入する必要はない、協定文中には「永久駐兵に非ず」と明示されて居るからこれに盡きて居ると反駁した、更に「協定文中に時期を明示する程ならば「一時的」なる字句を使用する必要はなかつた譯だ」と締んだ、結局各方面の議論を盡した結果三つの案文を得たその一は日本側より婉曲に支那側の希望を容れた聲明書を發する案第二は時期の點に關し各自の立場を記錄に殘す事第三は協定文をその儘にして支那側だけ其の立場を明らかにするといふにあり右三案を各自政府に請訓する事を申合せた、本問題は只一つ殘された問題だが日本の立場は極めて明らかで主張の變更は容易に出ないと同時に輿論の喚起等あり餘程困難な立場に立つて居るが孰れにしてもこの問題によつて交涉が成立しない事になれば上海の秩序を回復し得ざるばかりか由々[illegible]

照宮樣の新御殿「吳竹寮」

[illegible]六日葉山御[illegible]せられるが照宮さまを御[illegible]「教育」の明治天皇[illegible]ふしある人におほしたて[illegible]「吳竹寮」と御命名遊ばされた[illegible]御殿吳竹寮を御覽のため[illegible]寫眞は照宮さまの新[illegible]

支那側逆宣傳を排日事實で反駁

近く支那に警告せん

パリの學藝協力委員會から

【ジユネーヴ六日發】聯盟委員會[illegible]開會を數日後に控へ支那代表部は宣傳に躍起となつてゐるが代表聯盟は本日ドラモンド事務總長に三個の通牒を通達したが、日支紛爭解決の一助として我聯盟協會はその機關紙グリーニングスの附錄として支那における排日反日の法令、教育、經濟絕交その他の運動等を蒐錄した小册子を發行したがこれは特に好印象を與へ既にカナダ等の新聞の社說にまで日支紛爭理解の鍵として好評を博してゐるが更に在パリの學藝協力委員會では右の册子に依り支那が教育方面にまで排日教育を施してゐた實情を知り問題となつてゐるが、近く何等かの形式でこの委員會が支那に警告を與へるものと見られてゐる

東洋問題再燃か

ス長官の渡歐により

【ワシントン六日發】米官邊より聞知せる處によれば軍縮會議出席全權として八日當地發渡歐するスチムソン長官はこの機會に歐洲諸國の政治家と會見、東洋の事態につき商議し九國條約、不戰條約に關するスチムソン氏の解釋に對し歐洲諸國が如何なる支持を與へるかにつき確める豫定であると、この結果スチムソン氏の渡歐により東洋の問題が歐洲外交界に再燃する事は極めて有得べき事と豫想されてゐる、なほスチムソン氏一行はイギリスの旅券査證を受けてゐる事も確められた

撤收時期を四國公使と協議

重光公使語る

【上海七日發】本會議散會後日本側軍部代表が退出したにも拘らず重光公使は四ケ國代表を引留め約四十分に亘り鳩首重要協議を續けたが右散會後重光公使は語る

今日の會議は殘つてゐる二つの問題の協議と小委員會に於て討議された問題を中心議題とした午後は引續き三時から續會するが日本軍隊第二次の撤收時期明示に關する問題が討議される事になつてゐる、右に就き四國公使と居殘つて協議したがそれはまだ發表する時期でない

[illegible]しき結果を齎すもので一方聯盟も十一日には開かれ世界の視聽はこの問題に集つて居る際世界平和のためにも交涉成立の希望が各代表間に熱心に述べられて居る

小委員會一行吳淞現地調査

【上海七日發】日支停戰會議小委員會の田代少將水野大佐支那委員黃強及び四國武官等委員一行は吳淞に於ける日本軍撤收地點實地調査のため午後二時英總領事館を出發現地に向ひ調査の上五時半歸來したが支那側はこの結果田代少將の三角地設置の必要には反對せず極めて小部分の訂正をなしたる外昨日の委員會決定通り確定したなほ小委員會は明朝十時再開決定部分の成文整理を遂げる筈である

明日小委員會

【上海七日發】浦東及び蘇州河以南の地區に支那兵を駐屯せしめぬ件を討議する軍事小委員會は前同新面を一應中立國代表を含む小委員の實地調査をなす模樣である

上海の支那商店復興を急ぐ

【上海七日發】四月一日より開店した支那側の各商店會社では如何[illegible]

特殊銀行幹部更迭を進言

與黨の要を望傳へて森翰長が高橋藏相に

【東京七日發】森翰長は七日午前十一時官邸に高橋藏相を訪ひ、約一時間に亘り會談する處あつたが翰長は最近民間會社の社債償還期限が來て居るに係らず、日銀、正金興銀等の間に圓滑を缺きために社債借替等が出來ず困惑してゐる、畢竟特殊銀行幹部にその行掛りがあるためと稱して民間實業家及び與黨方面からこれ等特殊銀行幹部の更迭を要望して居るからこの際特殊銀行幹部の更迭を要すると進言し、高橋藏相と懇談して辭去した

[illegible]にして戰後の復活をなすべきかを問題としてゐたが、昨日融會、銀行、錢莊、辯護士その他各團體代表者參集し協議の結果上海戰後商工業共濟會を組織して積極的に復興を圖る事に決した一方市民聯合會等各團體の復業委員會では戰前の貸借の利息を棒引きしその他の方針を決定して着々その回復を急[illegible]

在京支那商人と抗日會員章

【東京七日發】警視廳では上海事件以來在京支那人の動靜調査を行つて居たが偶々在京支那商人間に上海抗日反日會、反日救國會等の排日團體の會員章並に國民黨議員章等を持つて居る者があるので取調べた所これ等在京支那商人は事件後もなほ猛烈な排日運動のために排日會員或は國民黨の護照がなければ品物の仕入れも出來ない有樣で已むを得ず抗日團體に入會し會員章の交附を受けてゐたものである事が判明した

いでゐる

關東軍特務部の人事問題を協議

三宅參謀長から狀況を說明

きのふ陸軍首腦會議

【東京七日發】關東軍參謀長三宅少將は七日午後一時より陸軍省大臣室で荒木陸相、小磯次官、山岡軍務局長、永田軍事參謀長等首腦者と會見し滿洲新國家成立後尙各地に跳梁する匪賊討伐及び各方面の狀態等に就き詳細說明後關東軍特務部設置に伴ふ民間顧問として招聘する人事問題に就き重要討議して七時半散會した

滿蒙への移民七年度は約三千名

經費三百五萬圓計上

【東京七日發】拓務省では滿蒙へ十ケ年計畫で十萬家族五十萬人の大移民計畫を樹て考究中だが、その第一着手として七年度には先づ六百四十家族、約三千名の移民を送る事とし之が豫算として補助貸付金諸施設等の費用三百五萬圓を計上來議會に提出すべく目下大藏省と折衝中である

[illegible]博士は奉天に一週間滯在後長春ハルビン、吉林等北滿視察をなし廿日頃大連經由歸國の豫定【奉天電話】

拓務省內に拓殖事務局新設

移民を指導資源調査

【東京七日發】拓務省では今回滿蒙の移植民指導獎勵と滿蒙資源開發の基礎的調査をなすべく拓殖事務局を設置する事となつたが、同局は各部內にそれ〴〵專門家を委囑し詳細研究せしむる事となつたこれと共に從來農林商工兩省で調査中の滿蒙の經濟事情はこれを同局內に移し朝鮮及び滿蒙の統一ある經濟政策を樹立する事となつたが右に伴ふ豫算は來議會に提出すべく目下大藏省と折衝中

資源調査に盡力する

京大總長來奉

京都帝大總長新城新藏博士は七日午後一時着安奉線急行にて來奉ヤマトホテルに入つたが語る

來滿の目的といふては別にない只新國家成立後の狀況を視察に來たまでだ、從來滿洲の資源については種々の都合上實地調査研究するものが餘りなかつたが今回滿洲國成立で同國が無盡に有する資源その他各方面の調査をなし研究する必要に迫られ先日大學からも數名の教授が來滿し視察して歸つて來たがまた近く來滿する筈でこれ等教授連が實地に視察した材料によつて大學で生きた研究をなさんとするのである、然し自分としてこれを知らねとあつてはならないので必要と思ひついて來たわけである、今後滿洲國の資源についてはわれ〳〵の研究材料としても與へて呉れるところは決して尠くないと考へてゐる、また內地の大學教授間にはインテリ移民を計畫しその調査に取りかゝつてゐるやうであるが滿洲國の開發共存共榮のためには大いに必要であると思つてゐる

樞府の定員二名增加

近く實現せん

【東京七日發】樞密顧問官定員二名を增加したいとは樞府側は豫ての希望であつたが、先年田中政友會[illegible]

選擧法改正の委員會組織

擧げられる改正重點

【東京七日發】犬養首相の選擧法改正の意見に基き鈴木內相は目下これが調査準備をなしつゝあるが右準備の爲め委員會を組織する事となつた該委員會は官制によらぬが改正の重點は次の如くである

一、選擧制度の改正 閣內に比例代表制を採用すべしとするものと、一人一區を原則とし三人迄增加し得る小選擧區制によるべしとの二意見行はれ、犬養前田兩相は前者を支持し、比例代表制中にも五名乃至十名の大選擧區成案と一府縣一區とすべしとの二意見あり

一、選擧取締の改正 惡性のものは飽くまで嚴重なる取締を行ない、惡性ならざるものは現行法規が餘りに煩雜、瑣瑣に亘る弊があるから緩和すべしとするものがある

一、選擧權 被選擧權、犬養首相が年齡低下說を主張して居るので選擧權は二十歲乃至二十三歲被選擧權は二十五歲乃至二十八歲とする說あり、これに婦人參政權を考慮すべしとの說あり

一、樺太に選擧法施行

海事講演會盛況

大西加賀艦長の熱辯

滿鐵學務課、大連海務協會、海軍協會並に本社共催の海事講演會は七日午後七時より加賀艦長大西次郎大佐をわずらわして「上海事件と海軍の活動」と云ふ演題の下に協和會館に於て開催されたが上海に於ける我海軍の活躍を知り殊に航空母艦加賀の活躍を知る市民はこの講演を聽き逃すまじと午後五時過ぎより續々會場に押しかけ開會前既に會場は大入滿員の盛況であつた、定刻先づ佐賀本社營業局長の挨拶あり直に大西大佐の講演に移つたが先づ上海事件の發端より解き起して時變中に於ける皇軍の勇戰振りを地圖に依つて詳述殊に帝國海軍の活躍我が海軍航空隊の勇戰振りを地圖に依つて詳述する大西大佐の火の如き熱辯は聽衆に非常な感激を與へ又最後の我海軍航空力の說明は聽衆を完全に感嘆せしめ午後八時三十分過ぎ篠田海務協會主事の謝辭あり一同帝國海軍の萬歲を三唱し盛會裡に散會した【寫眞は壇上の大西大佐】

[illegible]內閣の時商工省拓務省設置案撤回の際交換條件として機會を見て增員するとの言質を與へてゐるよつて樞府側では絕對多數を獲得せる現內閣は速かにその約を履行すべしとの意見が樞府に擡頭し最近政府にこれを進言した結果政府もこれが應諾を明かにしたので樞府定員二名增加は愈々實現の模樣である

財部大將參內

【東京七日發】六日後備役編入を仰付けられた財部大將は七日午前十時十五分參內天皇陛下に拜謁現役中の御禮を言上、有難き御言葉を拜し御前を退下、更に皇后陛下の御機嫌を奉伺したが長き還では同大將多年の功勞を思召され御紋付銀花瓶一對を御下賜あらせられた

三宅參謀長參內

【東京七日發】三宅關東軍參謀長は七日午前十時半參內、天皇陛下に拜謁仰つけられ天機を奉伺の上關東軍の軍狀を奏上した

停止區裁判所全部復活決定

【東京七日發】司法省管下の六十二區裁判所の事務停止及び地方裁判所支部格下げ三十四ケ所の復活問題は大藏省の態度强硬にて行惱みの態にあつたが大藏司法兩省協議の結果七日に至り昭和八年二月を以て全部復活せしむるに決定した

正隆銀行

頭取 安田善四郎

十二日の閣議に附議

【東京六日發】七年度追加豫算は七日の繰上閣議に附議される豫定であつたが各省と主計局との間で復活要求の折衝纏まらず當日の閣議に上程せざる事となつた、而して追加豫算中特に農林、內務關係の產業及び土木計畫は財務當局と關係省と全く意見隔絕し又滿蒙對策たる大藏、農林、商工、遞信、拓務の復活要求も實行費は全部削減し只調査費のみ承認する事になつてゐるがその他各省との折衝に尙兩三日を要すべく多分十二日閣議に附議される事にならう

威海衛の排日沈鴻烈が調査

【東京七日發】在青島海軍武官より海軍省への着電によれば威海衛では曩に學生の日貨排斥運動あり次で去る二日同地沖合航行中の我第二十一共同丸附近に砲彈の落下せし事件あり對日問題續發するに鑑み在青島東北海軍司令沈鴻烈は今後の取締りを講ずるため六日午後軍艦永昌にて威海衛に向ひ實狀調査に當る事となつた

國府財政難で郵稅値上計畫

【天津七日發】洛陽來電によれば國民政府の收入は平年約四千萬元に及び收支相償つてゐたところ昨年の水害及び國內兵亂のため毎月三、四十萬元の不足を來たし國際聯絡郵便運送費豫備金公債から不足分を引出して補充してゐるが之も缺乏し次に三百萬元の穴を生じ止むなきに至つた之が對策として各種の新規郵務計畫事業は全部停止して行政院では過般來種々協議中のところ

一、普通郵便に一錢書留に二錢の增加

二、普通郵便に二錢書留に四錢の增加

の二案を決定したが第一案では年三百萬元第二案では年七百萬元の增收となる

支那で人絹の輸入稅引上げ

【上海七日發】國民政府行政委員會は昨年末來殆ど全滅狀態に在る支那製絲業者救濟のため製絲輸出稅の減免、人絹の輸入稅引上げ等を公債一千萬元の發行、製絲輸出稅昨日議決した、人絹は日本品に對し最近イタリー製品が競爭を開始して居り右の關稅障壁と相俟つて今後本邦人絹の支那輸出には相當影響あるであらう

共匪猖獗して武漢人心動搖

【漢口七日發】漢水沿岸で徐源泉軍と對峙して居る共產第二、六軍は頑强に抵抗し居り、若し徐源泉軍敗退せば武漢は一遽に共匪の蹂躙する處となるべく、人心動搖しつゝあり

中央銀行銀券二千萬元發行

七日より事務を開始した中央銀行では第一期計畫として銀券二千萬元を發行することに內定した模樣であるが銀券の補助策として官帖六百帖を以て銀券一元に對する基準換算率と定めるものの如くでこれは一に吉林官帖の相場維持策と解されてゐる【長春電話】

市政公置官制

奉天市政公署では七日各廳官制の草案審議會を開いたが決定案を得て省長の決裁を待ち直に公布の筈である【奉天電話】

重要輸出品取締規則範圍を擴張

【東京六日發】重要輸出品取締規則は從來朝鮮の燐寸輸出に適用されて居るのだが六日商工省貿易局參與會議の結果燐寸以外の製品にして朝鮮經由滿洲に輸出さるゝものにも此規則を適用するに決し拓務省をして其の準備調査を進めしめる事に決定した

ロイド・ジヨージ氏政界引退

【ロンドン六日發】英政界の巨頭自由黨ロイド・ジヨージ氏は七十歲の停齡に近づき且過般の擧國一致內閣の成立並に總選擧等自己の心境思はしからざるに鑑み愈々政界の第一線より引退し自宅で自適するに決心するに至つた

加奈陀政府增稅

【オツタワ六日發】カナダ政府は今年度豫算案を發表したこれによると輸入消費稅三步會社稅一步販賣稅六步をそれ〴〵增稅し從來無稅なりし外國保險會社に對する保險料に課稅し所得稅控除額二割を廢した上五千弗以上所得には五步の附加稅を課する事になつてゐる

高木正得子當選

【東京七日發】貴族院子爵議員稲垣太祥子逝去に伴ふ補缺選擧は七日華族會館で擧行され開票の結果高木正得子爵が大多數で當選した

辭令【東京七日發旅】

旅順工科大學豫科教授 兼關東廳中學教諭 茂木善作

依願免本官 休職大分縣書記官 伴東

任關東廳事務官(三等)

本社見學

連山關小學校生徒五年生二十九名は佐々木、矢野訓導引率の下に七日午前本社を見學した

社説

反吉林軍剿滅

先日來擾亂を逞しくして居た反吉林軍は遂に正義の軍によつて粉碎された。首領丁超も再起の力なく、部下の爲めに監禁同樣の身となつて居る。思ふに目下各方面に匪賊の出沒する外、匪賊とは稍趣を異にする政治的色彩を有する賊徒があつた。反吉林軍の如きは其尤なるものであつた。併しながら、彼等に政治的色彩ありとはいふものゝ、格別纏まつた政治上の抱負を持つといふわけではない。隨つて新政府に反抗するとはいへ、新政府の意味が分つて、それに反對するわけではない。畢竟新政府の意義が分らず、只目前の變化に衝擊を受けて、自身の生活地位が脅威さるゝが如き感を抱き、爲に盲目的に反抗するに過ぎない。其愚憫れむ可く、其情亦憐む可きである。しかも治安を害し新政府の固定を妨ぐるものであるから、毫も假借する事は出來ない。一方に新政府の意義を徹底せしめてこれを誠諭すると同時に、嚴に討伐して速に滅絶すべきである。これは革政時代にはいつでもある現象で已むを得ない。なるべく速かに解決するのが肝要である。斯くて一方における純然たる匪賊に對しては、警察力の充實によりてこれを絶滅するを期し、樂土の基礎を速かに作られねばならぬ。反吉林軍の剿滅は、卽ち此機を早めたものであるとして、吾人の欣快に堪へない所である。

空閑少佐と爆彈三勇士

幾多の戰爭美譚中、空閑少佐の自刄程國民に感動を與へたものは鮮い。蓋し廟行鎭の爆彈三勇士と共に今回上海事件中の双絶であらう。されば兩者共に各方面からは遺族に對する同情雨の如く注がれ、其映畫は全國に滲りて讃仰の的となる。而して爆彈三勇士の場合には、その壯烈悽愴夫を起たしむる慨あるが、空閑少佐の場合はその悲壯鬼神を泣かしむる趣がある。何れも帝國軍隊の精華、忠君愛國精神の具體的表現である。實に日本男子の心事、帝國軍人の面目を遺憾なく發揮したものである。其形式こそ異なれ、其精神は卽ち兩者、地を換へたなら、甲は卽ち乙となり、乙は卽ち甲となるものである。而も三勇士にありては自ら勇躍して萬死の危地に突入し、世人亦其功績を絶對に稱讚す。これに反して空閑少佐にありては、不幸にして悶々たる自恥感の中に自決の途を執らねばならなかつた。世人其心事に敬服するが、其功績に關しては思ふ所少なくして、同情を以てこれに酬ゐんとする。兩者の武運に自ら幸、不幸あるを思はねばならぬ。

◇

且又空閑少佐にありては、其身上長官にあり、當時の戰鬪經過を明白に上官に傳へねばならぬ義務もあり、又部下の勳功を調査して彼等の論功行賞に不公平なきを期せねばならぬ責任もある。自ら爲すべき事を決意しながら從容として此等の任務を遂行した。其責任心の強烈なると、その態度の沈着なるに、誰か感嘆せざるものがあらうか。武人の典型として仰がるゝも亦當然である。只吾人は斯くの如き消極的功績に對して我當局が如何なる待遇を與ふべきかに關心なきを得ない。然り而して、吾人は今次の滿洲事件及び上海事件を通じて、帝國海陸空軍の軍人に關する壯烈美譚を聞く事少くない。各自が夫々の場合において最善の努力と、最高の精神を竭して、報國の念を發揮するを見る。

◇

帝國の軍精神は多く各方面に鍛錬したと稱ぜられるも、軍隊間に尚堅固に其基礎を確持せらるゝを見るのである。其三勇士るゝ空閑少佐程に人口にもてはやされざる者も、同じ場合には同じ行動に出るものもあるべく、隱れたる三勇士空閑少佐は他にも尚存在する事は疑ひがない。抑も軍隊精神は國民の粹ではあるが軍人も亦國民の一部たるは勿論であるから、軍隊以外にも亦此精神は存在するものと豫想される。吾人は帝國未だ亡びずの誇りを感じ得る。而して國家の一面に、腐敗墮落の跡あるは又爭ふべからざる事實であつて、此腐敗は軍隊内にすら或は侵入せんとしたのである。しかして、今次の軍事行動は、軍隊の眞精神を發揚して、忽ちにして全軍隊を淨化したるは勿論、更に溢れて國民の他の部面に對する淨化作用をも行ふに至つた。吾人は帝國がこれによりて或は忘れんとしたものを取り戻した感がある。

副總裁罷免公電に 總裁辭表提出

昨夕直ちに重役會議を開いて 同時に大森理事も

滿鐵内田總裁へ七日午後四時卅分秦拓務大臣より江口副總裁罷免の電報が正式に入つたため内田總裁は直に總裁室に山西、大森、伍堂の三理事、山崎總務部次長を招致重役會議を開いたが内田總裁はかねて覺悟の如く自己の辭表提出を一同に傳へ、この時大森理事も同時に辭意をもらしかくて午後五時内田總裁および大森理事の辭表は電報を以て正式に拓務大臣宛發送された【寫眞は内田總裁】

のであるが若し辭表を出したといふことであれば内田伯に留任を懇請するか後任を詮衡するかは首相と協議のうへでなければ確と言へない

辭表東京到着

【東京七日發】内田總裁の辭表は七日午後九時拓相の手許に到着した

勝田主計氏 決定か 後任總裁

【東京七日發至急報】滿鐵後任總裁は勝田主計氏に決定を見んおそくも九日に發令

後任候補者

【東京七日發】滿鐵後任總裁として目下の處鈴木内相、秦拓相、森書記官長等の推薦する勝田主計氏は最も有力視され山本条太郎氏も有力なる候補に擧げられてゐるが犬養首相は武藤山治氏を推してゐる

秦拓相語る

【東京七日發】江口滿鐵副總裁の罷免に關し秦拓相は語る

人事は秘密であつて云はれないが今回滿鐵副總裁の更迭を行なつたのは勅令第百四十二號第九條滿鐵の規定にある總裁、副總裁は勅裁を仰ぎ政府これを命ずと云ふ條項に基き行なつたものでこの場合政府は勿論任免の權限を以て上奏勅裁を仰いだものである

なほ本日午後二時半秦拓相より江口副總裁に對して辭令を交付する

理窟は言はぬ 覺悟の前だ

滿洲のため盡したい 内田總裁談

江口副總裁罷免の電報の到着と同時に直に秦拓相宛辭表を電報で提出した内田滿鐵總裁は七日午後五時十五分何等心の動搖も見せず極めて靜かな顏付に輕い微笑を浮べながら出入記者團と快く會見「なにけふは度々有ふれ」と、いつに變らぬ溫か味のこもつた調子でその心境を語るのであつた

四時すぎ拓務省と東京支社から正式に江口君が罷めたといふ入電があつたので今拓務大臣に直接に辭職願を出した、そして同時に大森理事も職を辭したいとのこと故取り次いだ、辭表を提出した今は理屈は何も言はぬ、兒に角いざといふ場合の覺悟は初めから決めてゐることだ、まだ江口前副總裁からは何等の電報に接せぬから事情はよく解らぬ、一寸來て皆さんを騷がせて本當に相濟まない

流石に餘り多くを、そして深くを語るは欲しない話振りである、そして記者團の「在任中の御感想を」との問に話頭を轉じ今度は感慨をこめながら

重大な時局に際して去ることは殘り惜しいと思ふが自分が君國のために盡し得る自信のない以上それは辭任するより他ないと思ふ現在自分の在任中に作つた事業計畫なり豫算は總裁が變つたからとて急に白紙となつて作り變へられねばならぬものでもなく私としてはそれが後任者の役に立てば幸甚だと思つてゐる、また後任者が決すれば自分としてお助け出來ることは何でもしやうと思つてゐる、歸京の日取はまだ決まらんが私個人としては少しでも永くこちらに居たい希望でしばらくは靜養の積りだ滿鐵を去つて歸京するにしても滿洲問題の解決については及ばずながら努力をする覺悟でゐるから度々滿洲に來ることになら う、兒に角何と言つても滿洲問題に關しては今後共國民全部が一緒になつてやらなければ駄目だ

總裁にも相談してと 保留してゐたが

自邸で江口定條氏談

【東京七日發】滿鐵副總裁を罷免となつた江口定條氏は七日午後四時本村町の自邸に寬いで左の如く感慨を漏らした

私の進退につき初めて話の出たのは確か先月十八、九日頃今度上京して二度目に秦拓相に會つた時だ、その時は内田總裁にも相談してと保留してゐたが大體罷めるのは時期の問題だと思つてゐたし適當の機會に罷める肚を極めてゐた、たゞ誰が後を遣つても是非資金は作らねばならぬから滿鐵の事業を方々に說明し後任者が少しでも樂に資金を作る途を拓いて置かうと大阪に行き奔走した譯で自分の進退問題等は念頭になかつた增資は出來るだけ早く五月の滿鐵總會に承認を提案し六月の臨時議會に承認を得て置いた方が上策と思ふが後任者がなく遣つて呉れると思ふ私の辭任に就ては餘り語り度くないがいくらか無理があつた樣にも思ふ然し秦拓相に對しては氣の毒だと思つてゐる内田總裁も罷めるかどうかは云ひかねるが時局重大の際是非留任して欲しい然し總裁は人がこう云つたとてそれを直ぐ聞く人でないから何とも云へない近く滿洲に行くかどうかはまだ考へてゐない

罷免は二度目

滿鐵創業以來副總裁が依願によらず罷免となつた例は江口副總裁が罷免までには一度だけで、それは野村總裁時代に理事正副總裁間の内紛から時の政府から正副總裁一理事が罷免されたことがある、卽ち大正三年七月十日附で大塚信太郎氏が理事罷免なり次いで翌十五日附で野村龍太郎氏が總裁を、伊藤大八氏が副總裁を罷免された【奉天電話】

内田伯留任を 軍部で支持

その成行注目さる

【東京七日發】政府が江口滿鐵副總裁に詰腹を切らした結果内田總裁の辭表提出を促したる事は軍部當局の感觸を害し政府軍部間には避くべからざる滿渠を生じその成行は現内閣の運命に重大關係を及ぼすものとして重視さるゝに至つた卽ち江口副總裁の更迭問題起るや軍部中央部は内田總裁追出しの手段なりと見做し極力之に反對したがこれに對し政府側は江口副總裁の辭任と内田總裁の進退は別問題なる旨を力說した結果軍部も江口副總裁が今日の時局に處すべく不適任と見てゐた關係上遂に副總裁更迭に贊成するに至つたがその結果内田總裁の辭任を招き然も政府が直に總裁後任の詮衡に入りたる結果軍部は政府のこの態度を不信の行爲なりとして荒木陸相自ら先頭に立ち内田伯留任を支持する事となつた

荒木陸相語る

【東京七日發】荒木陸相談

國務大臣として國家今日の現勢より見る時内田總裁の存在は是非必要と信ずる從つて江口副總裁が罷るとも内田總裁は留任するものと諒解して居る

まだ辭表の通知なし

秦拓相語る

【東京七日發】内田滿鐵總裁の辭表提出に對し秦拓相は七日夜語る

内田總裁が辭表を提出したといふことを言ふ人もあるが自分の所には未だその通知もないから辭表を出したかどうか不明であるが自分としては内田伯に留任してもらつて八田君の副總裁でやつて行けば江口君の副總裁の時よりもうまく行くと考へてゐる

至誠一貫し 身を挺し御奉公

拓相と會見懇談後 八田新副總裁語る

【東京特電七日發】新滿鐵副總裁八田嘉明氏は七日午後三時半拓相官邸において秦拓相と會見重要問題につき懇談を遂げた後記者と會見し大要次の如く語つた

滿洲新國家既に成り愈よこれより建設に取かゝらうとする重大なる時機に際しまして不肖圖らずも滿鐵副總裁に就任致すことに相成りました、責任重且つ大なることを深く痛感致す次第であります、此上はたゞ至誠一貫身を挺して御奉公致したいと固く決心致して居ります、私は昨年貴族院を代表致しまして事變後の滿洲の狀態を審さに視察し滿鐵の事業等も一通り見て參りました、滿洲事變は全く忠勇義烈なる帝國の軍人と及び國民全體の後援とによりまして所謂擧國一致既得權益の確保、生命線の擁護に努めた結果、多大の犧牲を拂つたが結局日本の正義と皇軍の武威を中外に發揚することが出來たのであります、この事實を實際に見、且つ滿鐵從業員の決死的活動を目の當りに實見して自分は一種の感激に打たれ、涙さへ流したのである、さて事變復の滿鐵經營に就ては赴任の上平素尊敬してゐる内田總裁ともお目に掛り充分意見を交けたまはつた上急を要する事業は成る可く早く之を進め、又研究すべきことは色々と研究し、改善すべきものは何とかして合理的に改善して行きたいと思つてゐる、御承知の通り內地も相當財政難を訴へてゐるが滿洲の事業は將來極めて有望であるから、這を以てすれば必ず期待し得るものと確信してゐる次第である、兒に角事をなすには先人の和を第一とするものであるから自分は誠心誠意内田總裁を補佐し理事諸君、三萬の社員の協力を深く希望し、關係各方面とも密接なる協調を得て、諸君の鞭撻によつて充分に働いて君國に御奉公する覺悟であります

中歐の經濟建直し

英の平價切下げ論に 佛、獨、墺、洪は反對

【ベルリン六日發】ダニューヴ沿岸諸國の經濟立て直しに關し一部のイギリス財政家は金本位制を廢止し平價切り下げを斷行し新しい金本位制の確立を可とする意見を有し佛、獨が反對してゐると云はれてゐる此のイギリス案が聯盟財政委員會に提出された際もオーストリアとハンガリー兩國は之れに反對してゐる

會議專門委員を任命す

【ロンドン六日發】ダニューヴ沿岸中歐諸國の財政救濟を議する英佛獨伊四ケ國會議は六日午後二時三十五分よりイギリス外務省にて開會マクドナルド英首相を議長として三時間に亘り討議を續けた後各國代表部より一名宛參加する專門委員會を任命して散會したなほ散會後左の如きコムミユニケを發表した

本日の會議に於て關係四國より夫々一名の經濟專門家を出して委員會を任命し此の委員會をして聯盟財政委員會の中歐及び東南ヨーロッパに於ける某々國の財政狀態に關する最近の調査報告書中に擧げられた諸問題を審議せしむる事に意見の一致を見た

川村重役來連で 安田柾氏引揚ぐ

記者團に心境を語り 大汽の社長問題解決

尖銳化した大連汽船の社長問題は二頭龍の奇現象を呈し各方面でその成行を注目中であつたが既報の如く上海より常務取締役川村龍雄氏の來連によつて漸く解決期にいたり七日午後前社長安田柾氏は至極淡々たる樣子で左の如く記者團に語る

さきに行はれた總會で自分は延期すべきが正式であると固く信じてゐたが、否居るが、滿鐵の方針としては延期しないに滿場一致をもつて決定し再延せずと決議すると共に監査役の證明によつて既に退任登記を濟まし自分名義の株を書換へたのであつた、かくなる以上自分は大汽に對し單なる路傍の人に過ぎない併し乍ら事業の方はさうなつてもよいと云ふわけでなく自分としても責任上日々出動して社務を執つてゐた、ところが自分の信頼する川村取締役が來連し七日から事務を見てくれてゐるので業務の上に支障なき事を確認したから七日をもつて大汽から引あげる事にし七日午後から滿鐵總裁山西總務部長を訪問して今日迄の經緯を述べハツキリ諦めた只この間の消息の解らない人達にはいかにも懸々として椅子に着いてゐる樣に思はれるが自分は正しいと信じた事に忠實だつただけで少しもそんなつまらない考へは無いのである、それに愈よ辭めた以上自由の身體になつたのだから二三日のうちに上京し改めて家族を纏めに來る、任期中あらゆる意味でお世話になつた人達に感謝する

安東と内地 貿易に

大汽の活躍

大連汽船の安東港內地航路は昭和五年秋開始され六年は本航路により相當の成績をあげたが七年度は之を國際運輸會社へ委任した、國際運輸では滿洲國成立した今後の安東對內地貿易に囑望し大いに活躍すべく着々計畫を立てつゝあり倚同社は這般の異動で本店課長級を各地支店長に轉出せしめ支店の權限を擴張して自由に活躍せしむる方針をとり、安東支店長として既報の如く大江新氏任命され同氏は十日頃着任の筈で今後の發展は期待されてゐる【安東發】

全滿取引所の人事異動

滿鐵の關東廳行政整理に伴ひ全滿六取引所の人事異動は未曾有の事で大入替があり、六取引所の整理人員も二十三名に上つた、奉天取引所の如き主事山内寅重郎氏が長春取引所主事に轉じ、開原取引所主事牧野武次氏が後任となつた、又奉天取引所は全職員八名中五名まで異動を見た程で他取引所もそれぐ全員の八分通りの異動が行はれた

三弗臺割れ

午前の爲替

【大阪七日發】對外爲替市場午前は英米クロスの昂騰に市場又復軟化して對米爲替三十弗臺割れた澁ぢ軟調裡に寄附いた

東京實聯の 滿洲視察團

【東京七日發】東京實業聯合會では六日の理事會に於て滿洲視察團派遣の決議をなし日程其の他は會長に一任した

工業會一行

粟本勇之助氏を團長とする大阪工業會滿蒙視察團一行二十六名は六日午前十一時來旅、關東廳第一應接室にて山岡長官、日下内務局長、江口商工課長等參加の上、經濟座談會開催滿蒙の新局面に對する經濟的發展策に就き意見の交換を行ひ十二時半、長官々邸における午餐會に參列、宴後戰跡見物の後午後自動車にて赴連した

人事

▲粟本勇之助氏（大阪工業會滿蒙經濟視察團代表）七日本社を來訪視察團を代表して挨拶するところあつた

▲原田猪八郎氏（同代表代理）同上

▲本田美義氏（普蘭店民政署庶務課長）轉任挨拶のため七日市內各方面を歷訪

▲稻谷好太郎氏（滿鐵營業課鄭車係主任）七日九時發急行で奧地へ約一週間に亘つて洮昂、齊克線特產出廻を視察の筈

▲塚本寬氏（大連醫院耳鼻咽喉科）渡歐挨拶のため七日市內各方面を歷訪

▲田代蘇平氏（聯合艦隊副官）八日艦隊出港の爲め七日各方面歷訪挨拶

大觀小觀

殉國の關東廳巡查三名特に靖國神社合祀仰出された、死して餘榮あり▲リンディ二世誘拐事件、全アメリカを驚倒せしめ更に全世界の問題となる▲人質覺の幅を利かす所、米支二大國完全に一致▲本溪湖に日滿人を網羅した體年聯盟會が出來る事になつた、日滿人はどこからどこまでも提携して新國家を創造して行かねばならぬ▲各地にこうした兩國大提携の機關が出來る事は極めて望ましい▲米國々務長官スチムソンの歐洲行きには軍縮會議に關する問題の外、日支問題に關しても何かの目論見があるよと見られる▲折から英國からの消息にも、下院に於けるイーデン外務次官の答辯中に、滿洲國不承認の意味がほのめかされたさうである▲近く滿洲に來るリツトン卿一行が如何なる報告書を作るであらうか▲滿洲が國民政府の羈束の下に在る事が、世界平和の爲めに望ましいとは、口が裂けても云ひ得まい▲然らば、獨立の外に何が適當な解決法だと認むるだらうか。

必要以外の事が

一父兄

◇同じ廟前小學校に新入兒をお願ひした余には先日某氏の必要以外の事が氣になつてならぬ。余は某氏の意見と全然異る意見をもつ宗教の種類も母親の年齡も是非學校當局では知つて頂き度いと思ふ。

◇單に知識のみ授けて貰ふのであれば、某氏の言の如く宗教年齡云々は必要外の事であらう、然し余は余の子供を人間にまで育てゝもらひ度い。人間を作らうと目指す學校が擔任教師が余等の子供の全生活、全環境を詳細に知らずしてどうして人間教育が出來ようか。余は家庭での宗教が何であるか、母親の年齡は大體何歲であるかに至るまで學校當局に知つてなつて頂きたいと思ふ、斯くして始めて、より權威のある深みのある、よい教育が出來ると思ふ。

◇余は學校當局が宗派の可否を問ふのでも無ければ、宗教の自由を束縛するのでも無いことを信ずる、單に何宗かを知るためであらう、先年安東であつたか、神社に參詣しない女學生があつて教育上は勿論、國民としても重大な問題を起したことを余は記憶してゐる、あの場合その生徒の信仰してゐた宗教を受持教師がよく知り、且善導して居たなら、決してあんな問題は起らなかつたであらう。

◇其他子供の訓育上、家庭の宗教によつて善導しようとする場合は學校教育上多々あることゝ思ふ、故に僅々一、二の立場から余が考察しても宗教の何宗であるかは是非余等は學校へ通知しておくべきである。

◇母親の年齡に於ても亦同じである。子供の體質、性質、知能、動作其他子供の全生活が母親の年齡にある程度の關係をもち又母親の年齡を知ることによつて始めて子供のそれらをよく理解することが出來る場合が往々あることと思ふ、年齡を知らせるのが恥しい等とそれで自分の子供をうまく育てゝもらう等とは、ちも本來を違へた意見ではなからうか。

◇余等は學校當局へ望む。出來るだけ、さうした方面にまでも子供の環境調査を續けられんことを

市況（七日）

株式

内地弱保合 五品軟弱

內地主力株の後場の寄り付き强しく北濱定期の大株三十錢安、大新七十錢安鐘紡一圓九十錢安の百九十七圓丁の新安値を演じ鐘新は六十錢安、東短は東新四十錢安、鐘紡の鐘新一圓九十錢高に引締諸株共四、五十錢高、當市は五品六十錢安に寄り二十錢安に引けその他大體保合狀であつた

後場

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
新豆	一八九	二二三

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一六六	一六六	一六五	一六六
新豆	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七
錢鈔	一三三	一三三	一三三	一三三
氷新	一	一	一	一
大新	一	一	一	一
東新	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇
鐘新	一	一	一	一
滿鐵新	八六	八六	八六	八六
安取	三八	三八	三八	三八

特產

三品軟調 買氣なく

後場の定期は一般買氣薄で大豆、豆粕、高粱は軟調を辿り豆油のみは賣惜しみで強調を示し閑散裡に大引した

◇定期後場（銀建）

▲大豆（軟調）單位厘／▲豆粕（軟調）單位厘／▲豆油（強調）單位錢／▲高粱（軟調）單位厘

◇現物後場（銀建）

混保（袋込）大豆（裸物）　寄付四七七〇　大引四七五〇

普通（袋物）大豆（裸物）　四七〇〇　四七〇〇

豆粕　一六二〇　一六二五

豆油　一二四〇　一二四〇

高粱（出來不申）

包米（出來不申）

錢鈔

日米引高 當市軟り

日米後場第一回は同事なりしも第二回八分の一高を報じ當市小軟りを呈す

◇定期後場（單位錢）／◇現物後場（單位錢）

商品

◇後場　出來不申

市場電報

神戶特產

大豆現物／大豆先物／豆粕現物／滿洲小麥／豆油現物

東京株式（定期）

東京株式（短期）

大阪株式

大阪綿糸

橫濱生糸

大阪期米

神戶期米

東京期米

奧地市況

◇鈔取引（出來不申）

▲奉天票　▲奉天大洋　▲安東鎮平銀　▲開原大洋　▲哈爾濱大洋　▲哈爾濱大豆　▲哈爾濱小麥

家庭

目醒めた支那女性 叫ぶ
婦人解放☆女子求學 女子求職☆女權擴張
日本女性の職業戰線に異狀

▼…「學無きを以て德とす」といはれた支那の婦人も歐洲大戰後西洋文化の影響を大いにうけて大正九年頃から急速なテムポで支那婦人覺醒運動が始まり今や支那婦人は素晴らしい勢ひをもつて活社會に乘り出しつゝあります、でこの大正九年以來こゝ十幾年の支那における支那婦人の覺醒運動と經過を眺めて見ますと第一に叫ばれたのが婦人解放、第二は女子求學運動、第三は女子求職運動で、第四は女權擴張運動です

▼…第一の女子解放問題は支那婦人を監禁する一つの現はれである纏足を天足（自然の足）へ戻すべく努力し今では公學堂へ通學する兒童には殆ど纏足兒童がありません、次は求學運動です、公學堂で勉強する女兒が年々增加し最近では全兒童數の三分の一は女兒が占めて居ります、彼女らの求學熱と來たら驚くほどで沿線から汽車通學なぞして勉強する者などどんどん增して居り、小學校を卒業しましてもそれで滿足せず日本の女學校或は女子商業、文化協會の技藝學校などへ通學するなど向學熱は大したもので今年は大連の女學校入學希望者が二十名もありました

▼…それればかりでなく最近では日本留學する者も隨分增加して居ます、支那では婦人を監禁するなど社交的には婦人に對し虐待を極めてゐる反面家庭的に於ては彼女らを玩具扱ひに可愛がつてゐる關係上、女子は男子より權利があります、この習慣があるため支那婦人は日本女性に比べますと白蓮夫人が支那婦人を評した樣にさつぱりしてゐるのですが日本婦人のやうな柔味が缺けて居り職業婦人として働く時皆に與へる感じが惡く從つてサービスの點では批難される傾向を充分に持つて居るため支那教育だけでは駄目ですが一度日本の教育をうけますと折衷されて柔か味のあるハキハキした婦人ができ

▼…しかも日支兩語を自由に話すため日支兩語を必要とする會社商店では一人で二役を果す便利な考へを希望しますそれに加へて彼女らは日本人よりは安い給金で雇へるし又朝早くから眞面目に働きますので現在大連の日本人の會社商店に雇はれてゐる支那婦人で會計まで任されてゐるなど大へんうけもよいやうです

▼…日本に留學する婦人を調べて見ます時彼女らは卒業後の目的はこうと云ふよりも兎に角勉強したいと云ふことで一ぱいで、折角日本の大學專門學校を卒業しても最近までは支那の習慣上職業婦人として目覺ましく働けなかつたものですが、これからは新滿洲國が建設されたので彼女らにも存分手腕を振ふ機會が與へられませう

▼…次には女權擴張運動で今までの一夫多妻主義は最近では全く蔑視され若い支那人間では因習を打破して全く自由な結婚をして居り離婚の場合など今迄のやうに泣き寢入りなどせず、堂々とその夫に對して慰藉料を請求し結婚披露にしましても今までのやうに新夫だけが披露の席に出て新婦は顏出しせぬと云ふ習慣は破られて新婦もこの席に出て堂々と挨拶をするなどその變化は著るしいものです

▼…周知のやうに支那婦人は早婚で二十三四にもなれば彼女らは配偶者もなく全く孤獨なのですが彼女らは支那婦人覺醒のためにはどの樣な艱難も押し切つて今までの舊い殼から飛び出して職業婦人として強く働かうと努力して居る傾向が濃厚です、在滿の若い邦人女性も彼女らのやうな熱と勢ひがなかつたら日支兩語を自由に話せる彼女らに職業婦人として働く好いチャンスも脅かされはしますまいか？（板橋辨治氏談）

春へかけての家庭衛生（〇）
何よりも種痘
この頃罹る人が多い
內科專門醫　安富義廣氏談

★…この間の新聞で天然痘患者が船中で發見されて大さわぎになつたといふ記事を見ましたが、この頃大連市內にもポツポツ天然痘があるやうです、天然痘は何も季節的な病氣ではありませんが、毎年三月になると山東方面から夥だしい苦力達が出稼ぎにまゐりますのでその苦力たちから病菌を持つて來る場合が多く自然三四月に天然痘にかゝる人が多いやうです

★…それも先達てのやうに船中で發見すれば未だよいのですが、檢疫の際發見されずに濟んだり上陸してから發病したりすると方々に黴菌を撒きちらすことになるのです天然痘は空氣傳染はしませんが潜伏期間も相當長く、病氣にかゝつてゐても輕症なのは外から見ても一寸わかりませんし、恢復期に入つて相當期間傳染するおそれがありますから何時どんな所で天然痘患者に接觸しないとも限りませんしいつもあの不潔な支那人や衞生觀念の乏しい支那人たちと雜居してゐる私共は餘程要心しないとさんざん目に逢ふことがあります

★…天然痘の豫防法は何よりも種痘です、種痘をして完全についたら先づ五六年は免疫性を持つてゐますが其後になると段々免疫力が薄くなりますから惡性の病菌に接觸したりするとすぐ傳染するのです。時々出血性痘瘡といふ百人かゝれば百人まで助からないといふ最も惡性の痘瘡にやられる日本人がありますが十年前後も種痘をしないといふ人に最も多いやうです

★…あばたになる痘瘡の方は割合に輕く死ぬやうな事は殆どありませんが、何といつても恐ろしい病氣ですから誰方も完全についても五六年たつたら是非種痘なさるやう、つかない方はなるたけ毎年種痘してこのいやな病氣にとりつかれぬやうにいたしませう

天下晴れて 娘さん化粧時代
その方法は肌の手入れは……
これなら請合ひもの

女學生時代には御法度だつたお化粧もつひこの間女學校を卒業した彼女にとつて、今日はパンと睡眠とにつぐ大切な日課になつてしまひました。繪筆とる術は心得ても牡丹刷毛や筆刷毛を握る術はまるで一切御承知ない彼女等のために內田秀子さんがその肌の手入法とお化粧法を敎へて下さいました

十七八歲 といふ年頃は所謂青春期で身體の發育も旺で皮膚の分泌物も多い時ですのに、どなたも學生時代には皮膚の手入なぞなほざりになさいますために大方のかたがにきびがひどいやうです、にきび●●●のかたがにきびを指先で押出したあとがブツブツに穴があいて近寄つて見るとぞつとするやうな肌をした方もあります、あまりひどくなつた方は二、三回專門家の美顏術を受けてふさがつた毛穴を開け一通り肌をとゝのへてから御自分でお手當てなすつた方が安全ですが、それほどひどくない方は氣永に次の方法をおつゞけになると二、三ケ月の內に見違へるやうになめらかな肌になれます

先づ食物 はあまり脂肪のつよい天ぷらとか支那料理の類をさけて便通をよくし新陳代謝を活潑にすることです、少くとも朝と晩、ひどい人は日に三、四度ぬるま湯を使つて洗粉又は良質の石鹸をぬつて輕く手で洗つて垢や脂肪をとります、少しも早く日焼けをとらうとしてかたいタオルなどでゴシゴシ顏を擦つたりしたら、それこそ肌を荒してしまひます、洗顏がすみましたら化粧水をぬるのですがにきび●●●の多い人にはラブミー、ボンナやヘチマコロンのやうなサラッとした植物性のものがよいやうです、お風呂から上つた後かうして化粧水だけを塗つてやすみますと、ふくらんだにきびなど翌朝は大がいなほつてゐます、普段のお化粧としてはその上に明るいオレンヂ系の頰紅を

サツと刷 いて上からバニシング、クリームで輕く壓へておきます、眉毛の薄い方や眉の形のわるい方は目立たぬ程度に眉墨で補つて口唇も明るい色をうすりと引く程度にいたしますとごく自然な若々しい上品なお化粧が出來上ります、これから段々陽氣に向ひますし、殊に未だ學生氣の拔けない日焼けのしたお嬢樣方がゴテゴテとあまり技巧的な濃化粧をなさる事はどう贔屓目に見ても感心出來ません

春のフィギュアー（2）
★……河野ひさし……★

四月の波止場では錨を捨てた水兵さんの姿もいともスマートになる

歩行には 各自ご用心を
これから多くなる 春の街の交通事故

ポカリポカリと温い春の陽を浴びながらお子さん方を戸外に連れ出されるシーズンになりました

これからは交通事故も自然多くなつて參りますが、三浦小崗子署長は次の樣な注意を促がされてゐます

最 近一般市民の交通訓練が出來たためでせう年々交通事故減少の傾向を示し非常に嬉しく思つてゐますが、冬中は家の中に許り蟄居してゐたので自然事故も尠いわけで、これから浮かれ出す好シーズンになるにつれてだんだん數を增して來ます、交通事故に拘らず何事も事故を惹き起す原因は不注意のためです、電車軌道の中を通ることは危險な事ですが兒童が平氣でやつてをり、恰度私が通り合はせたので

注 意しましたところ「いゝよ、電車の方が避けて呉れるから」なんて横着な事を云ふ兒童もゐました、實に險呑です、新入學兒童に限らず、腕白小僧を持たれる家庭では通學途中の事故を防ぐために充分注意して欲しいと思ひます、道路を歩く場合は必ず左側通行を嚴守し道路を横切る場合は白線を書いてある箇所は白線內を横切られたい、この白線の箇所は自動車も特に徐行する規定になつて居りますから比較的安全なわけです、中には子供さんを連れてゐるに拘らず道路の眞ん中を悠々歩いたり

子 供をおんぶしながら短く直角に横切つたら危險も少いものをわざわざ長く斜に横切られる方があります、春は大した人出に、加へて車馬の交通もはげしくなりますから各自が注意して未然に事故を防がれたいものです

けふはめでたい 花★ま★つ★り
佛敎女子青年會主事　福原了叡氏談

＝今八日＝ はお釋迦樣が御降誕遊ばしたおめでたい花まつりの日です、お釋迦樣は今からざつと三千年の昔印度のマカダ國の王子としてお生れになりました、御父樣の御名は淨飯大王、お母樣は摩耶夫人といふ婦德の高い方で迦毘羅城といふお城にお住まゐになつてゐましたが、摩耶夫人が御懷妊遊ばして御出產のために御實家の拘利城の近くにある藍毘尼園の離宮に身重の御體を養つてゐられました、それは春深く、風和かに、鳥歌ひ花笑ふ四月八日の藍毘尼園の朝でした

＝天上の＝ 歡喜園も偲ばれるやうな內苑の春の朝を摩耶夫人は淸淨な蓮池の白蓮紅蓮の中で浴みを遊ばしてゐらつしやいました、すると急に產氣を催されて池からお上りになり池の北二十歩のところにある無憂樹の下まで歩を運ばれ、花房もたわゝに垂れた無憂華の枝につかまつたまゝ玉の樣な王子をお產みになりました、この王子こそ後のお釋迦樣で卽時悉達多と命名されましたが時は恰度西曆紀元五百六十六年四月八日の眞晝時でした、呱々の聲を擧られた太子は生れるとすぐ

＝四方に＝ 七歩あゆんで右手で天上を、左手で地を指し「天上天下唯我獨尊」と仰せられたと傳へられてゐます、當時ヒマラヤ山に在つた仙人阿私陀は釋尊御降誕の奇瑞におどろいて直ぐ山を下つて釋尊の下にひざまづき聖相を拜して歡喜の淚にむせんだとも云はれてゐます、釋迦が天上を指さゝれたのは救濟の理想を意味し地を示されたのは現實の苦惱を指さゝれたので自ら救濟と苦惱との一致の體現者であるといふ堅固不拔の自信の象徵の叫びであると思ひます「天上天下唯我獨尊」のその言葉こそ永遠にわれら

＝人類の＝ 苦惱の救はれる一つのしるしであります、釋迦の救濟とは解脫と申て吾々がこの矛盾と懊惱と惱みの人生の中にあつて形を超え、色を超え、憎しみ惱みを超えて絕對なる如來の大悲心に抱擁されることであります、この頃毎晩入港してゐる艦隊からサーチライトを照してゐますが、大連の暗黑の空を照し、南山の草木まで判然りと照し出してゐます、如來の大悲心はこのサーチトライにもまして吾々の惱みと汚れにみちてゐる心のドン底に輝き渡つて下さるのです、しかも

＝釋尊は＝ 法界遊履と申しまして生涯の間如何なる場所に於ても如何なる事件にも決して御自分の足跡をのこされませんでした、それはあたかも水鳥が靜かな沼をクルクルとまはるやうなものであります、現代人があまりに自分の足跡をのこさうとして自ら宣傳し、自ら誇張し、自ら計らつて苦惱を重ねつゝある中にあつて、釋尊のこの大心海に悠々とすべてを超越して自然に添ふ氣持が欲しいものではありませんか、今日四月八日こそ

＝全世界＝ 十億の佛敎徒が永遠の苦惱から脫する救世主を見出し得た歡びの日です、この花まつりにあたり釋尊の本當の氣持を汲んでその御降誕を歡喜讚仰したいものです。

奉天記者協會
申合せと協會規約

【奉天】在奉新聞通信記者を以て組織された奉天記者協會は既報の如く去る三一千代田通り公記飯店において春季總會を開催、四月より九月までの半ケ年次期幹事として都中交雄（聯合通信）佐々木健兒（新聞聯合）川崎萬博（大阪朝日）小笠原俊三（奉天新聞）山口源二（滿洲日報）の五氏を擧げたが、申合左の如し

▲協會員同志宴會の場合
定刻より十分以上遲れた場合は罰金一圓を徵收す、開宴三十分前に遲刻の通知をなせば罰金を免除す、出席申込者で缺席せる場合は會費全額を徵收す但し前日中に出席を取消せば會費徵收を免除す

▲他所招宴の場合
定刻卅分を過ぎるも會合せざる場合は協會員は退席することその他各軍要機關内に記者室を設置し並に主要者との共同會見日を決定すること等を取定めその交渉方を幹事に一任し會員の前途を祝福して午後七時半頃散會した、規約左の如し

第一條　本會は奉天記者協會と稱す

第二條　本會は會員相互の親睦並に資性の向上を圖るを以て目的とす

第三條　本會は在奉天邦人經營の日刊新聞通信に從事する有志を以て組織す

第四條　本會事務所は幹事の事務所に置く

第五條　本會に入會せんとするものは會員四名以上の紹介により幹事會の承認を經るものとす

第六條　本會は會務を處理する爲め幹事五名を置く

第七條　本會の幹事は前任幹事の推擧に依る

第八條　本會幹事の任期は六ケ月とす（但し重任を妨げず）

第九條　本會の集會は春秋二期の定時總會、臨時總會その他必要に應じて幹事これを召集す

第十條　本會會費は月額五十錢とし半ケ年分前納するものとす

第十一條　本會は會員の不幸に對して金十圓以内を以つて弔慰するものとす（但し途中退會者には返還せず）

第十二條　本會會員にして會の體面を毀損するが如き行爲ありたる時は總會の全會一致により除名する事あるべし（但し右決議には同一社所屬する會員は參加する事を得ず）

第十三條　會費滯納三ケ月以上に及ぶものは會員の資格を消滅するものとす

第十四條　規約改正の場合は總會の決議を經るものとす

海城でも 組織

【大石橋】海城附屬地及城內各新聞關係者は將來益々日滿兩國相互の連絡を緊密にし眞に地方操觚者として輿論を代表し新聞使命の萬全を期すると共に民智の啓發に努力し以て錯綜せる今次時局に善處すべきなりとし過般來海城日滿記者協會設立計畫を爲しつゝありたるが、最近漸く具體化するに至り去る三日午前十時各關係者等十四名城內宏升樓に會合發會式を擧行し協會簡章並に役員選擧等を行ひ午後一時三十分和氣靄々裡に散會した、役員左の如し

會長奉東日報分社長賈傳忱▲副會長奉天每日支局長藤田善松▲關東報分社長羅玉軒▲幹事奉天新聞支局長小野編定▲同滿洲報分社長林化青▲評議員盛京時報分社長鍾子新▲同大連支局支局長岩崎鶴松▲書記泰東日報記者野樂代

鐵嶺除隊兵
九日に離哈

【鐵嶺】來る九日除隊する當地守備隊除隊兵は同日午後六時四十分……

入江たか子座談會

【奉天】來る八日に來奉する入江たか子一行を迎へ新滿洲社では同日午後三時より住吉町銀鈴において座談會を催す由

鐵嶺
慰安映畫會の盛況

本紙讀者慰安滿洲建國映畫は既報の如く五日夜當地演藝館で開催されたが當夜は特に鐵嶺附近の兵匪討伐映畫が上映せられ警察官を始め義勇團員等多數の顏觸れが見えるといふので觀衆は定刻前より押よせ非常な盛會であり吉林長春奉天等の建國映畫に次で鐵嶺の映畫が上映せられ青木署長や渡邊警部野中義勇團中隊長の顏や乘馬から墜ちた遠藤巡查など當時の情況が展開して喝采を博し最後の遼西掃匪は流石に滿鐵の力による映畫だけあつて微細な點まで明瞭に映り觀衆に多大の感動を與へ十時散會した

ラヂオ講座 開催

鐵嶺に於けるラヂオファンの激增は別項の如くなるが鐵嶺郵便局、電燈局滿鐵社會係聯合主催の下に十日午後七時より滿鐵クラブに於てラヂオ講座を開催斯界の技術者を招聘しラヂオに關する簡單な取扱ひ方法や質疑に回答を與へる由入場無料ファン多數の出席を希望すると

滿期兵を主賓に
八日送別會

來る九日鐵嶺を出發內地に歸還する鐵嶺守備隊滿期兵八十名を主賓とする鐵嶺時局後援會主催の送別會は八日午後四時より公會堂に於て盛大に催ふされる

撫順
鮮童の惡戲

三十日午前十一時頃車庫より大和公園行きの第二〇五號電車が楊柏堡橋附近に差懸りたる際突如十六七歲の鮮童が軌上に薔子を置いて電車の運行を防害逃走したので、運轉手山元盛利（ ）は急停車してこれを追跡引捕へたが、この者は目下當地鮮人避難所に寄宿中の南延孝（ ）と判明撫順署に引渡された

花祭敬老會

撫順佛教聯合會では十日午後一時より花祭敬老會を催すこととなり在撫七十歲以上の高齡者に對し六日夫々案內狀を發したが、案內漏れの向は天地山まで遠慮なく申し出られたいと

炭塊

▲撫順聯合會では十日午前八時より永安臺西公園前俱樂部に於て春季素謠大會を催す由

▲六日來撫した入江たか子一行は午後一時より守備隊警察署を訪問慰問したが、樂天館にて六七日夜間は一般公開七日晝間は軍人警察官を招待慰安會を行ひ、樂天館は近來稀なる盛況を呈した

◇東六條通の撫順圍碁研究會は東四條土曜俱樂部前に移轉し同時に內容を更新したが、近く右披露をかね碁大會を催すと

瓦房店
青訓入所式

瓦房店青年訓練入所式は四月五日午後四時より瓦房店小學校に於て舉行中條校長の訓示、新入所者の宣誓あり三時散會した、なほ今年度の入所者は十五名だが近來瓦房店青年訓練は著るしく發達を遂げここに昨年九月滿洲事變勃發以來は軍隊警察官の活動を援助し且つ軍隊出動の留守中は殆ど青訓機關の中心となつて治安の維持に力め遠大なる功績を修め市民の賞讃を受けてゐるとする傾向がある入所後は協同和衷同胞の先驅者として活躍する訓練を受け精神の擴練さ體育增進に力を注ぎ邦家の爲め倍々努力せられん事を望むと目的心得につき訓辭を受け入所生として宣誓をなし午後五時半終了した

普蘭店
兩署長歡迎會

今回着任した亘民政、大場警察兩署長の歡迎會は居住民會發起で四日午後五時より役所講堂に於て開催された當日官民有志の出席百數十名近來の盛會であつた永井會長の歡迎の辭に對し兩署長の挨拶あり和氣靄々の間各自談笑意志疎通の機會を得て歡を盡し七時半頃一同散會した

兩課長新任

當地民政署の庶務財務兩課長は從來志利縣が兼任して居たが今回同人勇退により其後任として旅順民政署より吉岡屬が財務課長として四日零時四十分着任した又庶務課長としては大連民政署の本田屬が來る十日頃着任される筈

安東
公會堂に 一名畫を

元奉天特務機關長であり現在東京に居住の貴志中將より此般安東公會堂に寄贈された日本畫大幅は具師齋藤氏の手に依り愈々此の程完成したので直に同公會堂入口正面に掲げられた、右畫は昨秋の展に入選したもので四季の草花に美少女を配したものである、入選當時は婦人雜誌其の他に掲載、繪葉書ともなつてゐるから一見して居る者は直に納得されるものと思はれる運屋辰雄畫伯の手になる幅は六尺、長さは十一尺と云ふ頗る堂々たるもので公會堂內を壓してゐる　同畫伯は貴志中將の知友で未だ年若くして拔群の技倆あることは周知の事實でその將來は非常に囑目されてゐる、畫は貴志中將が右畫伯より寄贈を受けたものであるが更に中將の緣故者壹岐濤泉堂院長知友たる國境每日社長吉永成一氏が安東居住たるの故を以て特に安東公會堂に寄贈したものであると

在鄉軍人へ寄附

五日二十歲前後の奧樣風の美人が安東署を訪れ窓口より高山署長宛一通の封書を投げ込んでそのまゝ立去つたが「無名氏」として金五圓在鄉軍人の慰勞金として寄附したものであつた

旅順

新學期を開始した旅順語學校の授業開始は十一日（月曜日）に變更された

◇佐賀縣地方課長に轉出した松田芳助氏は五日在旅各方面に謝狀を寄せた氏の下宿は佐賀市赤松町三十…

◇退官した旅順高等女學校教諭島田央雄氏は五日午前九時三十五分發列車にて家族同伴多數の子弟知友見送り裡に出發

◇退官した警視田中定三郎氏は五日各方面を歷訪在任中の挨拶を述べ氏は當分滯旅の由

◇退官した元旅順郵便局長草野友次郎氏は五日各方面を歷訪挨拶を述ぶ

おめでた

▲朝日町一ノ一五　伊豆昌泰氏三女カツ子孃三十一日出生
▲同佐藤久太郎氏三女壽恵子孃二十八日同上
▲明治町一八ノ六　小林源一氏三男昭弘君二十九日同上
▲楊樹溝　荻井織夫氏長男英哉君二十四日同上

第二の反抗（195）
三宅やす子　阿部金剛畫

冷たき心臟？（七）

「いけないわ。あなたは、私の氣持がまだよくわかつてないのね」

佐枝子は歎息をして、

「私の役目はまだ大變なのよ。陽子を自由な朗かな娘に育てゝ、陽子がひとりで自分の戀人を選ぶまで、私は前の結婚生活が續いてる氣持なの——數衛に對してどうつていふんぢやないのよ、結婚は、それほど永い責任を女にかぶせることだつたのよ。さうとも知らずに、一時の自棄で、そんなことになつた私は莫迦だつたけど、爾んだことだから仕方がないわ。陽子

「女が想ふ人をほんとに慕ふきもち、お喜美さんは、わかる人らしいわ。あんなしほらしい戀人つてたんとないと思ふわ。默つて、つゝましく、ひとりであなたの事許り思つてるのよ」

「そんな舊式なこと——僕には嫌はしいばかりだ」

「それは、あなたのお氣持にまかせるわ。でも——私が歸ってしまつたあとでよく考へてあげて頂戴。いくら便りを斷たれても、うろうろんだりしないで、じつと想ひつめて居る女の、深い、深いきもちをね」

だけは、ほんとの女にして見せるわ」

「あなたは、自分の事許り考へて居るの？」

「イ、エ——それがあなたにも幸福なの。好きな人同志は永久に好きよ。一つ家に住まなくても好きよ。逢はなくても——これだけはどんな魔術でも、ごまかしきれないわ、あたしはあなたが好きなの、ほんとに好きだつたの。それでいゝの。結婚が出來なくても、口惜しくないの」

「わからない。僕には、さつぱりあなたの氣持がわからない」

「さう？」

佐枝子は寂しさうに

「いまにわかつて頂ける時があるわ。無理にとはいはないけれど、あなたがお喜美さんと、家庭を持つて下されば、お喜美さんはきつと、あたしの此氣持わかつて、きつと要らない嫉妬を起したりしないと思ふの。お喜美さんを貰つて下さることは、あたしにも救はれるの」

「…………」

「無理な結婚をすることは、此上私の方向を二重にも三重にもこんがらかせてしまふのよ。女は、子供を持つと、さう單純にいかないのよ」

「…………」

「私たち二人の結婚は、無理が多いと思ふの。私は陽子を育てゝしまつてから次の結婚のことを考へるわ」

「ぢやあ、あなたは、その時、誰か他の人と？」

「今からそんなこときめられないわ。でも、私がそんなさきになつて、かりに誰かと結婚しても、あなたは、あたしをきらひにはならないでせう？」

「…………」

「ね。妻にしなければなんて、そんな所有品みたいな愛情ぢやないでせう」

「僕は——僕は——」

「さうぢやないつて云つて頂戴——あたしは、さんざ苦んで、やうやつと、こゝまで考へて來られたのよ」

Kongô

春と病ひ
血管硬變を治さぬと腦溢血や狹心症で生を斷たれます

警告
春は血壓の亢ぶる時、腦溢血を起す時、狹心症發作の時腦・經驗へる時、動脈硬化進行の時、神經痛リウマチスの再發する時、實に春は攝生治療を怨せに出來ぬ時です

＝智識階級の病＝
花咲く春に最も多く發病する恐るべき病は腦溢血と狹心症で本病の原因は動脈硬化症即ち血管の硬變であります。

壯年から中老、智識階級と有產階級、而も有爲の人々が一朝本症のために生を斷たれてしまひ、而も文明につれてます／＼增加するといふことは文化の弊害がいかに多くの人々を知らぬ間に血管硬變に陷らしめつゝあるかを察するに餘りあるものであります。

血管硬變を早く氣付いて攝生治療の途を講ずることが最も大切であります。

＝狹心症の原因＝
恐怖の狹心症も其因は心臟の冠狀動脈硬化症であります、腎臟炎の原因は腎臟動脈硬化症であります、腦溢血中風俗にいふぶちうきの原因は腦の動脈硬化症であります、前にも述べました通り此恐怖の病から免がれ得る唯一の方法、所謂豫防法は第一に動脈硬化を早く氣付いて治療を加へることです、然らばいかにして早く知ることができるかと申しますとキット現はれるところの自覺症狀といつて自分自身で解かる不快な氣持によつてほゞ察することが出來得るのであります。

＝アヽ苦しい＝
狹心症の前兆心臟冠狀動脈硬化症の症狀は僅かばかりの坂を上つてもスグ動悸息切がはげしい又絞心といつて胸が絞めつけられるやうな感じがして非常に息苦しい所謂呼吸困難を自覺する、年齡は腦溢血と同樣大抵五十歲以上の

心身共に比較的シツカリした現に活動しつゝある人を侵します、又輕い浮腫が現はれることもあります腦溢血の原因の腦動脈硬化症の症狀は、肩が非常に凝り首筋がつまりめまいがする、耳鳴がする、頭が重く、頭痛不眠を起す、便通が毎日思ふやうにない、血壓を計れば病的即ち百六十ミリ以上に亢進してゐる、其他腦神經衰弱によく似た症狀が現はれるものであります。

＝夜小便回數＝
萎縮腎と云ふ症の原因の腎臟動脈硬化症の症狀は手足がしびれたり、輕いめまひが時に起つたり、顏面や手足に浮腫が現はれたり、全身疲勞の感を覺え、小便の回數が多く就寢後一度か二度は必ず排尿に起きるものであります、そして尿と共に重要な榮養素の蛋白が下るから全身は漸次衰弱して顏面は多く蒼白となります。

以上に述べた樣な症狀を自覺したときが攝生治療の必要が迫つた時であります、これを等閑に附してゐるから不慮の難病にかゝるのであります、

＝酒煙草は禁物＝
酒と煙草とは大禁物で、大酒と過多の喫煙、大動物の肉食、心身の過勞、蛋白質を多く含む食物、熱い湯に這入ること等を避けねばなりません、其他の攝生法は紙面の關係上省きますが當洋行の海貴來に添附してある攝生法に委しく述べてあります

治療藥として王座を占むるものは海草療劑の權威海貴來であります往年京都帝大名譽教授醫學博士足立文太郎先生發見の如く日本人の動脈と西洋人の動脈とは非常に異つてゐますから日本人の動脈病には海貴來が一番安全で效果も優れてゐます、これを每日常用することが以上各部の動脈硬化症に治療が届いて血壓も下り腦溢血や狹心症から逃ざかり延命長壽を完ふすることができ得るのであります、

＝悲觀無用中風＝
不幸中風（腦溢血）に罹り半身不隨に苦しむ患者も決して悲觀せずに毎日海貴來を缺かさず服用すれば迅かに快方に導かれ又再發も豫防することができます、これまでの權威者がいかに多數、海貴來によつて救はれ、且つ救はれつゝあるかは毎日到着する感謝禮狀の數しいのを見ても明かであります。

海貴來適應症
動脈硬化症、腦溢血、血壓亢進症、中風症、腦充血、腦神經衰弱、神經痛、リウマチス、ヒステリー症、四季亢進症、頭痛、不眠症、便祕、利尿、肩のコリ、腰痛等

海貴來定價
百九十二錠入二圓、四〇八錠入四圓、六百四十八錠入六圓、千二百錠入十一圓、二千四百錠入二十圓
郵便カハセ又は振替註文は送料內地無料代金引替は送料切手廿五錢必ず前納のこと。
全國到る處の藥店にあり

口病理說明書御申越次第無代進呈

東京市本鄕區菊坂町五十二番地
本舖　河合洋行
振替東京四六一八二　電話小石川五一二二

海貴來で効を奏し感銘せる人々

腦溢血で二ケ月も半身かなはず食事は素より大小便まで家族のものにとつてもらつてゐた患者が海貴來を服みはじめ一ケ月半目に室內は杖も持たずに步行ができる樣になつたと大喜びで感謝の禮狀を寄せられた人。

……◇……

動脈硬化症性の中風で一年半も手足がしびれ、半身不自由で困臥した人が海貴來二三ケ月連用した結果快癒し元氣で働いてると感謝狀を寄せられた人。

……◇……

某醫師が動脈硬化症と萎縮腎を併發してゐる患者にいろ／＼藥物を與へてみたが思はしくなかつたものに海貴來を處方した所が數時間後に非常に尿量が增加して翌日は大便快通と同時に食慾は增進し僅かに新陳代謝が旺盛になつたそして宿痾の痲ヒととらぬ有樣である。

浮腫あるものが七日間で奏效したといふ某醫師の報告があつた

……◇……

又腦溢血で右の手足が利かず土地の某醫師の治療を數回受けたがなか／＼はか／＼しくなかつたのが海貴來を知つて直ちに近所の藥局で買求め服藥すること丁度二週間今は立派に右手で手紙を書くやうになつたと禮狀を寄せられた。

……◇……

かふいふ樣な海貴來信服者の禮狀や感銘の意を表されてワザワザと禮にお出での方が引きも切らぬ有樣である。

代理店　大連浪速町本町通　電話二三二〇二番　日新堂藥局

聯合艦隊の萬歳三唱

きのふ大連官民代表を招き

金剛でアットホーム

（前略）…ゐる諸君に對し多大の敬意を表しその健康と御奮闘を祈つてゐる、滿洲問題もこれからが本舞臺で幾多困難な問題も起つて來やう、われ／＼軍人も微力ながらお力添へをする心算であるから何卒自重自愛して皇國のため御盡力あられん事を希望する

あるが充分行き屆かなかつた事もあり衷心よりお詫びする、今回の上海事變に際しては赫々たる偉勳を顯した聯合艦隊、この聯合艦隊を目のあたりに見、且つその聯合艦隊に御招待に預り誠に光榮とする處であり感謝に堪えない次第である、只今は司令長官より適切懇篤なる激勵のお言葉を頂戴したがわれ等市民は誓つてそのお言葉の如く皇國のため奮闘する覺悟である

と謝辭を述べ大内市會議長の發聲で聯合艦隊の「萬歳」を三唱互に盃を擧げ健康を祝し和氣藹々裡に散會、同三時忽ち起る惜別の軍樂に送られて一同海の浮城金剛を辭した

埠頭の人出は四萬

けふ第一艦隊は出港

（前略）…茶店にドカ／＼と入つたのが一等水兵五名許りキヨロ／＼場所を探してゐたが母親連れの美しい娘さんを見つけると、肘でグイ／＼合圖をして「美しいれ、綺麗だれ」

艦*隊*ス*ナ*ツ*プ

（前略）…メートルをあげてゐる、なるほどうすりい丸は大檢の美妓連の赤襟れが色つぽい

☆　☆

中で散見のスナップ、菓喫茶、春陽がさしてブラジルコーヒーの芳香がウツトリさせる、その喫…

滿洲館で第二艦隊招待宴

滿鐵では目下大連碇泊中の末次第二艦隊司令長官以下各艦長幕僚幹部等十九名を七日正午滿洲館に招待滿鐵側から内田總裁、伍堂、山西、大森各理事、山崎、市川、武部各次長、杉本秘書役等出席のうへ招待晩餐會を開いたが午後六時半から先づ映畫、滿洲破邪行第二篇「嫩江を越へて」を撮影し一同直に食堂に入つた、席定まるや内田總裁滿鐵を代表して歡迎の挨拶を述べ末次長官これに答へかくて歡談に時を移すうち盛會裡に同九時すぎ分散會した（寫眞は挨拶する内田總裁）

休業中の損害賠償請求か

取消抗告を提起中の注目さる熊井洋行の假差押

差押へ處分に附せられ目下休業中の市内伊勢町五四番地旅行用具店熊井洋行に絡る訴證手續上の違法が發見され今度は反對に熊井側から原告の社團法人ジャパン、ツーリスト、ビユーローを相手取り、休業期間中に生じた損害賠償の請求訴訟を起さんと準備してゐる

即ち熊井洋行主熊井元吉氏は家屋賣渡擔保十七萬圓の債務のため去る二月中旬社團法人ジャパン、ツーリスト、ビユーロー理事村上義一氏の代理人寺島(田)辯護士から債權請求訴訟を起され、次いで假差押へ處分の決定を與へられて休業の止むなきに至つたものである、然るに熊井側代理人五泉辯護士は債權訴訟の原告名義は「社團法人ジャパン、ツーリストビユーロー理事村上義一」であるに假差押執行申請に際して村上理事の寺島代理人に宛た委任狀には單に「ジャパン、ツーリスト、ビユーロー理事村上義一」であり、これを以つて地方法廷に申請、假差押の決定が與へられてゐる

即ち昭和二年までのジャパン、ツーリスト、ビユーローの組織は單に同名義を借受けて内んど個人經營の形態を有してゐたものか、同年七月九日から社團法人と改組されたもので、熊井は大正十五年個人經營のツーリスト、ビユーローとの間に家屋賣渡しの假契約を結び、昭和二年十二月一日本契約を結ぶに至つたもので、社團法人のツーリスト、ビユーローとは何等の契約もなさず無關係である、よつて社團法人たるツーリスト、ビユーローが債務の請求訴訟を提起する資格がないといふ理由のもとに目下旅順高等法院假差押へ取消抗告を行つてゐるが、高等法院に於て取消決定を與へられた場合は休業期間中損害倍償を社團法人たるツーリスト、ビユーローに請求すべく反訴の準備を進めつゝあり成行を注目されてゐる

兩宮家から繃帶御下賜

【東京六日發】竹田宮、北白川宮御兩家より恤兵部に繃帶三百八十三捲四十九包下賜あらせられたので一同御仁慈の程に感激奉天に向け輸送する事となつた

病人相次ぐ魔の甘井子支局

海務局員間に大恐慌

大連醫院で夫の看護中、不幸續きの身を悲觀して哀れにも階段より飛降自殺をした海務局甘井子支局長山口辰兵衛氏秀子夫人に關しては既報の如くであるが、これに絡まり最近海務局では面白からざる説が行はれてゐる、即ち海務局甘井子支局は昨年六日開設以來病人續きで先づ最初傭人が腸結核で死去したのを最初の犧牲者として次々に病にたほれ既に支局長山口技手の斃れると共に同局は全滅の形となり、本日初めより毎日本局より海事課並びに檢疫課より一名宛出張執務辛うじて事務執行に支障を來さなかつたものだが、今日では局員いづれも甘井子行を好まず地獄行きとさへ稱してゐたものであるが、局員が次々に病に斃て行くには何等か理由がある筈にかゝわらずわづか一二回の消毒で事を濟ませ、徹底的に大消毒を加へざりしため延いては前記の如き悲慘事を惹起せしめたものだと云はれてゐる

除隊兵歸國

十日御用船宇品丸で

滿洲事變以來赤い夕陽に浴び乍ら極寒と戰ひ兇暴な敵軍に向ふに遡し各所に輝く戰績赫々たる偉勳を樹てた獨立守備隊並に旅順重砲兵大隊の滿期兵約八百六十名は除隊延期中のところ今回目出度く除隊される事となつた即ち獨立守備歩兵第○大隊は九日午後四時五十分大連驛着、同第○○○の三大隊は十日午前七時驛着、同第○大隊は十日午前八時驛着の上十日午後二時乙埠頭に繫留中の御用船宇品丸に乘船同三時内地に凱旋する事となつたなほ旅順重砲隊獨立守備隊第○大隊の大連着時刻未定なるも同船にて凱旋の豫定

武勳輝やく上田部隊きのふ鞍山に凱旋

密林地帶の戰術に貴い體驗

上田隊長征戰を語る

敦化より王德林軍を追ふて寧安海林を經てハルビンより南下し六日午前十時十五分軍用列車にて長春を出發した武勳に輝く鞍山上田部隊は途中沿線の盛んなる送迎を受け七日朝九時四十五分鞍山驛に到着した、この日天氣晴朗にして春日の陽光日さん／＼と降り注ぎ天には一點の雲もなく地には若草の萌え立つ絶好の凱旋日和であるこ…

れよりさき驛頭には大石橋に歸連した味岡隊を送れる市民の刻々と增加し表中のホームより驛前一帶にわたりうずめつくし歡喜の渦を卷くその數無慮三千に達す打振る小旗と歡呼の聲に迎へられた上田隊長以下有志達は驛前通兩側に堵列する將軍小中學校公學校、青年團の浴せる萬歳の聲の中を歡迎會場に入れば待ち設けた製鐵所工場バンドが守備隊の歌のメロデーを奏で正に歡喜のクライマツクスだ小野寺時局委員會長の熱誠あふるゝ歡迎の辭に上田隊長はこの市民の熱意に感極まりうれし淚さへうかべ心からなる謝辭をのべ柳町美豚連總出の幹旋に冷酒を酌み交し松木署長發聲にて○○隊の萬歳を三唱する、かくて十時二十分宴を終り隊は歩武堂々鞍山神社に戰勝…

の報告をなし懷しき兵舍に入つたなほ途中列車内に迎へた記者に上田中佐は長途の征戰に燒けた頰を撫でながら語る

本隊は日本軍未踏の地である敦化奧地の千古不斧を誇る大密林地帶を突破したのでその苦心は並大抵ではなかつた七百メートル位の山上で野營もした水が無くて雪を二晩とかして飯をたいた通信機關としては携行した無電のみであるが敵と戰鬪中無電を砲擊され身をもつて機械をかばうたために尊い犧牲となつた戰死兵もあつたあの附近の敵は長年山岳から密林を横行し地理に詳しいだけ始末が惡い、まるで山猿だ今回の實戰で密林地帶における戰術に尊い體驗をしたが自分は幸ひ任務の一切を達成し得たことを部下一同に深く感謝してゐる【鞍山電話】

東部線横道河子驛に反吉軍來襲し掠奪

邦人の安否氣遣はる

【ハルビン七日發至急報】七日午後一時頃東支東部線横道河子驛に反吉林軍約三百名襲擊し來り掠奪を開始した、同地にある邦人十六名はハルビン領事館に救援を求めて來たが今のところ救援の方法なくその安否頗る氣遣はれてゐる

つてゐる元二十二旅劉萬魁の率ゆる反吉林軍が同地の明け渡しを要求し來り交涉決裂の結果反吉軍は七日同地より北方三道河子に主力を集中し二時間の行程の地點まで迫つたので吉林軍は七日午前十一時横道河子を捨てた、同地には露人多く居住し本部線第一の人口多き町で在留邦人十六名あり石橋民會長は危險を感じて急をハルビン總領事館に報じて來たので總領事館からは特區警察に保護方を求めると共に在留民全部に七日發列車でハルビンに引揚げよと命じた

在留邦人に引揚命令

ハルビンへ

【ハルビン特電七日發】東支東部線横道河子の吉林軍に對して王德林と連絡して東部線各地を荒し廻…

方正の皇軍は哈市引揚げ

工兵全部裸となつて流氷の石頭河で作業

【ハルビン特電七日發】方正に入城した我軍は同方面の守備を季文炳麾下の吉林軍に任せ皇軍は全部ハルビンに凱旋する豫定で○團司令部は既に烏吉密河に到着した方正方面の各河川はこゝ兩三日の暖かさで全部解氷し氷の破片を混じえた濁流が流れてゐるので皇軍の引揚げにそなへるため工兵中隊は石頭河の架橋工事に着手し兵員全部全裸體となつて胸を沒する水中に入り決死的作業に從事してゐる濁流に押し流されてくる氷の破片は兵士の身體にあたつて負傷するも、有り人間業とはいはれない難工事である、なほ反吉林軍は三姓方面に向け七日もまだ退却を續けてゐるが我軍は追擊せず我飛行隊援護の下に吉林軍が追擊してゐる

露人從業員家族引揚

國境續々增兵

【ハルビン特電七日發】ソウエー…

トは皇軍の方正方面進出により反吉林軍が國境越えて露領に侵入するを防ぐため黑龍江を距てた國境方面に赤軍を續々集結し騎兵偵察兵は國境を越えて滿洲内に侵入してゐる、また一方反吉林軍が再び東支東部線方面に進出し混亂狀態に陷るを豫想して同方面のコムソモウルを動員し自警團を組織し東部線從業員の家族は全部引揚げさせた

禁酒禁煙運動

未成年者のため

未成年者に對する生理的害惡、道德的危險を警醒せよと高らかに叫ぶ滿洲社會事業協會、全滿敎化團體聯盟、全滿婦人團體聯合會の未成年者禁酒禁煙運動は七日全滿一齊に開始された、この日主催側は沿線二萬枚、州内三萬枚のビラと沿線一千枚、州内四千枚のポスターを配布しその宣傳に努める一方第一中學校では山川八道氏、第二中學校では康太郎氏それ／＼禁酒禁煙の講演をなし趣旨の徹底に努め夜は放送局に依賴して「禁酒禁煙の夕」として左のプログラムで放送した

▲挨拶岩井勘六▲講演「時局と禁酒禁煙」脇屋次郎▲西部合唱（イ）禁酒同盟の歌（ロ）禁酒青年の歌（ハ）少年禁酒軍▲その他童謠、漫談、浪花節、ラヂオドラマ

齲齒豫防デー

六月四日に大々的に擧行

昨年六月大連齒科醫師會の主催で大連全市に亘つて執行された「齲齒豫防デー」は全會員の努力で豫期以上の好結果を見たので、本年は來る六月四日全會員總動員の下に大々的に第二回齲齒デーを催すこととなり、關東廳學務課並に大連市役所衞生課が後援してその徹底を期することになつた

當日は學校で、街頭で、飛行機により數萬のビラ、マーク、パンフレツト類を一般に配布し要所／＼にはポスターを揭げて一般の齲齒に對する注意を喚起する計畫である、又日の出町クラブ、常盤、嶺前、松林、霞の各小學校其他二ケ所に無料齒科相談所を設けて一般の齒科の相談に應じ、各小學校では全生徒を集めて齲齒豫防に關する講話をなし、日下大連齒科醫師會長の一般口腔衞生に關する講話をJQAKから放送する等各種のプランを立て、委員等は連日越後町島喜ビル三階大連齒科醫師會員クラブに集合して準備を進めてゐる

PA卓球大會

十七日に開催

滿洲卓球界恒例の本社並に滿洲卓球協會後援體育堂運動具店主催のPA卓球大會は愈々來る十七日開催することに決定した參加規定左の如し

▲場所　未定

▲用球　PAボール

▲出場資格　左記選手を一チーム一名宛つゝを含む一組五名

選手氏名、宮内、峰、齋藤、三田、吉丸、川久保、川上、渡邊下重、中村、山路、作花、相島高橋、田谷、田代、針原、岩崎

▲參加料　一チーム一圓五十錢申込と同時に納入のこと

▲申込場所　連鎖街體育堂運動具店

▲申込締切期日　四月十四日迄

▲組合抽籤　四月十五日午後五時體育堂内で

松林見學團

【ばいかる丸無電七日發】去る三月二十日大連を發し二旬に亘り東京を始め大阪京都名古屋等故國偉大なる文化の發達を見學し併せて名所舊蹟を訪れて心ゆくまで懷しき母國を探つた松林小學校母國見學團も一昨五日神戶より乘船瀨戶内海の風光を賞で靜かな航海を續け昨六日愈々最後の港門司に別れを告げ依然として平穩な海の旅を續け第三日目の今日は朝鮮沖を通過し近附く明日の上陸を樂しみつゝ船内を見學後茶話會を催し回想談に花を咲かせ一同嬉々として大元氣である、なほばいかる丸の大連入港は午前八時前後の豫定である

不案内から宿泊強要

農安から歸り

六日午後六時半頃長春附屬地内寶山マツチ會社内に吉林鐵道守備兵約五十名が侵入し來り宿泊を強要したので同會社の…ざる…堺…拒絕したところ

…反抗的態度を以て暴行を働くため長春警察署に急報した、報に接して警察署では時節柄直に守備隊と連絡出動して事情を聽取したところ該兵士達は去月二十七日農安の匪賊討伐に出動した滿洲國軍兵士で六日朝長春に引揚げて來長、市内の地理不案内のためかゝる間違ひを生じたものと判明、警察の計らひで城内の旅館に兵士を收容して落着したが時節柄大騷ぎを演じた（長春電話）

執政溥儀氏にカルピス献納

東京カルピス製造株式會社海外部主任小島自助氏は過般來、滿洲國視察の途にあつたが、七日ハルビンより來長、午後二時より執政府に伺候滋强飲料カルピス四打入一箱目錄を添へて執政溥儀氏に献納の榮に浴した、なほ國務總理鄭孝胥氏にも同樣四打入一箱を贈るところあつた【長春電話】

三氏送別會

大連言論界關係者を中心とした大連市民有志主催の前大連郵便局長和多野健藏、同電話局長土屋義郎及び前大連民政署庶務課長富田吉三氏の送別會は八日午後六時よりヤマトホテルに於て開催、西方滿洲報社長の挨拶に續いて三氏の謝辭あり、來會者五十餘名で盛會裡に同八時半散會した

うすりい丸招宴

六日初入港した大阪商船うすりい丸では七月午後一時より市内各方面の有志多數を招待してアットホームを催したが來賓者一同は宴に先だち先づ船内を一巡しその最新式な設備とモダーンな裝飾に一驚し次いで甲板に設けられた模擬店で酒間美妓の斡旋で大いに歡をつくし同五時半盛況裡に散會した

安樂椅子

「内田總裁が辭表を出すかも知れない」この噂が總務部を中心にして滿鐵中に起ると給仕までが心配さうにヒソヒソ話をはじめて四時を過ぎても歸らうとはしない「好い人だのになあ」これが異口同音の評だ

……◇……

そしてこの噂を知るか知らぬか内田總裁は七日午後三時記者團と會見、その時はまだ政府から何等の通知のない時であつたが記者團の「けふの總裁は非常に晴やかに見えますが」とのぶしつけな質問に答へ「俺はいつも同じだが君達の見る眼が變つてゐるからだよ」と輕く笑ひ乍らしかも言葉を次いで

……◇……

「どうや海はよい全く天空快晴だ、これで光風霽月と來れば上めたものだ」と大笑したが記者達一同はその言葉になぜか胸はずむ打たれた氣持がしたのであつた。

曙の鐘 (249)

倉田潮
河野想多畫

裁きの日（四）

よもぎが門外に出て來たのを見ると、マリアは走りよつて、
「何うしましたの。何うなつたの」
と急きこんで訊いた。よもぎは激しい亢奮がまだ冷めきらない顔に、もつてつけたやうな笑ひを浮べて、
「マリアさん、あんた、内へ這入らなかつたの」
「滿員だつて、守衛にとめられたのよ」
「さうなの」
「だから樣子が訊きたいのよ。裁判の結果は何うなつたの」
「私、それ知らないのよ」
「何うして」
「退場させられたのよ」
「何う云ふ譯なの」
「初め駒太郎が呼び出されて住所姓名を訊かれて、それから一應取調べられて──私、餘り亢奮して夢中になつてしまつたので、はつきり覺えてゐないのよ、でも、多分さうだつたと思ふわ──駒太郎はいろ〳〵なことを檢事に訊かれてゐる中に、前々から胸に持つてゐた不平が暴發したのでせう。怖ろしい大きい聲で警察や裁判所の處置を攻撃し始めたのよ。私、それを聞いてゐる中、とつても痛快に思つたの。警察や裁判所は罪をしらべるのでなく、罪を拵へるのだ、て云ふのよ。春木も自分も其の拵へた罪の材料になつたので、眞の罪には決して關係はなかつたのだと云ふのよ。私、心の中で手をたゝいて、喜びのダンスを舞つてゐたのよ。ところが檢事の奴が駒太郎に急所をつかれたので、かん〳〵に怒つて演説をやめろと云ふぢやないの。十分、腹藏なく云はせて、それから罪を定めるのが公判ぢやないか。それを駒太郎に口を利くなと云ふのよ。それぱかりか駒太郎がなほ演説をやめないと、警官に命じて駒太郎をもとの席に無理につれ戻させやうとするぢやないの。私、口惜しくつて口惜しくつて、さう〳〵傍聽席から躍り出して、檢事にむしりつかうとしたのよ。それから何んなことをしたか、何うなつたのか、餘り逆上したのではつきり覺えてゐないの。多分私、警官につかまつて退場させられたらしいのよ」
「まあ、さうなの」
とマリアが驚くと、良子もそばから口を出して
「横暴だわね」と云つた。
「私、大山の身内の者で、大山の會社に務めてゐるんですけど、あの狒々爺は勿論、あけみだの壯三だのて奴、虫づが走るくらゐ嫌ひなのよ」
「それでは姉さん、また裁判はすんでゐないのでせう」
「たえ子さんなぞはまだ出て來ないの」
「ぢや、まだすんでゐないのだわ」
「結果は何うなるでせうね」
「何うせ駒太郎や春木さんが罪になるにきまつてゐるわ。あけみの奴がもうちやんといろ〳〵な方面に手を廻しておいたでせうから…」
「だつて判事や檢事なんて人達はそんなてには乘らないでせう」
「いゝえ、マリアさん、それは違つてゐるわよ。現代の社會機構に於て金、物質なるものが如何なる勢力を持つてゐるか。マルクスの如きは歴史そのものが物質によつて動くのだとまで云つてゐるわ。代議士だつて法官だつて金に動かされないものがあるもんですか」
「だつて、人間の精神が……人間の精神をそんなに穢すものは、私いやだわ」
マリアと良子がまた議論を初めてゐると、そこへ裁判が終つたものらしく、大勢の傍聽者が洪水のやうに押し出して來た。

新刊紹介

▲滿洲寫壇（四月號）レンズを眠らしさても奇態な動物の眼の種々相（河内三雄）印畫評（淵上白楊）通俗寫眞講話（はるみち）滿洲のマーケットに於けるイーストマンとアグフアの製品（H、A生）同社懸賞寫眞が八篇發表されてゐる（定價三十錢大連市山吹町三八新樹社發行）

▲無線電話（四月號）ラルフ、ストレンヂヤー氏のラヂオ科學、初めてラヂオを聽取する方々のために、電氣蓄音機の研究とラヂオ覺書、電池式高周波二段五球式製作法、附錄として世界に於ける短波放送局表がある（定價五十錢、東京市日本橋區通一丁目（一日本無線電話普及會發行）

けふの放送

東京 JOAK

四月八日午後六時三十分
▲宗教講座（靜岡より）釋尊降誕に就て「可睡齋主」高階瓏仙▲掛合噺（金の生る國）東清駒、東松子東駒千代▲富本節（女婦酒替ぬ中仲、鞍馬獅子）淨瑠璃富本豐前、同豐千代、同豐國、三味線富本豐路、同豐美代、同豐常▲映畫物語（ニユームーン）仙石雷溪

大連 JQAK

四月八日（長唄の夕）
▲午後六時五十分　ニユース
▲露語講座（テキスト第三十一課）大連語學校講師グロースマン
▲長唄（鞍馬山）唄鈴木秀峰、同守谷耕二、同橘秀華、三絃中村愛子、同淺野ミヤ子、同田中ヨシ子
▲長唄（石橋）唄堀進、同清水恭二同安藤乃保留、同鈴木秀峰、三絃中村愛子、同内山花子、同淺野ミヤ子、同田中ヨシ子
▲長唄（吾妻八景）唄秋山一郎、同本鄉富士雄、同橘秀峰、三絃中村愛子、同内山花子、同田中ヨシ子
▲長唄（土蜘蛛）唄吉住小之藏、同安藤乃保留、同清水恭二、同本鄉富士雄、三絃中村愛子、同淺野ミヤ子、同田中ヨシ子、同保利津や子、補導吉住小之藏
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニユース

第二回 滿日特選碁戰

先番 橋本宇太郎（四段）
渡邊英夫（三段）

—【5】—

●八一ヌの九　○八二リの十二　●八三ルの十　○八四リの十一　●八五トの十　○八六リの十四　●八七トの十一　○八八リの十三　●八九トの八　○九〇ニの四　●九一ハの二　○九二ハの十八　●九三への十七　○九四ホの十八　●九五ロの十七　○九六ロの十八　●九七イの十八　○九八ホの十六　●九九ホの十五　○一〇〇への十八

八四粘ぐ

對局者の感想

白曰く　九〇ではぶくと黒から（への二の七）の出を打つて後（ホの四）へはれ出すのがありますから

白曰く　九二は考へものでした此の手で（トの六）透りに圍つて居て相當打てさうです

アダムソン　ジグス　熊さん美人探究

C.6　Saburo

御園白粉

當籤番號發表

一等	二等	三等	四等
1776	298	865	269
	922	1208	351
		1720	415
			1293
白金腕時計　一個	金側腕時計　一個	合金製莨セット　一個	コーザン石鹸　半打
	ベスト寫眞機　一個	旅行用化粧具組合　一個	
	絞錦紗大巾兵兒帶　一筋	吸物椀（蒔繪）　五客一組	
	鋼鐵製手提金庫　一個	純毛合シヤツ（上下）　一組	
	美術錦型半鋼火鉢　一個	美術銅製花瓶　一個	

・以上すべて各組共通番號です・

蜂ブドー酒
愛飲家優待特賣

殺到に次ぐ殺到の盛況裡に蜂ブドー酒愛飲家特賣を締切り次で本社樓上に於て廣告取次社及所轄警察署員お立會の下に嚴正抽籤の結果上記の通り當籤番號を決定いたしました景品は二等三等とも御希望の品拜承の上にて何れも一ケ月以内に御送附申上げます　御送附済の漫畫繪葉書の方々へは規定に依り囊に御送附済の漫畫繪葉書の方々へは規定に依り囊に御諒承を願ひます　終りに應募者並に販賣店各位の熱烈なる御援助に對し厚く御禮申上げます
（註）住所氏名不明の分及包紙のレッテル以外（口金、壜のレッテル、包紙）に依り御申込の分は規定により無效と致しました

昭和七年四月

株式會社　近藤利兵衞商店

おいしくて滋養になる蜂ブドー酒

7—17

支那軍の不進出問題 我要求を容れず

依然頑迷なる支那側の態度

けふの停戰本會議

【上海特電七日發】和平會議本會議は昨日の小委員會における日本軍撤收地域問題の解決の報告を爲し、直に次の問題たる**蘇州河以南及び呉淞に支那軍を入れざる事の日本側要求を討議**した、之に對し支那側は意外にも態度頗る強硬で蘇州河以南並に呉淞における支那軍の現在兵力の報告さへ拒絶し、**會議は少しも進捗せず**、尚目下進行中の問題の日本軍第二次撤收時期明示問題も討議には遂に觸れる事出來なかつた

【上海特電七日發】本會議は**蘇州河以南浦東に支那軍進出問題を解決し得ず**小委員會に移すに決し零時半散會した

停戰會議小委員會で 撤收地域を實地踏査

【上海七日發】停戰會議小委員會は本日午後二時イギリス總領事館に集合、日支代表各一臺、外國武官二臺、計**四臺の自動車を連ね先づ呉淞に向ふ**筈で、午前中の本會議が永引く場合は小委員會員は途中退席して食事を攝つた上定刻には出發する事になつてゐる、尚一行は呉　て**實地に區域を決定すれば**直に引返し**引翔港、廟行鎭、閘北の各地區についても實地視察**を行ふ筈

小委員會コムミユニケ

【上海六日發】小委員會散會後、左のコムミユニケが發表された

六日午後三時から小委員會は日本軍が撤收に際して使用する地域につき協議の結果好ましき進展を見た、七日の小委員會では午後から撤收地域の實地檢分に取りかかる事となつた

現地視察とわが方針

【上海七日發】小委員會委員は本日實地視察して日本軍撤收地域を決定するが日本側小委員會委員の態度は次の如く決定してゐる

呉淞においては呉淞棧橋を中心とし**約二キロの半徑を以つて圓弧を書いた**地區で、この地區内でも學校鐵道、呉淞鎭内民家の復興を早からしむるため此等の建造物家屋等を除外する事を承認し、之は**實地踏査の上一々地圖上に明記して確定**す、殊に支那學校の復興を考慮し同濟大學、呉淞大學及び藴藻濱、校車場を含む三角形地區除外を承諾する、呉淞砲臺等は勿論要求しない、**尚閘北は日本人墓地を含み**八字橋以東江灣は江灣鎭を含ます、鐵道線路以南の區域である

撤收時期明示が難關

前途はなほ樂觀を許さず

【上海六日發】六日の小委員會では支那側に讓歩の色見え會議の空氣は好轉したが、七日の本會議には殘された支那軍駐屯地域の問題及び最難關たる我軍の撤收時期明示の問題があり之け假に支那側が折れるものとも思はれず依然悲觀的空氣が濃厚であるから停戰交渉の前途は絶對に樂觀を許し難い状況にある

日支紛爭の眞相と我公明の態度說明

松平大使、英有力者に

【ロンドン六日發】目下イギリス滯在中の津島財務官は本日サブオイホテルに午餐會を開催し、極東と密接な關係を有するシテイ（ロンドン財界）金融業有力者四十名を招待したが、席上駐英松平大使は日支紛爭の眞相並に日本の公正なる立場につき大要左の如く述べた

今回の日支事件が日英兩國間における傳統的親善關係と何等牴觸する性質のものではない事は滿足に堪へぬ、日本の利害は他國のそれと決して衝突しない、日本政府は極東において平和と繁榮との永續的時代が確立されるに至る事を要望する以外全く他意なきものである、故に日本は近く開かれる圓卓會議が和平と秩序確立の爲め最良の方法を案出せん事を希望し期待してゐる

次いで九國條約の決議十條を引用し、一九二二年以來相踵いで支那に起つた事件を要約した後近年における支那の事態は漸次惡化し日本が國家的體形を實現し國内の和平統一を達成せんとする支那の合法的要望に滿幅の同情を抱くことは勿論であるが支那が日本の穩健な態度を諒とせず、その國民運動が一轉して排外運動と變つたのは遺憾である

最後に上海事件に言及し、日支兩軍の戰鬪開始の原因を說き上海事件に關する支那側の宣傳、事實を歪曲するものとして排撃した、松平大使は特に上海事件に關する日本政府の現在の懸念は支那が荏苒決せずの常套手段に訴ふるにあらずやにある事を說いた、出席者は孰れも熱心に之に傾聽した

支那調査團來滿期 十六日若しくは十七日

國際聯盟調査委員リツトン卿一行は十六日もしくは十七日着奉し四五日滯在の豫定であるが來奉後のプログラムは一行が九日北平到着後決定する筈である【奉天電話】

支那調査團

【南京七日發】調査委員一行は五日夜漢口發龍和號で下江六日朝九江を通過したが、七日午後二時當地着同四時津浦線で北上の筈

支那代表又も出鱈目報告

【ジユネーヴ六日發】支那代表顏惠慶は又も聯盟事務局に對し左の如き南京電報を提出した

日本航空機は三月二十三日安慶を爆撃し更に百餘の日本軍は黃渡の民家を掠奪し商品を押收中學師範學校の建物を破壞し四月二日には黃渡の日本軍は四千を增員した、昆鐵城の報告によれば日本は所謂閘北政治部なるものを設けてゐる

滿洲問題の五省聯合會開催

【東京七日發】滿洲問題に關する五省聯合會は六日午後三時より外務次官邸に開會され、永井外務次官、小磯陸軍、黑田大藏、堀切拓務各次官その他參集し滿蒙諸問題解決の處置方法について協議して午後六時半散會した

加藤次官陸相訪問

【東京七日發】加藤拓務次官は六日午後五時半陸相を訪問滿洲移民につき諒解を求めた

近衛健兒晴れの凱旋

上海の戰地に目覺ましい勳功をなし大和魂の粹を中外に宣揚した皇軍の近衛部隊並に市川、佐倉の聯隊は櫻花の紋章を誇ふ春雨降る五日午後一時品川驛着で目出度帝都に凱旋した、この日晴れの戰士を迎へる驛頭はもとより沿道は日の丸旗を打ふりつゝ群衆の萬歲々々に迎へられ原隊に歸つた、寫眞は東京部隊二重橋前の萬歲

關東軍に設置する特務部の機構

陸軍中央部と協議中

【東京七日發】關東軍司令部內に特務部を設置する件につき三宅關東軍參謀長と陸軍中央部との間に於て目下協議中であるが、その要點は大體左の如きものである

一、**關東軍特務部は**直接軍事關係以外の諸事項に關する**關東軍司令官の諮問並に研究**を司さるものとする（現在は實行機關）

一、**特務部長には關東軍參謀長**が當り、部員は委員制度による

一、**委員は總て文官**とし各方面の有識者を網羅する

一切形式を棄て滿蒙の實情說明

奉天ロータリー支部で 聯盟調査團招待計畫

國際聯盟調査員一行の來奉に當つて會員約五十名を有するロータリークラブ奉天支部では一夕一行を招待會を開き、ロータリークラブ員ほか各國人を網羅出席し形式を棄てた懇談的會合を催さんと計畫を樹てゝゐる、目下ロータリークラブ幹事間にて領事館ほか各方面に折衝諒解を求め滯奉中の日取その他を照會用意を整へてゐるが、多分實現する筈である、この會合において相互國際人として虛心坦懷滿蒙の實情を語り合ふもので聯盟調査員の滿洲認識について最も有意義なる催しとみられてゐる【奉天電話】

三宅參謀長 關東軍々狀奏上

【東京七日發】六日上京した關東軍參謀長三宅光治少將は七日午前十時三十分參內、陛下に拜謁天機を奉伺した後關東軍の軍狀につき奏上、御下問に奉答、御言葉を賜はり退下した

支那國難會議 けふ開會

【洛陽七日發】汪精衞一行は六日朝當地に到着した、國難會議開會式は七日午前九時より始まり主席團七名選出の筈、目下到着して居る代表は百六十名である

留守隊司令官

【東京七日發】滿洲へ交代派遣の弘前姫路兩師團留守隊司令官は都合により左の通り變更された

陸軍運輸部長（廣島）中將 蒲 穆
補第十師團留守隊司令官（姫路）
陸軍步兵學校長（千葉）中將 原田 敬一
補第八師團留守隊司令官（弘前）

滿鐵副總裁の更迭 けふ正式發令

後任には八田嘉明氏

【東京七日發】政府は七日勅裁を仰ぎ左の如く發令した

從四位勳二等 八田 嘉明
南滿洲鐵道株式會社副總裁被仰付
同上罷免 江口 定條

豫後備召集の解除發令

【東京六日發】陸軍發表、曩に第〇〇師團を上海に派遣せらるゝに當り召集された豫後備兵中內地にて勤務してゐる古年兵約三千名は初年兵第一期教育概ね終了したため今回召集を解除される事となり六日發令を見た

北滿鐵道沿線の實情調査

近日中滿洲國においては特別調査班（三十七名）を組織して滿龍、チチハル、吉林、ハルビン內の吉林、黑龍江の鐵道沿線の十縣及び參事不在の廿二縣の各縣の治安政情を調査することゝなつた【長春電話】

內務、農林の要求强硬

【東京七日發】本年度追加豫算復活交涉は內務、農林兩省を除いて略大藏省原案通り纏まつたが、產業開發費に對する內務省、農林省の復活要求は頗る根强く、六日午前午後に亘る折衝も遂に奏功せず到底七日の閣議に提出するも解決不可能なので、豫算閣議は一日延期し八日の定例閣議に附議する事となつたが、右兩省と大藏省との懸隔餘りに甚だしく八日に延期しても纏まりは至難といはれてゐる

世故に長けて元氣がない

決定した滿鐵新入社員

【東京特電六日發】滿鐵東京支社における本年度社員採用試驗は去月十八日より開始四日を以て終了六日合格者を發表した、入社希望者一千八百數十名中採用になつたものは技術系統金子春雄君ほか三十八名事務系統酒井折司君ほか四十八名で土肥人事課長は六日午後一時半この合格者を支社會議室に集め一場の訓示をした、この他に滿洲で採用したもの旅順工大三名南滿工專十名であるが土肥人事課長は語る

內地の大學專門校の卒業生は一體に世故にたけてゐるがどうも著るしく元氣がない、これは世間の不況がたゝつてたゞ就職にあせるやうな傾向になつたものと思はれる、矢張り青年らしいところに眞面目があるので自分達はこうした立場から滿鐵に向くよい人達だけ選拔したので極めて公平なる試驗をした

【東京六日發】辭令左のごとし

任關東廳視學官（三等） 橫濱高商敎授 栗林 信朗
任旅順工大事務官（七等） 文部屬 河合 務
任關東廳技師兼產業試驗場技師兼農事試驗場技師 篠 有邦
依願免本官 關東廳翻譯官 中島比多吉

人事

▲伊藤太郎氏（滿鐵聯運課長）六日二十二時發列車で赴奉
▲山口十助氏（滿鐵々道部營業課長）同上
▲田所耕耘氏（滿鐵監理部次長）六日夜發奉天へ
▲沼野泰二氏（大阪工業用刷子工業組合理事長）七日關係各方面を訪問挨拶
▲久保喜六氏（大阪府工務課長、大阪府工業組合監督官地方事務官）同上

在滿領事會合

七日奉天領事館に吉林石射領事、滿洲里清水領事、長春田代領事、ハルビン瀧澤領事館補、錦州出張所中根書記生等集り協議するところあつた【奉天電話】

廣東主席辭任

【南京六日發】諸新聞の報道によれば廣東省政府主席伍朝樞は今度海南島開發の事業に當るため今回主席を辭任したと

復活要求纏らず

結局政治的解決か

【東京七日發】追加豫算査定案に對する各省の復活要求は猛烈を極め殊に內務、農林兩省は產業振興、救農、失業救濟の見地から態度強硬で大藏省との交涉纏まらず七日開かれる筈の豫算閣議は遂に延期の已むなきに至つたが、結局首相藏相協議の上政治的解決を圖る外ないだらうと觀られる

閻市長就任祝賀宴

奉天市長閻傳紱氏に對する新任祝ひを兼ねた送別會は中日俱樂部、大連市役所發起の下に八日午後六時より豫定通り秦華樓にて開催すべく會費金二圓、申込は秦華樓又は中日俱樂部へ

辭令【東京七日發】

昇敍高等官六等、敍正七位 陸軍三等軍醫 茂木 善作
任關東長官秘書官、敍高等官五等 正八位 小坂 隆雄
一級俸下賜、長官々房秘書課勤務を命す 高等秘書官 小坂 隆雄
旅順衞戍病院附 陸軍一等軍醫 內田 久雄
工兵第八聯隊附被仰付

ばいかる丸

八日午前七時十分大連港外着の豫定

關東廳辭令（六日）

橫濱高等商業學校教授 國林 信朗
任關東廳視學官 敍高等官三等
關東廳產業試驗場技師兼關東廳農事試驗場技師 正五位勳五等 篠 有邦
任關東廳技師兼產業試驗場技師兼農事試驗場技師如故
文部屬兼砲兵少尉 正八位 河合 務
任旅順工科大學事務官 敍高等官七等
關東廳視學官 國林 信朗
五級俸下賜
內務局學務課勤務を命す
關東廳技師 篠 有邦
二級俸下賜
內務局農林課勤務を命す
關東廳試驗場技師 篠 有邦
補產業試驗場長
旅順工大事務官 河合 務
九級俸下賜
關東廳翻譯官 中島比多吉
依願免本官
關東廳中學校敎諭

スチムソンのジユネーヴ行、軍縮會議の締め括りの爲だといふ、アメリカがどれだけの國際威力を示すかゞ見物。

◇

拓務省では、滿蒙へ十ケ年計畫十萬家族、五十萬人の大移民計畫を樹てた、從來支那本部からの移住民は、政府の關係なしに年百萬人に達した、今後これがどうなるかゞ見物。

◇

鈴木內相、白テロ征伐に熱中テロは赤も白も有難くない、其絕滅法は徹底的に硏究されればならぬ

◇

此問題は究極には、生活權の確保、子女教育の國家負擔まで行かねばなるまい、そこに至る順序に硏究がいる。

◇

上海の天氣は每日變轉、甚だ捕捉し難いが、もう餘り長からずして本極りになるであらう。

東亞の謎（239）

國枝史郎　挿畫　伊藤順三

ウイグル人の國（一）

明けるのも待たずその夜の中に三臺の自動車が沙漠に向つて、[illegible]居をあはたゞしく出發した。

洋子と巴林と也速該、也速該の部下との自動車隊であつた。

それにつゞいて三組の自動車隊が、その夜の中に沙漠旅行に向つた。

伯と南部との一隊と、ダツトと次郎との一隊と、武村と朱仁驥との一隊とであつた。

×　×　×

それから十數日の日が經つた。

一所に湖水があつた。

周圍五里ほどの湖水であつた。

その湖水の縁に坐はりながら、小夜子が風景を眺めてゐた。

一體此處が沙漠なのだらうか？

——そんなやうに思はれる風景であつた。

樹木が鬱々と茂つてゐる、岩組が林立してゐるではないか。

高粱と禿山とまばらのアカシヤと、そんなものしかない滿洲大平原の、一所に立つてゐる奉天府の北陵の邊一帶に、廣大な松林が茂つてゐて、人をして意表に出でしめてゐるが、戈壁の沙漠のこの一所に、このやうな大森林のあるといふことも、人をして意表に出でしめるであらう。

樅、檜、樫、ブナ、杉その他エゾ松といふやうな、喬木灌木類が密生してゐて、その密生の深いところは、日の光を通さない程であつた。

さうして加之この大森林は、五里の湖水を圍繞して、厚さ三里にも達してゐ、いろいろの鳥獸が住んでゐた。

狐、貂、兎、山猫、山羊、羚羊、狸と云つたやうな獸や、雷鳥、雉、山鳥、鶯——と云つたやうな鳥類が。

のみならず森林の一所に、多數の木小屋が出來てゐて、其處に多數の人間が、住居をさへもしてゐるのであつた。

この人達はウイグル人であつた太古に於て戈壁の沙漠に、樓蘭國を建設し、可成り長い世紀に亘つて、繁榮してゐたことがある。

——民族的に云へばウイグル人——そのウイグル人がゐるのであつた。

樓蘭國の滅亡も、他の多くの沙漠に出來た國々、即ち烏孫や大宛や、月氏國や、その多くの國々が不可解のうちに滅びたやうに、全く不可解に地球の面から、忽然と消えてしまつたのであつた。

沙漠に起つた大暴風によつて、埋沒されたのだとも云はれてゐる、大地震のために陷落し、その後に起つた大暴風によつて、砂でも蔽はれたのだとも云はれてゐる、又、他の强大な民族のために、攻撃されて國家を滅ぼし、民族は四方へ散つて了ひ、そのまゝ滅亡し荒廢したのだと、こんなやうにも云はれてゐた。

しかし樓蘭國の所在地は、この湖水のある森林地帶とは、遠くへだたつてゐる筈である。

では、ウイグル人の一部分が、國家滅亡の際にこの地へ來、社會を作り子孫を殘し、さうして長い年月の間に、自然淘汰、適者生存、ダーキニズムを繰返し、二百人といふ少數の者だけ、優者として今日に殘されたと、解釋をしてよいかもしれない。

さう、現在この土地にゐる、ウイグル人は老幼男女、一切を引つくるめて二百人といふ、極めて少數でしかないのであつた。

戈壁の沙漠の別天地！

さう、此處はさういふ所であつた。

其處に今小夜子は居て風景を眺めてゐた。

飛行機の爆音にあけて 市中は水兵さんの波
埠頭は拝観者で大賑ひ

七日さわやかな海軍機のプロペラの音が春空にひゞいて艦隊入港第四日目が明けた、半舷上陸は第一第二兩艦隊が合してグッと増えセイラーパンツの水兵さんの波、波波……市中はいづこに行つても海の勇士と市民の交驩だ春陽うらゝかに四日目より拝観者もその數を増し午前九時の沖行拝観者は豫定の數をグッと越して係員を驚かしてゐる殊に婦人連が着飾つて殺到する第一次便帽島丸で九百十三名そのうちには錦西の滿洲人團體に交つてゐる、午前十一時の第二便では南島丸で團體八百八十名、一般四十名、この間、七番バース繋留の那珂は引切りなしに拝観者の列を作つてゐる、なほこの日は金剛において午餐會並にアットホームがありこれに出席する多數の知名士で埠頭は一入賑はつた

羽黒に向つた同艦乗組一宮一等機關兵は大連港信號所より七十五度三千米の地點において折柄の波浪のうねりの彈みを食つて海中に墜落行方を晦ました、七日早朝届出により水上署より春木警部指揮者となり同署所有平安丸で捜査中だがいまだに發見されない

軍艦便乗者へ

八日午前九時第一艦隊旗艦金剛以下所屬艦は大連を出港旅順に廻航するが、同艦隊便乗者はさきに配付の注意書を熟讀の上、班章、徽章は必ず胸部につけて判り易くし集合時間は必ず嚴守して學生は午前六時、一般は午前七時までに甲埠頭に參集せられ係員の指圖に從はれたい

初めて見る驚異！
滿洲國人が『日向』拝観
遼西から來た視察團二十二名

初めて海を觀る、初めて軍艦を見る……海軍知識の無い者にとつては大變な驚異である、既報の如く遼西の錦縣、綏中、興城の滿洲國官公吏並に地方名望家二十二名によつて組織された大連旅順視察團は七日午前九時甲埠頭解纜の帽島丸で日向へその他の日本人團體に交り軍艦見物に向つたが何がさて初めての軍艦見物の事とて呆つとなつてゐる一行と共に日向に團體整理のため沖行中だつた阿部、中村水上署員は一行はまだ後に殘つてゐます、艦の方から午餐を出すんでせうはじめて海を見る者や軍艦を見る人達許りなのでその驚き様つたらありません、第一艦で造つたこんな大きなものが浮いてゐるのが不思議でしかも艦載の大砲には流石に目を見張つてゐました、おまけに沖にずらり並んだ艦艇にはスッカリ度膽を拔かれたらしい、それに妙なものであの邊の滿洲人は非常に自分達警官の服装をしてゐるものを懐しがつてゐました

アットホーム

旗艦金剛では七日午後一時よりアットホームを開催すべく市内各方面三百五十有餘名を招待する事となつたが同アットホームへの參列者は正午甲埠頭解纜の帽島丸にて金剛に向つた一行中には内田滿鐵總裁夫人を始め知名士婦人令孃達の華やかな顔ぶれも交つてゐた

旗艦金剛で午餐會
各代表者沖へ

聯合艦隊旗艦金剛においては大連各方面代表並に滿鐵幹部を招待午餐會を開く事となつたが七日午前十一時、市中より竹内民政署長、小川市長等をはじめ滿鐵より内田總裁、山西理事、伍堂理事、大森理事、山崎總務部次長、松本秘書役等が岸壁迄出迎への艦載ランチで迎へられて金剛に向ひ六日夜行で長春奉天視察旅行より歸連した小林司令長官の招宴に列した

歸艦の途墜落

六日午後十時頃、急いで歸還すべく艦載カッターで沖に投錨の軍艦

北滿三ケ所に分署を開設
在留邦人鮮農を保護

ハルビン總領事館では今回左の如く警察分署を開設在留邦人及び鮮農を保護することゝなつた
▲陶頼昭分署（福島警部他十名）
▲一面坡分署（松波警部他廿名）
▲寧古塔分署（竹中警部他十五名）
因に何れも既に任地に到着任務を開始した【長春電話】

アットホーム
小林司令長官と並んで相撲見物の内田滿鐵總裁夫妻

武德會支部を昇格して 武道統一機關組織
軍部、關東廳、滿鐵、民間を包括 全滿的に活動する

滿洲の武德運動は豫て大日本武德會朝鮮支部の昇格に刺戟され漸く旺盛ならんとする氣配ありしところへ滿洲事變勃發で一層その氣運を増長せしむるに至つた、右は從前、滿洲の武德會支部は單に關東廳關係のみなりしを今回本部橋本評議員來滿の上、本庄軍司令官、山岡關東長官、内田滿鐵總裁を訪ひこれが統一機關新設を提議賛成を得たる案により大日本武德會滿洲支部を昇格せしめて滿洲本部と爲し軍部、關東廳、滿鐵並に民間團體を包括し全滿を一丸とせる武道統制機關を組織する事となつた
このため前記四機關から幹事を選出、幹事會は會長、副會長を選出すべく目下その手續きを踏みつゝあり本庄軍司令官、山岡關東長官、内田滿鐵總裁は最高顧問に推戴する事となつてゐる、本運動はたゞに在滿邦人の武道精神振作の爲めのみならず新國家の人々にも及ぼし日滿兩國民の新局面に對する健全なる建國運動に資するところあらんとするものである

吉長、吉敦兩鐵 公衆電話取扱ひ
電報取扱料金も決る

吉長、吉敦鐵路監理局では四月一日より公衆電話取扱ひ所を滿鐵附屬地、關東州、朝鮮、内地、臺灣、南洋諸島、樺太間等東北電信監理所及び關東廳遞信局連絡通信契約により公衆電話の取扱ひを開始したが、電報料金は一字毎に左の如く決定した
▲滿鐵附屬地及び關東州宛の官報私報十錢、新聞電報三錢▲朝鮮、内地、臺灣宛の官報、私報十二錢、新聞電報四錢▲樺太、南洋諸島あて官報、私報十六錢、新聞電報六錢
なほ日本船舶に發する無線電報料金は前記料金のほか一字につき四十錢を増徴、至急私報、至急新聞電報はいづれも普通料金の三倍その他である【長春電話】

リンデー二世無事 ムーア知事が聲明

【トレント六日發】リンディ二世誘拐以來五週間一部にはこの世の人に非ずと傳へ居り關係者を焦慮せしめてゐるがニュジャゼー州知事ムーア氏は本日州警察部長と密議數時の後確證を握つたものゝ如く「リンデー二世は無事兩親の許に戻るものと信ず然しその時期は明示出來ない」と語つたがこの聲明と共に警察方面では新活動が開始された模様である

階段から飛降自殺
大連醫院で夫を看護中の妻が 不幸續きに悲觀して

六日午後六時半頃大連醫院婦人科二階の階段に異様の物音がしたのでボーイ高栗が駈つけると内科に入院中の甘井子舍宅六號山口辰兵衛（三〇）の看護附添中の同人妻山口秀子（三〇）が四階々段から飛降り後頭部外數ケ所をコンクリートで強打、人事不省に陷つてゐるを發見大騒ぎとなり大連署から荒木警部補出張檢視し、秀子は直に北村醫師の手當を受けたが同日午後七時遂に死亡した
秀子は昨年十月實父を失ひ本年二月は妹に死なれて極度に悲觀してゐたところまたく夫辰兵衛が去る三月二日から肋膜で入院、最近肺炎を併發して重態に陷ち入つた、打續く不幸に惱み拔いた秀子は既に前日から死を覺悟し、母が見舞に來た時も「夫より私の方が先へ死ぬかも知れん」ともらしてゐた事實あるが六日午後六時半ごろ夫の病室をキチンと整理し「一寸賣店に行てきます」と病室を出てベランダから地上に飛降自殺を企らんとしたが、ベランダに出るドアーに施錠してあるので目的を達せず、四階の階段から飛降りたものと判明、懐中には達筆な鉛筆の走書きで「心の餘裕もなし、取り止めがつかなくなつて……」と簡單に認めた紙片が入れてあつた、なほ秀子が飛降りた四階から二階々段までの高さは十一米突半で階段の飛降自殺は大連で初めてゞある

わが間島派遣部隊 王德林軍撃破
引續き進軍中

特務機關入電によれば百草溝の危急を救つた我間島派遣軍は遂に王德林反亂軍と戰端を開いた、六日午前零時半我騎兵隊は汪淸縣大坎子に於て賊軍約百五十名と衝突激戰の結果賊は死者四十、負傷者五十を殘して敗走又同日午後零時に西村少佐の率ゆる枝隊は百草溝を距る七野の馬鹿溝に於て賊約五百名を撃退した、なほ賊團は大汪淸に五百、新興溝に五百集結我軍はこれを撃破すべく進軍中である【安東電話】

烏拉街の反兵一 勢力を増大
舒蘭縣で討伐準備中

二日兵變を起して逃走した烏拉街追撃砲連は附近二縣を占領し匪賊と合しその勢三百餘、しかもますく増加の形勢にあり、舒蘭縣城の李衛は所屬軍隊を集結、出動準備中で自警團は縣公署に集合協議の結果、軍兵をもつて討伐に向ふ時は却つて兵匪に懷柔されるおそれありとし、出動を中止し、縣城防備を請願してゐる【長春電話】

三道溝で二萬五千元を要求

【間島六日發】三道溝を占領した賊團は住民に二萬五千元を要求し住民側は窮狀を訴へ八千元を提供する事に決定賊團に右引下げ方を交渉中だが我軍隊を恐れる賊團は永待ちの危險をさとり之を承諾するものと觀られて居る
なほ延吉縣の涼水泉子及び和龍縣内にも救國軍と稱する兵匪が襲撃を企て兩地共住民は混亂狀態に陷つて居る

愛國號三機 敗兵爆撃
ハルビン出發

【ハルビン七日發】依蘭方面に敗走した反吉林軍撃滅のため七日早朝より我飛行隊愛國號第一第二第四の三機は行動を開始しハルビン飛行場を出發した

多門○團司令部烏吉密河へ

【ハルビン七日發】同賓にあつた多門○團司令部は主力たる天野、長谷部兩○團が方正方面の反吉林軍を撃破し五日方正に入城したので六日烏吉密河へ引き揚げた

救國軍匪横行

【間島特電七日發】和龍縣下のいはゆる救國軍と稱する兵匪は五日來各所の支那警察を襲つて武器を奪ひ朝鮮人學校に放火しその傘下に保衛團巡警を糾合してゐる

蛟河形勢不穩
わが守備隊附近を偵察

【吉林特電七日發】吉敦線蛟河駐屯の田警長の部下四十名の態度不穩のところ、また新站駐屯の部隊百三十名も蛟河に向け移動をはじめつゝあるが六日午後八時三十分ころ部隊名不明の支那兵約八十名は我守備隊附近を五十メートルの地點まで侵入しわが軍の樣子を偵察のうへいづこにか移動したので住民はまた兵變が起りしものと見て避難の準備をなす等一般に戰々としてゐる

李軍一部隊 吉敦線へ
蛟河襲撃警戒

農安包圍中であつた李海靑軍のその後の動靜は彼の一部隊の指揮官袁振玉の率ゆる支隊四百餘名は三日農安より德惠縣方路口を經て舒蘭縣溝子方面に向け移動中なるが該匪賊團は吉敦線蛟虎峰方面へ進出附近森林地帶に根據を有する馬賊團と合流、蛟河驛を襲撃の模樣があり警戒嚴重を極めてゐるの【長春電話】

わが警察隊を狙ひ共匪移動

吉敦線樺甸縣道河子の中國共産黨特別遊撃隊長孫波（本名原德三郎）は鮮人遊撃隊員三十名を伴ひ五日延吉縣、樺甸縣境の樣子を通過吉海線の磐石縣郭家店方面に急行したが、日本警察隊暗殺の目的計畫のものゝ如くである【長春電話】

吉海線の木橋燒却

【吉林特電七日發】六日午後四時三十分より同五時までの間に吉海線の煙筒山と小城子間の鐵路木橋を燒却のうへ電線を切斷せるものあり匪賊の仕業と見られてゐる

逃場を失ひ二名死傷
奉天の火事

六日午後十時三十分頃奉天市内平安通十三番地二階建元桃太郎玩具店家屋から發火二階を燒失して午後十一時鎮火したが丁度その空屋に居合せた荒木正次（二三）は逃場を失ひ燒死しまた桃太郎玩具店主人森山兼次郎は顔に全治十日間の火傷を負ふた、目下原因取調べ中であるが兩名は空屋で○○を製造中發火したものらしく悲慘な燒死を遂げた荒木は一週間前森山を頼つて佐世保より來り厄介となつてゐたものである【奉天電話】

關東廳巡査の靖國神社合祀

【東京七日發】四月七日陸海軍兩大臣の名を以て今回の事件にて死歿せる左記の者を特別を以て靖國神社に合祀仰せ出された
關東廳巡査　荒木嘉威、長澤鋼作、藤内幸二、郡山俊雄

旅役者の父母に娘から説諭願ひ
大劇出演中の喜樂會の座員

飄然と旅役者に出た父母が目下大連劇場で興行中の喜樂會中島實蝶一行に投じてゐることを知り、父母を慕ふて歸國説諭願を大連署へ依頼して來た哀れな娘がある
大阪市東區四差町三八番地山野庄吉夫婦は長女スミ子（十一）を殘し本年一月京城に出稼ぎすると家を出たまゝ消息を絶つて終つた、スミ子は老いた祖父母を養ふため小學校を休んで毎日鯛燒の露天店を出してゐたが、馴れぬ商賣とてうまくゆかず、最近では近所の人の情けで辛うじて三人は命をつないでゐたところ三月初めから祖母は風邪がもとで病の床に倒れしまゝ危篤の状態に陷ち入り、一家は泣くに泣けぬ悲傷の極に達してゐたが、遙々慕ふ父母は喜樂會に投じて目下大連劇場で父は都波三州男、母は高村光子の藝名を名乗り役者に演てゐることが判つたので、哀れな親子を救けると思つて歸國させて下さいと七日大連署へ依頼して來たものである、同署では直に庄吉夫婦を呼出し歸國説諭中である

愈よ今夜七時協和會館 海軍講演會開催

◇……收容力に制限がありますから早く御來會下さい

小切手で詐す

市内平和街四三料理店愛福こと橋本喜明方へ去る廿三日午後十時ごろ大野と稱する船員風の男が登樓し自分は百圓札を所持してゐるからと酌婦小勇、藝妓五郎の兩名をあげて廿五日午前十時まで三日間流連の豪遊をなし勘定九十四圓六十四錢の支拂となつて實は百圓札は嘘でこゝに百五十圓の小切手を持つてゐるがこれは親の印を貰けなければいけないからと同家の女將を同道して乃木町海岸まで連行したが今親方が不在であるから後程送金すると稱し今日に至るも音沙汰なくまたく小切手で一芝居打たれたこと判明樓主は六日夜小崗子署へ訴へ出た

小切手は僞物

市内榮町二番地十六上原軍方へ去る廿日市内黄金町和田次衛氏方同居人と稱する市倉義雄（三〇）が三河町德和公司こと莊國四郎氏振出し額面三百九十圓の正隆銀行小切手を持參し割引金融を申し込んだので三百六十圓として金融し上原は振出し期日たる卅一日に正隆銀行に赴き振出しせんとしたところ右小切手は署名、振出人筆跡、印鑑等悉く僞物であり、支拂を拒絶されたので莊國氏について調べた結果前記市倉は元德和公司の會計係で去る一日解雇されたものでその間に小切手を盜み出し額面を僞造行使せることが判明小崗子署は目下各署に手配捜査中

東京札幌間超特急
軌條改良實施

【東京七日發】東京札幌間列車のスピードアップは財界不況にたゝられて一時沙汰止みとなつてゐたが今回七年度の軌條交換費總額二百萬圓を以て今秋十月末迄に盛岡青森間を除いて東京札幌間全部の線路を改良する事となつたこれによつて東京、札幌間を廿四時間で突破する超特急が實施される筈

塘沽附近に海賊來襲
漁船人質拉致

【天津特電六日發】塘沽よりの報によれば數日前北塘驛（塘沽の隣驛）一帶に海賊團來襲し漁船十數隻と乗組員諸共拉致、逃走し更に乗組員の家族に對して十萬元の身代金を要求して來た省政府では之等海賊團討伐には踏り切つてゐる

日露役時代の歩兵銃彈密輸

去る卅一日午後一時四十分ころ大房身驛構内で不審の支那人二名を島越巡査が取調べると奉天省復縣生れ劉本同（三五）張成（二九）といひ歩兵銃彈二千發を旅順方家屯から小洋十圓で買求め奧地へ密輸せんとしたこと判明、銃砲火藥取締違反で本署に押送して來た同歩兵銃彈は日露戰爭時代のもので賣却人等が戰後旅順の戰地で拾ひ集めたもので珍らしい記念品だと云はれてゐる

八日　南の風　晴一時曇り

各地の温度（七日午前十一時）

地名	七日午前十一時	昨日最低
大連	一二、八	〇、五
旅順	八、七	零下〇、六
營口	九、八	同〇、五
奉天	一四、六	同二、三
長春	一一、一	同五、一

けふの小潮　午前十一時

金百圓は一七〇圓二五錢

武門血笑記 (108)

下村悅夫作　布施長春挿畫

地下の密謀(一)

兩國橋を渡つて、屋敷町の多い本所では、珍しく町家の立並んでゐる相生町の大通りを、東に行つた綠町の中程に、備前屋といふ八間間口の大きな刀屋を訪れた一人の武士があつた。

年は未だ若いが、薄物の單衣に絽の羽織、袴の折目も正しい人品の立派な人物。

「許せ、善衞門どのは、在宅か」と、店の者に聲をかけた。

「被居いまし、おう、これは乾の旦那、ようこそ、主人は宅でござります、只今、御傳へ致しますから、暫く御待ち下さいまし」

番頭らしい、年嵩の男が、かう云ひながら、小腰を屈めて奥へ追ひやる。

と、間もなく、奥から出て來た五十格好のでつぷり肥えた男、善衞門といふこの家の主人。

「おう、よう御出でなさいました

さ、御客の武士は、白眼をばちばちさせながら笑つた。

この侍は、土佐山内家の江戸屋敷を切つて廻してゐる乾退介である。

一座は懇意な間柄と見えて、打寛いだ世間話が續く。

さ、暫くして、

「やあ、お待たせした」

「失禮仕つた」

と、氣輕に云ひながら、入つて來た二人の武士、一人は薩摩絣に小倉の袴、見るからに精悍な男、一人は木綿單衣の着流しに、寸長の大刀が眼に附く浪人風。

「お、伊牟田氏に久保氏、御待ちしてゐた、早速ちやが、人數が揃つたから、虫干を見せて頂く事にしやう」

と、退介が、善衞門の顏を見る

善衞門の案内で、一同が長い廊下を通つて、植込の陰になつて居る藏の前まで來ると、善衞門は懷

連れて行つて、手燭に火をともすと、見た處普通の床とは變りのない三尺ばかりの揚げ板をぐつと上げた。

と、其處には、下の地下室へ通ずるらしい薄暗い通路がぱつくりと口を開けてゐる。

お待ちしてゐた處でした、さあどうぞ」

と、先に立つて、案内をする。

通されたのは、下町の町家には珍しく凝つた中庭に面した十疊許りの座敷、

主客の席が收まると、客の武士が不思議な程、丁寧な言葉である。

「三田の連中は 未だ見えませぬか」

と、町人との對話にしては、不思議な程、丁寧な言葉である。

「えゝ、もうおつつけお見えになりませう」

「白井氏も、照枝どのも、その後變りはございませぬか」

「はいお無事で……おゝ、これにお見えになりました」

と、主人の聲の下から――

「御免下さいまし」

と、にこ〳〵笑ひながら入つて來た白井作樂、髷も着物もすつかり町人風の前垂掛になつてゐる。それに續いて入つて來た照枝も結綿に結つた髷の恰好から亂立縞の華美な着物の着附まで、すつかり下町風の大家のお孃さんと云つた作りである。

二人が會釋をすると。

「はは……御二人ともすつかり江戸前になりましたな」

から錠を出して、その重い扉を開いた。

さうして、皆んな中へ入つてしまふと、善衞門は、扉をもとのやうに閉ぢて中からぴつたりと錠をかけた。

扉の上の方に金網を張つた小さな明り取りの窓が開いてゐるだけの薄暗い藏の中は、刀劍を入れてゐるらしい、刀箱や、長持が澤山並んでゐる。

善衞門は、一同をその隅の方へ

∞ 淺草悲歌 ∞

日活を去つた入江たか子の最後の作品で、東坊城監督がメカホンをさつてゐるのも興味をそゝる、原作は淺草通のサトウ、ハチローでカメラは内田靜一【帝國館上映】

淺草悲歌

入江たか子主演　帝國館上映

前週に上映されてゐたら一層興味をそゝつたであらう入江たか子東坊城監督兄妹の日活最後の作品である、原作は淺草通のサトウ、ハチローで東坊城監督、入江たか子主演で歡樂境淺草の哀しい横顏を描いた現代劇作品である

ストオリイは公園裏の暗黒の中で源三(葉山富之輔)賣られた奈々子(市川春代)が門附けの悲しい月日が經つて安待合に媚を賣る境遇となつたのを今は或るレヴユウ團の太夫元である源三が買戻してステージに立たす、その頃田舍から出て來た青年(伊澤一郎)に戀せられ、源三がそれを知つて金を捲上げるが、青年を探して上京した母親(田中筆子)がハチローに紹介されハチローはカフエーの女將つくばれお慶(入江たか子)らと謀り源三をのして奈々子を奪ひ返し、青年との間に幸福な日を暮らしてやる

サトウ、ハチローの所謂淺草物語の一齣を映畫化したやうな作品で、題名の淺草悲歌らしくフンダンに各場面に小唄を挿入し、淺草にロケーションして、六區を中心に附近の氣分を充分に取り入れて淺草の横顏をクランクしやうと企圖された作品だけに從來の作品と大分異つた風貌を持つてゐる、換言するとスクリーンに映された淺草漫談で淺草スナップ集でもあり、淺草に親んだものには興味のある淺草に親んだものには興味のある、それに愉快なことには原作者がストオリイに重要な役目をつとめて登場してゐることである、だからサトウ、ハチローの宣傳映畫でもある

俳優ではエロ氣分たつぷりな粹なつくばれお慶の入江たか子が最も印象的で光つてゐる、その他市川春代、伊澤一郎は素直でよく、葉山富之輔その他は相當に芝居を見せてゐる

ウエスタンで邦畫發聲製作

邦畫各社のトーキー熱勃興と共にトーキーの覇者ウエスタン・エレクトリック・システムを繞つてこれまで幾つかの邦畫トーキーの製作が企てられてゐたが今度いよいよ日活支配人であつた西本事造等によつて創立された西本プロダクションを通じてこの錄音されてゐた事業が實現されることになつた、配給はパラマウンド社に於て行はれるもので既に三者の調和も終つたが第一回作品は劇界、映畫界を通じての人氣者である水谷八重子及び日活にあつて新進の名あつた大日方傳を主演として德富蘆花の「不如歸」より映畫化した「浪子」を製作と決定した

脚色は森岩雄監督は田中榮三カメラ町井春美、池戸豐及びウエスタンのマクナニー技師で特別トリック指導はハリウッドにあつて令名のあつた松井勇、三村明兩氏が擔當下落合に新設されたスタヂオに於て近日より撮影に着手する運びに至つてゐる

ワカナ大劇招待會

連鎖街のワカナカフエーでは開店一周年記念のため七日から向ふ五日間大連劇場の喜樂會中島寶蝶一座の觀劇會にお客を招待するが、入場券はワカナカフエー及び同劇場の入口で贈呈すると

雀語

東活の「空閑少佐」を上映せぬことになつた大日活は新興の作品も上映せぬことに確定した▲理由は興行價値が「肉彈三勇士」ほどにないとの見込みからである▲また常盤座も東活で確定したやうに報道したが、これはデマが先に飛んだもので、今度は劇合に氣乘薄で形勢靜觀中である▲しかし小笠原雷音君は是非東活を大連で封切すると意氣込んでゐるから、まだ何とも言へないといふところがホントウだらう▲昨日の鈴木傳明高田稔騷ぎはまだ餘燼消えず來る廿三日に來連するとの噂▲昨日來たのは先乘りの連中ですぐ入江たか子一行の後を追つて奥へ行つたといふのである▲大連には將門といふ人でたゞ一人殘つてゐるさか▲以上はいづれも昨夜協和會館の「演奏と映畫の夕」に映畫說明をした守屋三等水兵の放送である▲同君は蒲田出でなく花井紫香門下の解說者出身であるとのこと

本社特選 新棋戰【其十】

香落 六段 △飯塚勘一郎
四段 ▲鈴木 禎一

【圖は五六馬迄の局面】
▼鈴木氏「持駒」金銀

△飯塚氏「持駒」飛飛角銀歩七つ

△三 三 銀　▲同 桂
△同 歩成　▲同 玉
△三 六 飛　▲三 四 銀
△五 六 飛迄にて飯塚氏の勝

【土居八段總評】□評者多年の經驗には香落戰の場合下手持久戰模樣は香落効果薄く、駒組整へば事情の許す限り早く開戰する方が得策である□その意味に於て鈴木君は駒組整備した時定法通り六筋の歩を突き捨て九筋より攻勢を採るべきが至當なるを五四歩以下五三銀右と指した爲割の惡い持久戰型となつた□續て二枚銀を利用すべき處を七四歩の策を誤つた實力に富む飯塚君はこの機會を利用し六五歩の强手を用ひて攻勢に轉じた結果双方共に秘術を盡くして交戰し非常に力の入つた局面となつた□鈴木君は自己の實力を發揮し大に善戰したが、味方の陣形亂れて居るに反し上手に持手に大駒を捌かれたので努力の甲斐なく敗戰したのは、卽ち序盤の作戰が致因である。

頭の虱は少女を低腦にさす

かうして退治てやりなさい

入浴前にイマヅ虱取粉をすりこみ置く箇所に、ふりかけてすりこみ置き、風呂にて髮を洗へば、親虱はわけなく全滅します。尙卵が殘つて居りますから五六日後、もう一度退治すれば完全にとれます。一度に僅か一錢以內の藥でかいりません。

尙イマヅ虱取粉は、名は虱取粉でありますが、頭の虱ばかりでなく蠅は勿論。南京虫。蚤。毛虱。蟻。油虫。衞生大掃除の際の虫退治。衣類書畫の虫除、犬猫の蚤・ダニ。鷄の羽虫。牛馬の虱・蠅・蚊除、庭木・盆栽の虫等、あらゆる家庭害虫を、ごく少量でわけなく全滅する、今津佛國理學博士苦心研究の、專賣特許藥でありますから、各家庭にぜひ一罐は必要であります。到る處の藥店にて販賣但し効かぬニセ物あり、是非イマヅと御指定下さい。尙家庭害虫の退治法は大阪西淀川區大仁本町三今津化學研究所が相談に應じます

齊克線の現洋運賃を奉天で決濟する

滿洲幣制統一の一前提か

從來哈大洋にて支拂はれてゐた齊克線の運賃四月より現大洋建てに改められたので今後北滿における東三省官銀號發行の現大洋票の需要急に激増することゝなつた、現在齊克沿線に滯貨の特貨一四〇〇車ありこの運賃一千萬元と見積られこれがみな現大洋需さなつて現るれば北滿における現大洋相場騰貴を見ることゝなるので關係業者は善後策を講究中のところ該現大洋運賃を奉天において決濟することに打合せ、五日在哈錢鈔業者より奉天取引所に對し右の旨を申出た、齊克線運賃の現大洋建は中央銀行設立に伴ふ大洋票による幣制統一の一前提と見られるがその結果今後過渡的現象として現大洋票對各種銀票決濟が銀票中心市場の奉天取引所において決濟されることゝなるべくこれがため奉取の出來高は激増するものと見らる、因に奉取は事變後支那大商人の逃亡によつて商內激減したが最近やうやく持直し一日平均出來高百萬圓を下ることはなくなつた、しかしなほ事變前の前年同月に比して半分の商內である【奉天電話】

日銀の補償準備擴張と納金制度の創設

【東京七日發】日銀の補償準備擴張に伴ふ納付金制度の創設は目下大藏省で調査中なるが大綱左の如し

一、納付金制度の創設

補償準備を現在の一億二千萬圓から十億圓に擴張すると共に補償發行税一分二厘五毛を廢して日銀の利益金の一部を國庫に納付せしめる補償發行が十億圓を突破したる場合は制限外發行税を課するがこれは二分乃至三分とするか或は時に應じ藏相の自由裁量に一任するか兩論あつて未だ決してゐない、この方法に依るも國庫收入は現在の兌換銀行券發行税と比して減税となることはあるまいと見込まれてゐる

二、納付金制度の內容

イ、日銀の利益金より法定積立金を取り第一配當金六分を先づ控除す

ロ、その殘りの三分の一を政府に納付す

ハ、その殘餘より第二配當四分を取る

ニ、更に殘つたものから重役賞與、行員退職資金等を取つて殘りを積立金、次期繰越金等に廻はす

農産物は廿五種

稅率引上品目中の 大豆採油原料を含む

【東京七日發】關稅改正に關する六日の大藏、商工、農林三省政務官會議に於て關稅改正に依る農林關係の增徵額は約三千萬圓と推定されてゐるが從量稅との均衡上一般的に引上げを爲す從價稅を除き產業保護政策に基き稅率引上げを爲す農林省所管課稅品目は約二十五種でその重なるもの左の如し

豆類(大豆、小豆、落花生、豌豆、蠶豆)小麥、コンデンスミルク、小麥粉、澱粉、玉蜀黍、採油用原材(菜種、胡麻其他)木材、植物性纖維

改正稅率の程度

關係各方面に確む

▽問題の農產物關稅增率

政府は金輸出禁止後に於ける國際收支の均衡と內地產業保護助成のために關稅增徵の基礎案を審議中であるが、既報の如く去る第五十九議會に於て時の民政黨內閣は滿洲農產物の內番輸入稅の引上げを提案、衆議院にて可決、貴族院に於て審議未了となつたものであるから、今回の關稅改正に於ても滿洲農產物に對する輸入稅の增徵案の提出は必然的のものと觀られる但し該關稅の引上げも品種の如何によつては却て內地農村の副業發展を阻害すると共に一般消費階級

綿糸布界の轉向

現實悲觀から理想樂觀へ

(三) 需給關係は如何

物窮まれば變じ、變ずれば自からそこに通ずる途がある。綿糸布界も現實悲觀の極致に到達すれば軈て變通窮達の途を見出だすに到るであらう。客臘來躍進又躍進、天井知らずの勢ひを示して居た當時には、今日の安値の來ることなどは何人も豫想し得なかつたと同樣に、世界的物價下落時代の再來を思はせるやうな昨今の落潮を目のあたりに見て居ると、相場の奔騰する時機は遠い夢のやうにしか考へられない。而して當分騰貴性を齎すべき何等の强材料もこれを見出すに苦しむやうな有樣である。斯うした悩ましい現實の姿の內に窮通の途が望まれ、好轉をもたらすべき片鱗が認め得られるであらうか

◇

先づ需給關係について展望すると、現狀においては餘り多く斯徐をかけ得られない狀態にある。支那問題の紛糾が綿製品の輸出に禍して居る上に近來日本內地の實需が揚だしく不振で、綿糸布問屋はかなり多くの在荷を抱いて、その賣捌きに腐心して居る。左に揭げた陝西地方の綿糸布在荷の數字は明かにこれを物語るであらう

(單位綿糸梱、綿布俵)

月別	綿糸在荷	綿布在荷
六年一月	六、七〇八・三五	五七、三二八
二月	五、四七六・五五	五五、三三一
三月	五、三九一・五五	五〇、五八四
四月	八、二七〇・五五	六一、一〇四
五月	七、五三一・〇	六六、三二五
六月	六、〇五〇・五五	六一、一六六
七月	六、五八六・七五	六三、四二二
八月	九、五二七・五五	七〇、一七六
九月	七、八六六・五〇	七六、一九二
十月	七、七四四・〇	八一、九五六
十一月	七、九八一・〇〇	八八、七九二
十二月	七、三一一・五五	九三、九九
七年一月	七、五三六・四〇	八八、一〇〇一
二月	八、九二八・〇五	九六、九〇六
三月	一三、六六六・〇〇	九〇、〇九九

◇

紡績會社の現狀はどうか、原棉の買持は會社によつて各々異るが大體に於て尠くとも本年八月中までの所要原棉は既に仕込みを終つて居る。云ひ換へると、今年の冬物需要に引當てらるべき糸の原棉は既に買込んである譯である。然も製品の賣捌きは順調に行つて、各社を通じて見ると尠くとも本年六月央頃までのものが約定濟となり問屋の懷は滿腹となつて居るといふことである。だから紡織としては何も急いで最近のやうな安値に賣繫がなくともいゝ譯である。重荷は主として問屋に背負はされた形となつて居る

◇

紡織の生產高は、引續き操業短縮が繼續されて居るから、表面的に見たら殖えない筈であるが實は月を逐ふて增加して行きつゝある、それは新式の能率のいゝ紡機が可成り割安で手に入る爲め、古い機械を休錘して置いて新しいものを多くは增錘して居る、隨つていくら操短を行つて居ても能率の上る新式機械が增錘されたのでは生產高が增加せざるを得ない譯である。今最近に於ける紡織生產高を揭げると左の如くである(單位梱)

月別	綿糸生產高
六年一月	二〇〇、六一一・〇〇
二月	一九八、〇一一・五〇
三月	一九七、七二一・五〇
四月	二〇五、九六七・五〇
五月	二一〇、三〇五・五〇
六月	二一三、九一八・〇〇
七月	二一七、一九九・五〇
八月	二二一、四一八・五〇
九月	二二四、四三四・〇〇
十月	二二三、九七二・〇〇
十一月	二二六、六四六・〇〇
十二月	二二六、九二八・五〇
七年一月	二二九、四二一・〇〇
二月	二三三、六四〇・五〇
三月	約二三五、〇〇〇・〇〇

本年四月以降に於ける生產高は當業者の見込によれば四、五、六月は平均一個月生產推定高二十四萬梱內外と見られて居る。隨つて本年二三月のやうな輸出狀態が持續されて漸く需給の調和がされることになる。――內地の需要がこれ以上好轉し難いものとすれば

◇

日本內地の需要不振に就いては種々な素因がある。客臘の政變がもう二個月早く起つて居たら、地方農民の懷中が暖まり、自然購買力の增進を來して居たであらうが既に農作物が農民達の手を離れて商人の手に移つて仕舞つた後で昂騰した爲め農業大衆には何等の潤ひを齎さなかつたと云ふ見方は穩に肯綮に當つて居るやうだ。昨秋以來の時局によつても直接間接彼等の購買力が殺がれた傾向がある加之內地財界は依然不況の苦惱から解脫するに至らず、殊に中京方面では金融界の大動搖が起り尾三地方の機業家に多大の打擊を與へた。斯うして四圍の環境がよくない上に、買かぶりの反動が人々の警戒氣分を强め買氣を著るしく沮喪させて居るのは否定し難い事實である。國內需要に增進の徵を認め得るのはこの出來秋以後ではないかと一般に觀測されて居る

手形交換高激增

組合銀行三月中の 建國景氣と出廻增で

大連手形交換所調查=組合銀行三月中の手形交換高を見るに金手形は枚數三萬九百三十九枚、同金額八千八百九十二萬一百七十四圓七十四錢、銀手形枚數一萬一千七百七十三枚、金額八千五百五十四萬六千二百十三圓十錢にしてこれを前月交換高に比すれば

金手形	六、三三枚	三一、〇九五、〇七〇圓
銀手形	四〇六枚	一九、三〇三、六〇三圓

と夫々激增してゐるが、これは二月中舊正關係で銀行會社、華商方面の休市多く取引も振はなかつたのに對して三月は滿洲國も全く建國成り經濟界もこれに伴ひ漸次活況を呈せる一方、特產の出廻りも繁く銀價の變動著るしかりしためかく激增せるものと見るを得べくこれを更に前年同月に比するも全手形五千二百十枚、同金額二千六百五十二萬七千六百五十六圓、銀手形二千一百六十四枚、金額、一千六百十一萬三千三百四十二圓と何れも增加してゐる、因に右交換高內譯を示せば左の如くである

▲金勘定

種類	枚數	金額
小切手	三六、二三六	八六、七三八、九二三、六二
送金爲替手形	一、三五七	一、二〇五、一七六、九二
仕拂命令	一、四二九	三四一、〇〇九、九二

繫船減少す

事變の影響

【東京七日發】遞信省調查による三月中旬本邦主要港繫船情況は總隻數五百七十六隻總噸數三十萬六千二百八十四噸で前月中旬に比し十六隻四萬百十噸の減少で最近において久し振りの減少をみた原因は滿洲上海兩事件關係による御用船の就航と北洋材積取濠洲米國等の小麥輸出の季節的需要に基くものである

大連會宅金融組合

三月中の業績

大連會宅金融組合三月中の業績を見るに前月末現在組合員一千一百二十一名、出資口數一千二百一口に對し同月中の加入一名二口(脫退なし)三月末現在組合員一千一百二十二名、口數一千二百三口となつてゐるが、その預金、貸出の狀況は左の如くである(單位圓)

▲預り金

	金勘助	小洋勘定
前月末現在	九六、七六一	一〇二、〇八五
本月中受入	八、七五四	一〇、一八八
本月中拂戾	一七、六六三	一四、一九五
本月末現在	一〇〇、八三三	九八、一七九

▲貸出

前月末現在	一〇〇、一三〇	一五一、一九〇
本月中貸出	一四、六五〇	一三、〇〇〇
本月中回收	一〇、二三〇	一五、七五〇
本月末現在	一〇四、五四〇	一四八、四四〇

滿洲側專門家と

大阪工業會視察團 經濟座談會を開く

大連商工會議所では關西有力實業家を網羅する大阪工業會視察團一行の來連を機に八日午後二時より同所會議室に於いて大阪工業會滿蒙經濟視察員座談會を開催滿蒙新國家の經濟的方面の建設に就いて意見の交換を行ふ事となつたが双方とも夫々權威者を集めた同席上の懇談は滿蒙將來の發展に寄與する相當意見の開陳が行はれるものとして大いに期待されてゐるが當日の說明者並に出席者は左の通りである

△午後二時より四時迄大連側の講演

一、滿洲に於ける工業發達の狀勢 會議所書記長 篠崎嘉郞

二、滿洲に於ける工業經營の利害 進和商會 高田友吉

三、滿洲就中關東州の水に就いて 關東廳土木課長 清水本之助

四、金融問題

イ、滿洲國幣制整理進捗の狀況

ロ、滿洲國幣制に於ける害が通貨政策 橫濱正金銀行 西一雄

ハ、興業金融に就いて 會議所副會頭 田村羊三

五、鐵道運賃と呑吐港 東洋拓殖會社 中澤正治

六、滿洲貿易の大勢 會議所副會頭 田村羊三

七、化學工業に就いて 三菱商事會社 寺田虎次郞

八、關稅問題概說 滿鐵中央試驗所 世良正一

會議所書記長 篠崎嘉郞

△午後四時より六時迄意見交換

△午後六時閉會

△出席者(四十三名)

▼大連側 大連工業會長野中秀次△國際運輸專務築島信司△大阪商船支店長高見三吉△鮮銀支店長武安福男△東拓支店長中澤正治△三井支店長津久井誠一郞△三菱支店長寺田虎次郞△大連機械社長高田友吉△正金支店長西一雄△中央試驗所技師世良正一△關東廳井上工學博士△工專校長小山朝佐△關東廳技師淸氏本之助△會議所副會頭田村羊三△會議所副會頭藤田臣直△會議所書記長篠崎嘉郞

▼大阪側 汽車製造取締役出羽政助△大阪アルミ常務稻田慎之助△原田組社長原田猪八郞△長谷川商店社長谷川義郞△明正紡織社長堀文平△大阪製鐵常務大森治一郞△日本鑄鋼社長奧村千吉△大阪織物常務出中知四郞△大阪市立工研所長高岡齊△津田商店社長津田勝五郞△大阪アルミ總務部長中市太郞△大阪工大敎授松本村斌△山發商店取締役藤松次△黑川商店社長黑川福三郞△久保田鐵工社長久保田權四郞△栗本鐵工社長栗本勇之助△富島組社長高野吉太郞△東洋リノリユーム東京支店長安部寬平△住友伸銅副支部長人木下亮吉△元大阪府知事柴田善三郞△島田硝子社長島田一郞△大阪瓦房副社長菅谷三郞△大阪工業會主事山本良三△中山太陽堂副部長山下實治△京大敎授堀場信吉△島津製作所常務島津常三郞以上二十七名

第三回見本市の

奉天開催を滿鐵に請願

滿洲輸入組合聯合會主催の第三回見本市開催地に就て大連及び奉天にて猛烈な奪ひ合ひを續けてゐるが本年開催地に就いては內地側出品商人は大部分奉天開催を希望してゐることは過般中村聯合會理事が內地側意見をもたらせることで明かである、而るに奉天開催となれば商品運賃その他諸經費高を理由に大連側ではさかんに大連開催方運動を續けてゐる趣き聞き及び奉天商工會議所では七日左の如き要旨の奉天開催方を滿鐵大森地方部長宛請願した

(前略)奉天は滿蒙に於ける中繼貿易地として東山一帶の背後地を有することは云々に說明の要無之殊に事變後名實共に日滿貿易の中樞市場を形成し益々發展の過程にある現狀に有之、なかんずく天津の背後地たりし奉山線一帶は事變後當市々場の圈內に入り地方治安の回復と共に逐日激增の實勢に候從つて目下此の始き未曾有の發展を見つゝある奉天にて滿洲見本市を開催して各種見本の綜合的展示紹介をなすことは最も有意義にして我が販路擴張の上に他地以上に實質的效果をもたらすものと考察致し候に就ては右御諒承の上何とぞ本年は是非奉天にて開催相成るやう御取はからひなし下され度此段御願申上候【奉天電話】

特產輸出激增す

三月中の大連經由 減少したのは豆油だけ

滿洲重要物產組合調查による三月中の大連港輸出特產物中大豆は十二萬六千四百二十三噸、豆粕は十二萬七千六百七十三噸、豆油は一萬三百六十三噸、高粱は四萬五千八百二十噸で、前年三月に比し大豆は一萬五千四十三噸の增加、豆粕も又九千八百九十二噸の增加を示し、豆油は七百十七噸の減少である、但し高粱にあつては三萬四千七百噸の激增で約四倍に達してゐる、高粱が急激な增加を來したのは、長江一帶における先年の大水災のため屢報の如く必然的の需要をみたものであり、南支向に於て六倍强の激增である、日本向輸出が倍增を示したのは日本における養鷄業の隆盛による飼料としての需要增加によるものである、尙一般に各方面共引合不振を傳へられながら豆油を除きては大豆、豆粕共にそれぞれ增加を示してゐることは留意すべきで殊に大豆の歐洲向に於ては倍增を來し居り、豆油は歐洲向けにおいて半減の有樣だが中國向に於て水災による需要增加で約四倍の激增を來してゐる、今各仕向地別に前年三月と比較せば左の通りである【單位噸】

▲大豆

	本年三月	昨年三月
日本	三七、六七一	三〇、七三一
歐洲	五四、八二一	二四、八八九
米國	二〇	
南洋	八、五五三	五、〇三三
中國	三五、三三二	二〇、七六六

霍田理事の奥地視察

大連輸入組合理事霍田... 定地下調查のため約二... 日夜行にて出發... の後、十一日午後四... 鞍山、桂四平街・木下... 理事と落合ひ全滿各地...

盛況の見本展示會

六日入港うすりい丸... 大阪府工業組合主催の... 示會は七日午前九時よ... 組合三階にて開催、... るため出品點數はさに... が製造業者直接の進出... 精選されて居り、特に... 商品も多く朝來、日支... 增し熱心な商談を進め... 支那商人の多いのも注...

手形交換(七日)

金	一、八〇五枚	二、八〇一、三五五圓
銀	三三三枚	三、一二六、三三七圓

塵

◇…工業地として滿洲と關東州を實地踏査すべく大阪工業會の視察團が來連したが、從來の遊山氣分のものと違つて餘程の眞劍味を有つて居るやうだ。

◇…五品取引所關係者の招待による昨夜ヤマトホテルの座談會での一行の意見を綜合すると關東州內に工業を起したい希望はあるが現狀では飽き足らぬ感を多分に抱いてゐる。

◇…第一に滿洲の事業の目星しいものが殆ど牛官牛民の滿鐵によつて獨占されてゐることが在滿企業の伸びない一つの素因をなしてゐると見てゐるやうだ。

◇…それで滿鐵事業の內で地方行政の如きは官廳に委れ、又分離すべきものは分離して滿鐵は眞の事業會社たる立場において經營の合理化を計つて欲しい。

◇…それに電力料、石炭代、運賃等が內地に比較して非常に割高なことが企業家をして滿洲進出を躊躇せしめてゐる。

◇…滿洲における總ての生產コストを低め一般企業の興隆を助長せしむるにはどうしてもこうした不便と不利が除去されなければならないといふのだ。

◇…更に關東廳も赤州內企業に便宜を與へ一方金融機關の整備を行つたら內地企業家もこの地に進出するに吝かなるものでないと語つてゐる。

◇…この好機に際し適當の措置を誤らないやう滿鐵及び關東廳當局の賢明なる考慮を煩したい。

特產 市況(七日)

豆と粕强調 銀安と買氣で

◇現物前場(銀建)

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
五月限	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
六月限	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
七月限	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇

出來高 一萬六千箱

▲高粱(强調)單位厘

月	寄付	高値	安値	大引
四月末	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇
五月末	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇
六月末	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇
七月末	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇

出來高 三十一車

▲包米 出來不申

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込四七二〇)	四七二〇	四七八〇
出來高	百五十車	
普通大豆(袋物四七三〇)	四七三〇	四七一〇
出來高	五十車	
豆粕	一六四五	一六四〇
出來高	三萬二千枚	
豆油	一二六〇	一二五〇
出來高	六千箱	
高粱	三〇三〇	三〇五〇
出來高	二十五車	
包米	出來不申	

定期喰合高(六日)

		前日對比
大豆	五七四八車	△六〇車
高粱	一七一二車	△一八車
豆粕	三九五五六千枚	△一七千枚
豆油	三二一〇〇箱	△五百箱

豆粕生產高(七日) 九八、〇〇〇枚 三十軒

錢鈔

材料冴えず當市緩む

今朝日米は三回とも同事の三十二弗八分の七、米日十二仙安の三十三弗六仙、紐銀孟銀とも四分の一安、標金小碇りを入れ當市一圓擱み緩む、滙申七十二兩三五、滙烟六十九兩八七五、大洋九十八圓五十錢

◇定期前場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	六六二五	六六八〇	六六二〇	六六四〇
遠期	六六三〇	六七二五	六六二〇	六六七〇

出來高 期近二百四十六萬圓 遠期四百九十九萬圓

◇現物前場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	六六一〇	一二八一〇	一二〇六〇
十時	六六一〇	一二八〇五	一二〇六五

株式

內地株小浮動 當市保合

糸

米棉情報は目立つたものがなく製品市況不味の安及び綿製品市況緩んだあり▲現物先十乃至五ポイント安先十乃至十四五十錢安に寄つたが引戾し▲當限を示し大阪三品は各限

貨物在庫埠頭

3月27日 (單位噸)

品目		本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆	混保	359.088.1	327.812.4
	非混保		
	白眉豆	10.593.9	3.501.9
	青豆	2.408.4	1.181.3
	合計	372.090.4	332.465.6
小豆		8.923.1	13.942.9
吉豆		2.252.0	2.190.1
高粱		76.598.3	22.792.6
包米		6.627.6	4.049.3
大米		3.031.8	1.466.2
小米		933.0	1.719.8
麥子		25.9	
蕎麥		1.993.7	1.040.0
芝麻		479.5	10.1
大麻子		687.2	228.8
小麻子		2.801.8	148.2
蘇子		7.808.4	5.900.7
落花生		8.035.8	9.165.2
雜穀		1.796.9	2.368.0
豆粕		99.884.6	19.741.7
雜粕		1.104.0	688.7
獸骨		275.8	79.5
豆油		1.636.3	4.250.9
其他ノ油類			
麥粉		4.186.2	9.410.0
燒酎			
セメント		569.6	321.8
鐵子		3.862.1	4.730.2

滿洲日報

滿洲事變を中心とし決裂の危險孕む
七日の停戰本會議雲行

【上海七日發】停戰會議本會議は午前十時から英總領事館に開會され最も難關とされる我軍の最終撤兵期問題に就き日支兩國政府の訓令に基き討議を開始した、同問題に對する我態度は依然強硬であるが、支那側がもし停戰實施後圓卓會議を開く事を停戰協定中に明確に規定する事を承するときは我方としては上海及び上海周圍の秩序回復を待ち自發的に撤退すべしとの聲明末文に凡その時期を示すも差支なしとの互讓的態度に出るものと見られてゐる、併し圓卓會議に就き支那は滿洲、上海兩事件不可分を主張し、日本は滿洲は既に獨立を宣した以上議題は單に上海事件に限らるべしと主張して居るから本日會議が其處まで進展しても日支の意見一致はおろか接近さへ困難と見られ決裂の危險は依然として存して居る

全く豫想されぬ 重光公使語る

【上海七日發】停戰會議開催を前に重光公使は語る 本日の會議は協議事項が重大で且つ復雜だから仲々簡單かぬ決裂するか否やは全く豫想がつかない

懸念された小委員會 相互の妥協で好轉
撤收地區問題で諒解成る
けふ、現地で最後の決定

【上海六日發】本日の停戰會議小委員會は日本側では開會前非常に悲觀的で開會と同時に決裂會かと期待されたに拘らず午後三時開會同六時半まで三時間半に亘り會議を續け難關視されてゐた吳淞の棧橋、クリーク以東地區に就き諒解成立し急に會議の前途に曙光を投げるに至つた討議は全部吳淞クリーク以東地區につきされ最初から支那側が頑強であつたが日本側も多少の讓歩を見せたので支那側の態度急轉し急速度に地圖の上において双方共諒解するに至つた然し現地に就いては双方代表立會の上決定すべき必要あり明七日午後二時より小委員全部吳淞に赴き現地において各地點に就き最後の決定を爲すまでに至つた

『殆んど纒つた』 ＝田代少將談＝

【上海六日發】本日の小委員會散會後田代少將語る＝今日或は決裂かと實は危ぶんでゐたのだが案外うまく行つた殆ど纒まつたよ吳淞陣地に就いては双方立會で決定すれば最早小委員會は開く必要がないと思ふ之で本會議の前途も明るくなつた譯だよ、當地蘇州河以南の支那軍駐兵問題は小委員會では討議だけで決定は本會議に讓る事にしたが之は解決困難と云ふ譯ではない本會議も明日でお終ひかつて！いやくそう簡單に行かない、吳淞問題と云ふ大問題が殘つてゐる然し今日の小委員會で峠は越したようなものだれ

本省の回訓は、依然撤收期日明示を避く

【上海六日發】重光公使は本日午前十時本省よりの回訓に接したがその主旨は重光公使の請訓通り日本軍の租界内及び租界延長線に撤收する時期に就いて依然期日の明示を避け情勢安定を待ち自主的に撤收す可きを日本側より一方的に聲明する事を本會議に於て約束せんとするものであるが支那が果して滿足するや疑問である

リットン卿歡迎のため北平城內外大掃除
二、三日前から車馬通行禁止

【北平六日發】聯盟調査委員一行は九日朝天津着午後三時同地發來平に略々決定した、一行は約一週間北平に滯在の上北寧、京山線經由錦州を視察し二十日頃奉天着の豫定である、張學良は一行を見物攻め、御馳走攻め、報告攻めにする豫定で市內は十數年間曾て見ずといふ大袈裟な大掃除を行ひ二、三日前から早くも御馬車通行を禁じ駱駝、羊類は城內通行をとどめる等血迷ひ振りを示し城門城壁など水洗ひの上塗り替へる等模様替に熱中してゐる

リットン卿 南京に向ふ

【漢口六日發】リットン卿は昨夜九時半離漢南京に向つた

支那側逆宣傳を排日事實で反駁
パリの學藝協力委員會から
近く支那に警告せん

【ジユネーヴ六日發】聯盟委員會……

照宮樣の新御殿「吳竹寮」

照宮さまには女子學習院……

在京支那商人と抗日會員章

米國務長官ス氏壽府行きの使命
フーヴアー大統領發表要旨

東洋問題再燃か
ス長官の渡歐により

ヒットラー派の內亂陰謀を暴露
プロシヤ內相聲明

滿洲關稅問題で英國下院の質問に應答

滿蒙への移民
七年度は約三千名
經費二百五萬圓計上

拓務省內に拓殖事務局新設
移民を指導資源調査

十二日の閣議に附議

藏相の態度强硬で追加豫算復活は絕望か

內田滿鐵總裁辭職す
大森理事も同時に辭表

財部大將參內

三宅參謀長參內

國府財政難で郵稅値上計畫

興銀割引債券發行

關稅增收を產業振興に

夜間中學校の三案

赤十字支部の施療

國難會議七日より

汪精衛ら、洛陽に向ふ

五千萬圓增收の關稅改正方針
奢侈品は增加引上げ

北洋漁業の第一回入札

支那で人絹の輸入稅引上げ

上海の支那商店復興を急ぐ

參謀次長に賀陽宮任命

ロイド・ジョージ氏政界引退

河南の寒氣 農作物大打擊

長官秘書官任命

社說

反吉林軍剿滅

先日來暴威を逞しくして居た反吉林軍は遂に正義の軍によつて粉碎された。首領丁超も再起の力なく、部下の爲めに監禁同樣の身となつて居る。思ふに目下各方面に匪賊の出沒する外、匪賊とは稍趣を異にする政治的色彩を有する賊徒があつた。反吉林軍の如きは其尤なるものであつた。併しながら、彼等に政治的色彩ありとはいふもの丶、格別纏まつた政治上の抱負を持つといふわけではない。隨つて新政府に反抗するとはいへ、新政府の意味が分つて、それに反對するわけではない。畢竟新政府の意義が分らず、只目前の變化に衝撃を受けて、自身の生活地位が脅威さる丶が如き感を抱き、爲に盲目的に反抗するに過ぎない。其愚憫れむ可く、其情亦憐む可きである。しかも治安を害し新政府の固定を妨ぐるものであるから、毫も假借する事は出來ない。一方に新政府の意義を徹底せしめてこれを誠諭すると同時に、嚴に討伐して速に滅絶すべきである。これは革政時代にはいつでもある現象で已むを得ない。なるべく速かに解決するのが肝要である。斯くて一方における純然たる匪賊に對しては、警察力の充實によりてこれを絶滅するを期し、樂土の基礎を速かに作られればならぬ。反吉林軍の剿滅は、即ち此機を早めたものであるとして、吾人の欣快に堪へない所である。

空閑少佐と爆彈三勇士

幾多の戰爭美譚中、空閑少佐の自刄程國民に感動を與へたものは鮮い。蓋し廟行鎭の爆彈三勇士と共に今回上海事件中の双璧であらう。されば兩者共に各方面からは遺族に對する同情雨の如く注がれ、其映畫は全國に沸りて讚仰の的となる。而して爆彈三勇士の場合には、その壯烈懦夫を起たしむる慨あるが、空閑少佐の場合はその悲壯鬼神を泣かしむる趣がある。何れも帝國軍隊の精華、忠君愛國精神の具體的表現である。實に日本男子の心事、帝國軍人の面目を遺憾なく發揮したものである。其形式こそ異なれ、其精神は即ち兩者、地を換へたなら、甲は即ち乙となり、乙は即ち甲となるものである。而も三勇士にありては自ら勇躍して萬死の危地に突入し、世人亦其功績を絶對に稱讚す。これに反して空閑少佐にありては、不幸にして悶々たる自恥感の中に自決の途を執らればならなかつた。世人其心事に敬服するが、其功績に關しては思ふ所少なくして、同情を以てこれに酬ゐんとする。兩者の武運に自ら幸、不幸あるを思はればならぬ。

◇

且又空閑少佐にありては、其身上長官にあり、當時の戰鬪經過を明白に上官に傳へればならぬ義務もあり、又部下の勳功を調査して彼等の論功行賞に不公平なきを期せればならぬ責任もある。自ら爲すべき事を決意しながら從容として此等の任務を遂行した。其責任心の强烈なると、その態度の沈着なるに、誰か感嘆せざるものがあらうか。武人の典型として仰がるゝも亦當然である。只吾人は斯くの如き消極的功績に對して我當局が如何なる待遇を與ふべきかに關心なきを得ない。然り而して、吾人は今次の滿洲事件及び上海事件を通じて、帝國海陸空軍の軍人に關する壯烈美譚を聞く事少くない。各自が夫々の場合において最善の努力と、最高の精神を發揮して、報國の念を發揮するを見る。

◇

帝國の眞精神は多く各方面に錯霽したと稱ぜらるも、軍隊間に尙牢固に其基礎を確持せらるるを見るのである。其三勇士空閑少佐程に人口にもてはやされざる者も、同じ場合には同じ行動に出るものあるべく、隱れたる三勇士空閑少佐は他にも尙存在する事は疑ひがない。抑も軍隊精神は國民の粹ではあるが軍人も亦國民の一部たるは勿論であるから、軍隊以外にも亦此精神は存在するものと確信されるは帝國未だ亡びずの誇りを感じ得る。而して國家の一面に、腐敗墮落の跡あるは又爭ふべからざる事實であつて、此腐敗は軍隊內にすら或は侵入せんとしたのである。しかして、今次の軍事行動は、軍隊の眞精神を發揚して、忽ちにして全軍隊を淨化したるは勿論、更に溢れて國民の他の部面に對する淨化作用をも行ふに至つた。吾人は帝國がこれによりて或は忘れんとしたものを取り戻したの感がある。

滿鐵副總裁後任 八田嘉明氏に決定す

【東京六日發】江口滿鐵副總裁は今回辭表を提出したので秦拓相は六日午後二時廿分官邸に森翰長を訪問後任に就き協議の結果貴族院議員八田嘉明氏を起用するに決定し今明日中上奏御裁可を仰ぎ左の如く發表する筈である尙新副總裁と內田總裁とは昵懇の間柄で、同總裁の進退には及ばぬ模樣である

從四位勳一等 八田嘉明
南滿洲鐵道株式會社副總裁被仰付
南滿洲鐵道株式會社副總裁 江口定條
依願被免同上

『政府は內田總裁を更迭する意志なし』 副總裁更迭に關聯して 秦拓相談

【東京六日發】八田嘉明氏滿鐵副總裁決定に關し秦拓相談 八田氏は滿鐵副總裁として人物手腕から云つても金融方面に於ける多大の信用から云つても最適任者と思ふ、八田氏と內田伯との關係は非常に親密であるから副總裁の更迭に依つて內田伯がこの際不滿の意を抱く事はあるまい、此の間の諒解は既について居る筈だ、政府は內田伯を更迭する意志はない、隨つて總裁が自發的に辭任せば兎も角政府としては現在及び將來に於ても更迭せしむる樣な意志はない

八田氏起用の經緯と理由

【東京六日發】…の後任を決定するに當り最初白羽の矢を立てたのが八田氏であつた これに對し閣內一部及び與黨方面からは八田氏が小川元鐵相の推薦で僅か三年前に勅選に任命された上今また副總裁たるは好運に過ぎる處であり更に黨內には多數の候補者があつて殊更に貴族院から任用するは偏頗の謗を免れぬとて黨の主張も相當强く井上孝哉、宮田光雄氏等が候補者として推輓されたものだが直接監督關係にある秦拓相は八田氏が元々鐵道畑の出であり元鐵道次官として鐵道行政手腕も定評がある上に金融界方面の信用もあつく、かりに總裁更迭等の事があつても氏を起用し置けば後事に憚む惧れがないからと强硬に主張したため犬養首相も滿鐵の事業の性質上適任と認め一部の意見を斥ぞけて氏の起用を承認したものである

八田氏略歷 八田嘉明氏は東京府士族亡八田哉明氏の長男にして明治十二年九月生を享く、同三十六年東京帝大工科大學土木科を卒業し山陽鐵道株式會社技師より遞信省鐵道作業局技師帝國鐵道院技師を歷任し、大正九年歐米に出張し、歸朝後鐵道省技師となり鐵道省建設局長を經て、昭和三年鐵道省事務次官に任命され、退任後勅選議員となり研究會に屬す

日滿合辦による鑛山の採掘を許可する

滿洲新國家成立に伴つて最近滿蒙における鑛山熱は素晴らしいもので奉天實業廳にあて提出された鑛山採掘の願書だけでも四十餘件に上つてゐる、既に滿洲主要なる鑛山は國營にする意見が要路間に有力であるが一般滿洲新國家の鑛山採掘に關する方針は民國四年制定の鑛山條令を基準とする方法を以てあてられる模樣で右條令は左の如く日滿合辦を許す頗る公平なものので、條令大要は左の如くである

一、外人にして鑛山を採掘せんとするものは滿洲人と合辦なるべし
一、代表者は滿洲人なるべし
一、資本は折半
一、重要職員は双方より出すこと

【奉天電話】

遼西の住民は新國家を謳歌してゐる 來連した錦州の視察團

滿洲國興城、錦縣、錦西、綏中四縣の官公吏並に地方名望家二十二名を以て組織する大連、旅順視察團は興城縣自治指導員重岡材輔氏の引率で六日午前五時錦州發營口經由、同午後八時着列車で大連に到着した、一行のプログラムは七日埠頭、軍艦、取引所、油房、文化協會、滿洲日報社、滿鐵會社、滿蒙資源館を視察、夜は常盤座の活動寫眞を見物、八日は滿鐵病院大廣場小學校、彌生女學校、第一中學校、小崗子公學堂、衞生研究所、星ケ浦を視察、九日は旅順に至り關東廳に敬意を表し戰跡その他を見學の上歸連して同夜十時出發の豫定であるが引率者重岡氏は語る

感想と云つても今到着した許りでありませんか一行中には奉天で勉強したり、日本に留學したりした人もあるので比較的智識階級が多い譯だ、當地に旅行する事をみな非常に樂しんでゐたので旅大の文化施設を見て少しでも裨益する處があつたら目的が達せられた事になる、遼西方面は大體治安は保たれてゐるがつい四、五日前も馬賊が現はれた樣な有樣でまだ完全に秩序が回復したとは云はれない、新國家に對する認識は極めて判然とし何れも[illegible]の樹立を謳歌してゐる、滿鐵沿線にはまだ青天白日旗を揭げてゐる處も見ましたが遼西地方には全く影を沒して了つた

必要以外の事が

一父兄

◇同じ嶺前小學校に新入兒をお願ひした余には先日某氏の必要以外の事が氣になつてならぬ。余は某氏の意見と全然異る意見をもつ宗教の種類も母親の年齡も是非學校當局では知つて頂き度いと思ふ。

◇單に知識のみ授けて貰ふのであれば、某氏の言の如く宗教年齡云々は必要外の事であらう、然し余は余の子供を人間にまで育てゝもらひ度い。人間を作らうと目指す學校が擔任教師が余等の子供の全生活、全環境を詳細に知らずしてどうして人間教育が出來ようか。余は家庭での宗教が何であるか、母親の年齡は大體何歲であるかに至るまで學校當局に知つてなつて頂きたいと思ふ、斯くして始めて、より根柢のある深みのある、よい教育が出來ると思ふ。

◇余は學校當局が宗派の可否を問ふのでも無ければ、宗教の自由を束縛するのでも毛頭ないことゝ信ずる、單に何宗かを知るためであらう、先年安東であつたか、神社に參詣しない女學生があつて教育上は勿論、國民として重大な問題を起したことを余は記憶してゐる、あの場合その生徒の信仰してゐた宗教を受持教師がよく知り、且善導して居たなら、決してあんな問題は起らなかつたであらう。

◇其他子供の訓育上、家庭の宗教によつて善導しようとする場合は學校教育上多々あることゝ思ふ、故に僅々一、二の立場から余が考察しても宗教の何宗であるかは是非吾等は學校へ通知しておくべきである。

◇母親の年齡に於ても亦同じである。子供の體質、性質、知能、動作其他子供の全生活が母親の年齡にある程度の關係をもち又母親の年齡を知ることによつて始めて子供のそれらをよく理解することが出來る場合が往々あることと思ふ、年齡を知らせるのが恥しい等とそれで自分の子供をうまく育てゝもらう等とは、ちと本末を違へた意見ではなからうか。

◇余等は學校當局へ望む。出來るだけ、さうした方面にまでも子供の環境調査を續けられんことを。

投書歡迎 五十行以內

重要輸出品取締規則 範圍を擴張

【東京六日發】重要輸出品取締規則は從來朝鮮の燐寸輸出に適用されて居るのだが六日商工省貿易局參與會議の結果燐寸以外の製品にして朝鮮滿洲を經由し輸出さるゝものにも此規則を適用するに決し拓務省をして其の準備調査を進めしめる事に決定した

全滿取引所の人事異動

過般の關東廳行政整理に伴ひ全滿六取引所の人事異動は未曾有の事で大入替があり、六取引所の整理人員も二十三名に上つた、奉天取引所の如き主事山內寅重氏が長春取引所主事に轉じ、開原取引所主事牧野武次氏が後任となつた、又奉天取引所は全職員八名中五名まで異動を見た程で他取引所もそれぞれ全員の八分通りの異動が行はれた【奉天電話】

特定擔保外にも 日銀積極的に貸出す

【東京七日發】日銀は從來特定の擔保以外に對しては貸出を行はなかつたが最近の地方金融狀況に鑑み大藏當局と意見交換の結果正規の擔保外に對しても非常貸出を行ひ積極的に地方金融界の安定に努力する事となつた此の結果は政府及び與黨方面の希望するインフレーション政策實現にも相當の効果あるものと見られてゐる

中歐の經濟建直し 英の平價切下げ論に 佛、獨、墺、洪は反對

【ベルリン六日發】ダニューヴ河畔諸國の經濟立て直しに關し一部のイギリス財政家は金本位制を廢止し平價切り下げを斷行し新しい金本位制の確立を可とする意見を有し佛、獨が反對してゐると云はれてゐる此のイギリス案が聯盟財政委員會に提出された際もオーストリアとハンガリー兩國は之れに反對してゐる

會議專門委員を任命す

【ロンドン六日發】ダニューヴ河畔中歐諸國の財政救濟を議する英佛獨伊四ケ國會議は六日午後二時三十五分よりイギリス外務省にて開會マグドナルド英首相を議長として三時間に亘り討議を續けた後各國代表部より一名宛參加する專門委員會を任命して散會したなほ散會後左の如きコムミュニケを發表した

本日の會議に於て關係四國より夫々一名の經濟專門家を出して委員會を任命し此の委員會をして聯盟財政委員會の中歐及び東南ヨーロッパに於ける某々國の財政狀態に關する最近の調査報告書中に擧げられた諸問題を審議せしむる事に意見の一致を見た

安東と內地貿易に 大汽の活躍

大連汽船の安東滬內地航路は昭和五年秋開始され六年は本航路より相當の成績をあげたが七年度は滿洲國成立へ委任した今後の國際運輸には滿洲國成立と共に安東對內地貿易に曙望し大いに活躍すべく着々計畫を立てつゝあり同社は這般の異動で本店課長級を各地支店長に轉出せしめ支店の權限を擴張して自由に活躍せしむる方針となり、安東支店長として既報の如く大江新氏任命され同氏は十日頃着任の筈で今後の發展は期待されてゐる【安東發】

三弗臺割れ 午前の爲替

【大阪七日發】對外爲替市場午前は英米クロスの昂騰に市場又復軟化して對米爲替三十弗臺割れを演じ軟調裡に寄附いた

人事

▲倉島丑太郞氏(前大連商業學校長、大連西崗子公學堂長)退任挨拶のため六日市內各方面歷訪 ▲櫻井勳四郞氏(前大連朝日尋常小學校長)同上 ▲粟山博氏(元海軍參與官)六日入港長春丸にて來連 ▲川村龍雄氏(大汽上海支店長)六日着連

大觀小觀

殉國の關東廳巡査三名特に靖國神社合祀仰出された、死して餘榮あり▲リンディ二世誘拐事件、全アメリカを驚倒せしめ更に全世界の問題となる▲人質覺の幅を利かす所、米支二大國完全に一致▲本溪湖に日滿人を網羅した青年聯盟會が出來る事になつた、日滿人はどこからどこまでも擁護して新國家を創造して行かねばならぬ▲各地にこうした兩國大提攜の機關が出來る事は極めて望ましい▲米國々務長官スチムソンの歐洲行きには軍縮會議に關する問題の外、日支問題に關しても何か目論見があるよと見られる▲折から英國からの消息にも、下院に於けるイーデン外務次官の答辯中に、滿洲國不承認の意味がほのめかされたとある▲近く滿洲に來るリットン卿一行が如何なる報告書を作るであらうか▲滿洲が國民政府の羈束の下に在る事を、世界平和の爲めに望ましいとは、口が裂けても云ひ得まい▲然らば、獨立の外に何が適當な解決法だと認むるだらうか。

艦隊歡迎慰安演藝會

八日午後一時半滿日講堂

出演者 北村席藤間舞踊團、小川席舞踊團、三田尻三輪會、大連舞踊研究所、明石潮一座

主催 滿洲日報社

支那ナンセンス 苗族の奇習

雲南から貴州、四川から湖北、湖南の奧深いところに棲息してゐる支那の苗族は、人類學上からいふと數十種類に分れてゐて、それぞれ異つた奇習珍俗を持つてゐるが、吳、龍、石、麻、廖の五つの姓を持つたものがこの苗族の流れをくんだものだと言はれてゐる。山と山との間か、谷底のやうな凹地にホンの猫額ばかりの小屋を造つて住居とし、粟を常食として十人も二十人も一家は狹い家に雜魚寢だ。人里離れた山の中に居るので食物の粗末なことは人間離れがしてゐる。魚などは滅多に見たことがなく、鹽があるといふとおマジナイ程の鹽を一家舐つてナメる。珍客が來たといつても大家族と一しよの雜魚寢で、白湯一杯が唯一無二の待遇だといふのだから、いかに蠻的生活だかゞ判る。

從つて文字といふものは無い、どんなに固い約束でも一本の繩を互に結ぶことによつて確約の證據とされ、ノッピキならぬ證文に擲りつけることにしてゐる、年も月日も數の勘定は十二支でゆくといつた支那の古代まる出しの生活だ。

天變地異から病難、禍福の動きまで總てこれは鬼神の仕業だといふことになつてゐる。だから病人が出來て容易に癒らないとなると、早速鬼神鎭魂のお祭りがはじまる。

親類縁者はもちろん、近所合壁の八公も熊公ものこらず誘げられた祭壇の前に集り、いろいろな供物をして呪文を唱へ、サテおドリの酒をタラ腹呑んで大騷ぎをやらかす、ウンウン呻つてゐる病人もこのドンチャン騷ぎによつて病氣が癒るんだと思つてゐるのだ。

かうしたお祭りがすむとその家の門口にお祭り濟みの目標がたてられ、鬼神はその騷ぎに醉つて鎭まると思つてゐる、だからウッカリ誰かがこの目標に氣づかずその家に入つて行くと、一たん鎭まつた鬼神が驚いて再び怒り出すといふので出入一切嚴禁だ。若しこの禁を破る奴があると寄つてたかつて毆り飯した上賠償金をとられ、お祭りはまたやり直し酒の吞み直しとなるわけだ。

このお祭りは泰平無事であつても一年に一回少くとも三年に一回くらゐはどうしてもやることになつて居り、毎年五月から六月にかけて村の鎭守祭りといつた式の、全村民の平安を祈る祭典ともなつてゐる。

貴州の苗族仲間の若い男女は、この一年一回のお祭を待ち焦れてゐる、といふのは男は妻を、女は夫を求めるための唯一の機會だからで、平常やかましい兩親もこの日にできた事件は見て見ぬふりの開放があるからだ。

夕暮れから始まるこの祭典には何萬といふほどの若い男女で充滿するが、神前のお祈りはホンの形式で、あちらでもこちらでもランデブー・オンパレードである。そして首尾々結婚といふ段どりに進むのだが、同じ姓の者だとイクラ好きでも斷じて結婚しない風習を守つてゐる。

サテいよいよ結婚の式を擧げたとなると、花嫁さんはその第一夜を夫の母と一緒に寢て婚家の母から錢貰つて明けの日に實家へ歸つて了ふ。結納もやれば場合によつて仕度金も出した上に、花嫁は重ねて夫の母から金を絞りとる。これを「退錢」とも「乳錢」ともいつて、貰つた錢を實家への土産に當てるのである。さうしてまた直婚家に歸るのかといふとさうぢやない、相當期間實家に閉ぢ籠つたきりで容易に婚家には行かない。

かうした苗族にも直先のお祭りはある、大がい舊の五月ごろやるのが常だが、この日が來ると牛や馬や鷄や犬といつた一切の家畜の足を縛りつけて、少しも動きのとれぬやうにして置く、そしてお祭りをすませると大急ぎで家を飛び出して山の中に逃げこんで了ふのだ。火もたかねば水も飲まず、身體に何がついても少しも動かず一夜をヂッとして山の野天に送るのである。これは鬼神を避けるためなんださうだ。

また苗族の足は馬の蹄のやうにトテも堅い、一年中素足のまゝで山から山をかけ廻つてゐるからだ子供の時に燒金で燒くといはれてゐる。ケ飛ばされた石の方が痛いといふくらゐに堅くなつた足にまかせて、山の鳥を投げ石で射落すのも實に堂に入つたものだ。

市況(七日)

株式 內地弱保合 五品軟弱

內地主力株の後場の寄り付き惡く北濱定期の大株三十錢安、大新七十錢安鐘紡一圓九十錢安の百七十七圓丁の新安値を演じ鐘新八十錢安、東短は東新四十錢安、鐘紡六十錢安であつたが引際北濱定期の鐘紡一圓九十錢高に引締諸株も四、五十錢高、當市は五品六十錢安に寄り二十錢安に引けその他大體保合商狀であつた

特產 三品軟調 買氣なく

後場の定期は一般買氣薄で大豆、豆粕、高粱は軟調を辿り豆油のみは賣惜しみで强調を示し閑散裡に大引した

◇現物後場(銀建)

品名	寄付	大引
混保大豆(袋込)	四七七〇	四七五〇
普通大豆(袋物)	四七〇〇	四七〇〇
出來高	三十車	
豆粕	一六三〇	一六二五
出來高	二萬枚	
豆油	一二四〇	一二四〇
出來高	五百箱	
高粱(出來不申)	—	—
包米(出來不申)	—	—

錢鈔 日米引高 當市贍り

日米後場第一回は同事なりしも第二回八分の一高を報じ當市小贍りを呈す

商品

◇後場 出來不申

家庭

目醒めた支那女性

叫ぶ　婦人解放☆女子求學　女子求職☆女權擴張

日本女性の職業戰線に異狀

▼…「學無きを以て德とす」といはれた支那の婦人も歐洲大戰後西洋文化の影響を大いにうけて大正九年頃から急速なテムポで支那婦人覺醒運動が始まり今や支那婦人は素晴らしい勢ひをもつて活社會に乘り出しつゝあります、でこの大正九年以來こゝ十幾年の支那における支那婦人の覺醒運動と經過を眺めて見ますと第一に叫ばれたのが婦人解放、第二は女子求學運動、第三は女子求職運動で、第四は女權擴張運動です

▼…第一の女子解放問題は支那婦人を監禁する一つの現はれである纏足を天足（自然の足）へ戻すべく努力し今では公學堂へ通學する兒童には殆ど纏足兒童がありません、次は求學運動です、公學堂で勉強する女兒が年々增加し最近では全兒童數の三分の一は女兒が占めて居ります、彼女らの求學熱と來たら驚くほどで沿線から汽車通學などして勉強する者などどん〳〵增して居り、小學校を卒業しましてもそれで滿足せず日本の女學校或は女子商業、文化協會の技藝學校などへ通學するなど向學熱は大したもので今年は大連の女學校入學希望者が二十名もありました

▼…それればかりでなく最近では日本留學する者も隨分增加して居ます、支那では婦人を監禁するなど社交的には婦人に對し虐待を極めてゐる反面家庭的に於ては彼女らを玩具扱ひに可愛がつてゐる關係上、女子は男子より權利があります、この習慣があるため支那婦人は日本女性に比べますと白蓮夫人が支那婦人を評した樣にさつぱりしてゐるのですが日本婦人のやうな柔味が缺けて居り職業婦人として働く時皆に與へる感じが惡く從つてサービスの點では批難される傾向を充分に持つて居るため支那教育だけでは駄目ですが一度日本の教育をうけますと折衷されて柔か味のあるハキ〳〵した婦人ができ

▼…しかも日支兩語を自由に話すため日支兩語を必要とする會社商店では一人で二役を果す便利な考へを希望しますそれに加へて彼女らは日本人よりは安い給金で雇へるし又朝早くから眞面目に働きますので現在大連の日本人の會社商店に雇はれてゐる支那婦人で會計まで任されてゐるなど大へんうけもよいやうです

▼…日本に留學する婦人を調べて見ます時彼女らは卒業後の目的はどうと云ふよりも兎に角勉強したいと云ふことで一ぱいで、折角日本の大學專門學校を卒業しても最近までは支那の習慣上職業婦人として目覺ましく働けなかつたものですが、これからは新滿洲國が建設されたので彼女らにも存分手腕を振ふ機會が與へられませう

▼…次には女權擴張運動で今までの一夫多妻主義は最近では全く蔑視され若い支那人間では因習を打破して全く自由な結婚をして居り離婚の場合など今迄のやうに泣き寢入りなどせず、堂々とその夫に對して慰藉料を請求し結婚披露にしましても今までのやうに新夫だけが披露の席に出て新婦は出しせぬと云ふ習慣は破られて新婦もこの席に出て堂々と挨拶をするなどその變化は著るしいものです

▼…周知のやうに支那婦人は早婚で二十三四にもなれば彼女らは配偶者もなく全く孤獨なのですが彼女らは支那婦人覺醒のためにはどの樣な艱難も押し切つて今までの舊い殼から飛び出して職業婦人として強く働かうと努力して居る傾向が濃厚です、在滿の若い邦人女性も彼女らのやうな熱と勢ひがなかつたら日支兩語を自由に話せる彼女らに職業婦人として働く好いチャンスも脅かされはしますまいか？（板橋辨治氏談）

春へかけての家庭衛生(○)

何よりも種痘

この頃罹る人が多い

内科專門醫　安富義廣氏談

★…この間の新聞で天然痘患者が船中で發見されて大さわぎになつたといふ記事を見ましたが、この頃大連市内にもポツ〳〵天然痘があるやうです、天然痘は何も季節的な病氣ではありませんが、毎年三月になると山東方面から夥だしい苦力達が出稼ぎにまゐりますのでその苦力たちから病菌を持つて來る場合が多く自然三四月に天然痘にかゝる人が多いやうです

★…それも先達てのやうに船中で發見すれば未だよいのですが、檢疫の際發見されずに濟んだり上陸してから發病したりするとまた方々に黴菌を撒きちらすことになるのです天然痘は空氣傳染はしませんが潛伏期間も相當長く、病氣にかゝつてゐても輕症なのは外から見ても一寸わかりませんし、恢復期に入つて相當期間傳染するおそれがありますから何時どんな所で天然痘患者に接觸しないとも限りませんしいつもあの不潔な支那人や衛生觀念の乏しい支那人たちと雜居してゐる私共は餘程要心しないとさんだ目に逢ふことがあります

★…天然痘の豫防法は何よりも種痘です、種痘をして完全についたら先づ五六年は免疫性を持つてゐますが其後になると段々免疫力が薄くなりますから惡性の病菌に接觸したりするとすぐ傳染するのです。時々出血性痘瘡といふ百人かゝれば百人まで助からないといふ最も惡性の痘瘡にやられる日本人がありますが十年前後も種痘をしないといふ人に最も多いやうです

★…あばたになる痘瘡の方は割合に輕く死ぬやうな事は殆どありませんが、何といつても恐ろしい病氣ですから誰方も完全についても五六年たつたら是非種痘なさるやう、つかない方はなるだけ毎年種痘してこのいやな病氣にとりつかれぬやうにいたしませう

春のフイギュアー(2)

★…河野ひさし…★

四月の波止場では錨を捨てた水兵さんの姿もいともスマートになる

けふはめでたい花★ま★つ★り

佛教女子青年會主事　福原了叡氏談

＝今八日＝はお釋迦樣が御降誕遊ばしたおめでたい花まつりの日です、お釋迦樣は今からざつと三千年の昔印度のマカダ國の王子としてお生れになりました、御父樣の御名は淨飯大王、お母樣は摩耶夫人といふ婦德の高い方で迦毘羅城といふお城にお住まゐになつてゐましたが、摩耶夫人が御懷姙遊ばして御出產のために御實家の拘利城の近くにある藍毘尼園の離宮に身重の御體を養つてゐられました、それは春深く、風和かに、鳥歌ひ花笑ふ四月八日の藍毘尼園の朝でした

＝天上の＝歡喜園も偲ばれるやうな内苑の春の朝を摩耶夫人は淸淨な蓮池の白蓮紅蓮の中で浴みを遊ばしてゐらつしやいました、すると急に產氣を催されて池からお上りになり池の北二十歩のところにある無憂樹の下まで歩を運ばれ、花房もたわゝに垂れた無憂華の枝につかまつたまゝ玉の樣な王子をお產みになりました、この王子こそ後のお釋迦樣で卽時悉達多と命名されましたが時は恰度西曆紀元五百六十六年四月八日の眞晝時でした、呱々の聲を擧られた太子は生れるとすぐ

＝四方に＝七歩あゆんで右手で天上を、左手で地を指し「天上天下唯我獨尊」と仰せられたと傳へられてゐます、當時ヒマラヤ山に在つた仙人阿私陀は釋尊御降誕の奇瑞におどろいて直ぐ山を下つて釋尊の下にひざまづき聖相を拜して歡喜の涙にむせんだとも云はれてゐます、釋迦が天上を指されたのは救濟の理想を意味し地を示されたのは現實の苦惱を指されたので自ら救濟と苦惱との一致の體現者であるといふ堅固不拔の自信の象徵の叫びであると思ひます「天上天下唯我獨尊」のその言葉こそ永遠にわれら

＝人類の＝苦惱の救はれる一つのしるしであります、釋迦の救濟とは解脱を申して吾々がこの矛盾と憧憬と惱みの人生の中にあつて形を超え、色を超え、憎しみを超えて絶對なる如來の大悲心に抱擁されることであります、この頃毎晩入港してゐる艦隊からサーチライトを照してゐますが、大連の暗黑の空を照し、南山の草木まで判然りと照し出してゐます、如來の大悲心はこのサーチトライにもまして吾々の惱みと汚れにみちてゐる心のドン底に輝き渡つて下さるのです、しかも

＝釋尊は＝法界遊履と申しまして生涯の間如何なる場所にも如何なる事件にも決して御自分の足跡をのこされませんでした、それはあたかも水鳥が靜かな沼をクル〳〵とまはるやうなものであります、現代人があまりに自分の足跡をのこさうとして自ら宣傳し、自ら誇張し、自ら誇つて苦惱を離れつゝある中にあつて、釋尊のこの大心海に悠々とすべてを超越して自然に添ふ氣持が欲しいものではありませんか、今日四月八日こそ

＝全世界＝十億の佛教徒が永遠の苦惱から脱する救世主を見出し得た歡びの日です、この花まつりにあたり釋尊の本當の氣持を汲んでその御降誕を歡喜讃仰したいものです、

歩行には各自ご用心を

これから多くなる　春の街の交通事故

ポカリ〳〵と溫い春の陽を浴びながらお子さん方を戸外に連れ出されるシーズンになりました

これからは交通事故も自然多くなつて參りますが、三浦小崗子署長は次の樣な注意を促がされてゐます

最近一般市民の交通訓練が出來たためでせう年々交通事故減少の傾向を示し非常に嬉しく思つてゐますが、冬中は家の中に許り蟄居してゐたので自然事故も尠いわけで、これから浮かれ出す好シーズンになるにつれてだん〳〵數を增して來ます、交通事故に拘らず何事も事故を惹き起す原因は不注意のためです、電車軌道の中を通ることは危險な事ですが兒童が平氣でやつてをり、恰度私が通り合はせたので

注意しましたところ「いゝよ、電車の方が避けて呉れるから」なんて横着な事を云ふ兒童もゐました、實に險呑です、新入學兒童に限らず、腕白小僧を持たれる家庭では通學途中の事故を防ぐために充分注意して欲しいと思ひます、道路を歩く場合は必ず左側通行を嚴守し道路を横切る場合は白線を書いてある箇所は白線内を横切られたい、この白線の箇所は自動車も特に徐行する規定になつて居りますから比較的安全なわけです、中には子供さんを連れてゐるに拘らず道路の眞ん中を悠々歩いたり

子供をおんぶしながら短く直角に横切つたら危險も少いものをわざ〳〵長く斜に横切られる方があります、春は大した人出に、加へて車馬の交通もはげしくなりますから各自が注意して未然に事故を防がれたいものです

天下晴れて　娘さん化粧時代

その方法は肌の手入れは……　これなら請合ひもの

女學生時代には御法度だつたお化粧もつひこの間女學校を卒業した彼女にとつて、今日はパンと睡眠とにつぐ大切な日課になつてしまひました。繪筆とる術は心得ても牡丹刷毛や筆刷毛を握る術はまるで御承知ない彼女等のために内田秀子さんがその肌の手入法とお化粧法を教へて下さいました

十七八歳 といふ年頃は所謂青春期で身體の發育も旺で皮膚の分泌物も多い時ですのに、どなたも學生時代には皮膚の手入などなほざりになさいますために大方のかたがにきびがひどいやうです、そして固くなつたにきびを指先で押出したあとがブツ〳〵に穴があいて近寄つて見るとぞつとするやうな肌をした方もあります、あまりひどくなつた方は二、三回專門家の美顔術を受けてふさがつた毛穴を開け一通り肌をとゝのへてから御自分でお手當てなすつた方が安全ですが、それほどひどくない方は氣永に次の方法をおつゞけになると二、三ケ月の内に見違へるやうになめらかな肌になれます

先づ食物 はあまり脂肪のつよい天ぷらとか支那料理の類をさけて便通をよくし新陳代謝を活潑にすることです、少くとも朝と晩、ひどい人は日に三、四度ぬるま湯を使つて洗粉又は良質の石鹸をぬつて輕く手で洗つて垢や脂肪をとります、少しも早く日焼けをさらうとしてかたいタオルなどでゴシ〳〵顔を擦つたりしたら、それこそ肌を荒してしまひます、洗顔がすみましたら化粧水をぬるのですがにきびの多い人にはラブミー、ポンナやヘチマコロンのやうなサラッとした植物性のものがよいやうです、お風呂から上つた後かうして化粧水だけを塗つてやすみますと、ふくらんだにきびなど翌朝は大がいなほつてゐます、普際のお化粧としてはその上に明るいオレンヂ系の頬紅を

サツと刷 いて上からバニシング、クリームで輕く壓へておきます、眉毛の薄い方や眉の形のわるい方は目立たぬ程度に眉墨で補つて口唇も明るい色をうつすりと引く程度にいたしますとごく自然な若々しい上品なお化粧が出來上ります、これから段々陽氣になりますし、殊に未だ學生氣の拔けない日焼けのしたお顔の方がゴテ〳〵とあまり技巧的な濃化粧をなさる事はどう贔負目に見ても感心出來ません

滿日各地版

東支當面の諸問題

=利益金分配および保管、機關車返還、護路軍、配車、換算率=

東支督辦　李紹庚氏談

東支鐵道における當面の諸問題について東支督辦李紹庚氏は語る

◇

東支鐵道の收支豫算は三年前には六千二百萬金留に達してゐたがその後不況に禍ひされて現在は僅かに三千萬金留となつてゐる、現在ある剩餘金は五六百萬留であるが東支は最近

減收の爲めに五百數十

名の社員を馘首したがそれら退職社員に對する退職手當約七百萬留が未拂になつてゐる之れは向ふ三年間に分けて支拂ふことにした、そんな譯で殆ど利益金と云ふべきものは無い位である、東支の利益金を特別區の市政局にまはし施設や吏員警察官らの待遇改善等に振り當てるとの噂はあるやうだが東支の利益金は蘇滿兩國政府の間で協議して分配するものである國庫に入るべきものであるから地方で勝手に處分することは出來ない、市政府からも指令は受けてゐない市政局の方でも獨立の豫算を立てゝゐるのであるから東支の利益金を當てる必要もあるまいと思ふ

◇

收入金の保管については露支奉兩協定で兩國の銀行が保管することゝなつてゐるので今後は支那に代つて滿洲國が一方の相手方であるか蘇穫滿兩國銀行で保管すべきものだと信ずる、然し滿洲事變直後ルディ管理局長は收入金の十分の七をソウエートの極東銀行に預け入れてしまつた、その

理由は

滿洲側の銀行は

…

管理局

の方からは報告してゐない、監事會も滿洲側の監事は極力主張してゐるのであるがソウエート側は報告することさへ反對して來た、然し事實である以上監事會としてもほうつて置けない

何れも民間の株式會社であつてこういふ際は不安であると言ふにあつた、然し自分は立派に協定がある以上は如何なる理由あるとも遵守すべきだとの主張をなして來たのでソウエート側も滿洲國成立後は寧ろ滿洲側の銀行が保管する分を多くし漸次平均が保たれつゝあるからこの問題は別に難問題ではないと思ふ

◇

機關車の問題は依然未解決のまゝである一臺も返さない、然し最近はソウエート側は本國政府の命令もあり理由もあつてやつたことだなどと言つてゐるが自分の考へでは首肯すべき理由があるとは思はぬこの問題は自分がたとへ理事長であつても監事會から報告がない以上は理事會で討議することが出來ない今までに報告のあつたのは路警處丈けで

護路軍

司令は自分の配下にあるのではないから…

…

遲れた今年の鴨綠江の解氷

漸く碧潼下流に流氷

上流は二十日以後の豫定

【安東】本年の鴨綠江解氷は例年に比し著るしく遲れ上流行の船運業者は何れも解氷を待ち焦れてゐたが昨今漸く碧潼下流解氷し航行可能となつた許りで上流まで完全に解氷するのは早くて二十日過ぎるとなるべく然ては上流の滿浦鎭、中江鎭あたりまで鴨綠江輪船公司のプロペラー船も濃青色の流れを割つて眞白な飛沫を嚙みながら遡江出來る譯で目下着々準備中である

錦州の日本人會

來る十日城内で開催

【錦州】來る十日城內青年キリスト會館に於て事變後第一回の日本人會が盛大に舉行され衞生施設について意見の發表が行はれる筈、在留民の生活に最も必要なる飲料水等も解氷期をひかへ何とか改善せねばと警察當局も頭痛の種としてゐる

徐文海

守備隊を訪問

【鳳凰城】歸順問題解決せる徐文海は部下十餘名と共に安東より五日午後一時八分着列車にて來鳳、守備隊、縣公署を訪問し六日午前十時石頭城に向つた

大東溝の匪賊

擊退さる

【安東】五日午前四時半頭目不詳の匪賊約廿四五名は突如大東溝に襲來したが四日朝安東署から同地に派遣された警官隊は直にこれを應戰擊退した、味方に死傷なく附近住民は我が警官の配置に對し非常に感謝してゐる

吉林第二旅

包圍さる

【長春】一面坡に駐屯中の吉林警備隊第一旅は四日宮帽子軍と白稱する匪賊團を討伐中、石頭河子馬珠河の中間に於て却つて敵匪のため包圍され同旅第一營は武裝を解除され兵士は賊の甘言に乘つて投降し宛山同江方面へ匪賊と共に向つた、尚逃走に際し石頭河子及び烏珠河の兩驛に放火し折柄停車中であつた吉林軍用列車四及軍用品を全部燒却した、因に吉林警備第…

…二旅は丁超、李杜の敗殘兵の再擧を恐れこれが討伐のため出動その後消息は絕えてゐたが五日これが旅長李炳文は黑龍江省木蘭縣より劉非司令部死丁超、李杜兩匪團の敗殘軍に包圍されなば武裝をも解除されて敵匪に降り現在僅かに二個連殘り目下交戰中であるが包圍戰に味方利あらずで非常な苦戰中につき至急ハルビンの日本特務機關及び熙長官に援軍の出動方を電話で依賴した

大刀會匪賊團

撫順縣下移動

【撫順】新賓縣より縣下に移動し來つた大刀會並賊團約八百名は、撫順を襲擊するとて四日午後六時頃附屬地東方三邦里の東社部落まで接近し同地にて夕食をとりつゝありとの報に、撫順警察隊は勿論守備隊、警察署では萬一を憂慮して直に嚴重なる警戒につき徹宵之に備へたが、賊團は別に掠奪暴行も働かず東方に移動した、尚同地東方二邦里搭子溝には頭目眞打の率ゆる約百五十名の匪賊團も蠢居し…

代金の代りに拳銃

不献な二人組の匪賊

【撫順】昨今撫順管內には二、三名乃至は五、六名組の小強盜團が潛入せる如く所轄署では日夜努力してゐるが、三十日午前六時十五分新撫堡飯店…

雜穀馬車輸送の農夫捕はる

【公主嶺】大楡樹部落居住蒙農周興武の荷馬車三臺に馬糧用粟穀を積載五日午前八時同地を出發公主嶺の東南方八支里萬家屯に運搬途中、頭目三省の部下小樂子の率ゆる百五十名の馬賊に包圍され馬四十二頭時價一千五百圓を強奪馬夫孟、王の兩名を人質として拉去東方に向け移動したこの情報に公安隊はこれが討伐の爲め出動賊を追跡中である

皇姑屯滿蒙毛織に強盜

金品を奪ひ逃走

【奉天】六月午前一時半頃皇姑屯滿蒙毛織會社苦力宿舍第一號舍苦力頭孫鳳…方に三名組拳銃所持の強盜が表入口から侵入し來り…

靠山屯に三省の匪賊團

【公主嶺】五日午前十一時公主嶺の東方三支里靠山屯に頭目三省の部下七十餘名の騎馬賊の一團襲來殘虐を擅にせんとする形勢あり…

一ケ月振りに強盜團を逮捕す

附屬地に巢を構へ大膽に仕事

奉天署苦心の捕物

【奉天】既電、去月五日午後九時市、松島町七番現食料品卸商…

撫順の避難鮮農

三千人悉く歸還す

【撫順】當地避難鮮農は既報の如く三月下旬より總督府、領事館、警察の斡旋にて夫々原地に歸農しつゝあり、六日も正午發の滿海線にて千六十六人といふ多數が歸還したが、これで昨秋來危難を脫れて當地鮮人收容所に避難してゐた約三千人の奧地鮮農は全部原地に歸つたわけである

炭礦の新採用

二百六十人中三十四人

【撫順】撫順炭礦電氣機關車並にシヨベルマンの試驗にて既報の如く三十人の採用豫定に對し二百六十人といふ多數の應募者を見たが當局では六日採用內定者を左記三十四人として發表した…

第四大隊の臨時出張所

安東に開設

鐵嶺部隊の凱旋

驅逐艦刈萱營口に

【營口】第二遣外艦隊驅逐艦刈萱は十四日午前八時入港の旨…

歸還の鮮農

耕作に着手

沿線往來

公主嶺小學校長

大連に

犯人百六十名を釋放

無屆ラヂオへ注意

民食保障を歎願

公主嶺○隊凱旋

讀者慰安映畫會

滿鐵々道部撮影

一、遼西の掃匪　五卷

滿日撮影

二、兵匪　一卷

同

三、滿洲國建國式　上　三卷

同

四、滿洲國の產業側面　上　二卷

▲九日午後七時から

安東公會堂において

主催　安東義文榮堂販賣支局

各地日割　十日遼陽、十一日鞍山、十二日大石橋、十三日ヵ房店

奉天記者協會

申合せと協會規約

【奉天】在奉新聞通信記者を以て組織された奉天記者協會は既報の如く去る三十一千代田通り公記飯店において春季總會を開催、四月より九月までの半ケ年次期幹事として都甲文雄(聯合通信)佐々木健兒(新聞聯合)川崎萬博(大阪朝日)小笠原俊三(奉天新聞)山口源二(滿洲日報)の五氏を擧げたが、申合左の如し

▲協會員同志宴會の場合
定刻より十分以上遲れた場合は罰金一圓を徵收す、開宴三十分前に遲刻の通知をなせば罰金を免除す、出席申込者で缺席せる場合は會費全額を徵收す但し前日中に出席を取消せば會費徵收を免除す

▲他所招宴の場合
定刻卅分を過ぎるも會合せざる場合は協會員は退席すること

その他各軍要機關内に記者室を設置し並に主要者との共同會見日を決定することを等を取定めその交渉方を幹事に一任し會員の前途を祝福して午後七時半頃散會した、規約左の如し

第一條　本會は奉天記者協會と稱す

第二條　本會は會員相互の親睦並に資性の向上を圖るを以て目的とす

第三條　本會は在奉天邦人經營の日刊新聞通信に從事する有志を以て組織す

第四條　本會事務所は幹事の事務所に置く

第五條　本會に入會せんとするものは會員四名以上の紹介により幹事會の承認を經るものとす

第六條　本會は會務を處理する爲め幹事五名を置く

第七條　本會の幹事は前任幹事の推擧に依る

第八條　本會幹事の任期は六ケ月とす(但し重任を妨げず)

第九條　本會の集會は春秋二期の定時總會、臨時總會その他必要に應じて幹事これを召集す

第十條　本會會費は月額五十錢とし半ケ年分前納するものとす

第十一條　本會は會員の不幸に對して金十圓以内を以つて弔慰するものとす(但し途中退會者には返還せず)

第十二條　本會會員にして會の體面を毀損するが如き行爲ありたる時は總會の全會一致により除名する事あるべし

第十三條　會費滯納三ケ月以上に及ぶものは會員の資格を消滅するものとす(但し右決議には同一社所屬する會員は參加する事を得ず)

第十四條　規約改正の場合は總會の決議を經るものとす

海城でも組織

【大石橋】海城附屬地及城内各新聞關係者は將來益々日滿兩國相互の連絡を緊密にし眞に地方操觚者として輿論を代表し新聞使命の萬全を期すると共に只管民智の啓發に努力し以て錯綜する今次時局に善處すべきなりとし滿洲新聞通信記者協會設立計畫を爲しつゝありたるが、最近漸く具體化するに至り去る三日午前十時各關係者等十四名城内宏升樓に會合發會式を擧行し協會前途並に役員選擧等を行ひ午後一時三十分和氣藹々裡に散會した、役員左の如し

會長奉東日報分社長賈傳忱▲副會長奉天每日支局長藤田善松▲關東報分社長楊玉軒▲幹事奉天新聞支局長小野福定▲同滿洲報分社長林化青▲評議員盛京時報分社長範子新▲同大連支局支局長岩崎鶴松▲書記奉東日報記者齊樂代

鐵嶺除隊兵

九日に離哈

【哈爾濱】來る九日除隊する當地守備隊除隊兵は同日午後六時四十分……

入江たか子座談會

【奉天】來る八日に來奉する入江たか子一行を迎へ新滿洲社では同日午後三時より住吉町銀鈴において座談會を催す由

鐵嶺

慰安映畫會の盛況

本紙讀者慰安滿洲建國映畫は既報の如く五日夜當地演藝館に開催されたが當夜は特に鐵嶺附近の兵匪討伐映畫が上映せられ警察官を始め義勇團員等多數の顏觸れが見えるといふので觀衆は定刻前より押よせ非常な盛會であり吉林長春奉天等の建國映畫に次で鐵嶺の映畫が上映せられ青木署長や渡邊警部野中義勇團中隊長の顏や乘馬から墜ちた遠藤巡査など當時の情況が展開して喝采を博し最後の遼西掃匪は流石に滿鐵の力による映畫だけあつて微細な點まで明瞭に映り觀衆に多大の感動を與へ十時散會した

ラヂオ講座開催

鐵嶺におけるラヂオファンの激増は別項の如くなるが鐵嶺郵便局、電燈局滿鐵社會係聯合主催の下に十日午後七時より滿鐵クラブに於てラヂオ講座を開催斯界の技術者を招聘しラヂオに關する簡單な取扱ひ方法や質疑に回答を與へる由入場無料ファン多數の出席を希望すると

滿期兵を主賓に

八日送別會

來る九日鐵嶺を出發内地に歸還する鐵嶺守備隊滿期兵八十名を主賓とする鐵嶺時局後援會主催の送別會は八日午後四時より公會堂に於て盛大に催ふされる

撫順

鮮童の惡戲

三十日午前十一時頃車庫より大和公園行きの第二〇五號電車が楊柏堡橋附近に差掛りたる際突如十六七歳の鮮童が軌上に蓋子を置いて電車の運行を妨害逃走したので、運轉手山元盛利(二)は急停車して之を追跡引捕へたが、この者は目下當地鮮人勞働所に寄宿中の南延李(一七)と判明撫順署に引渡された

花祭敬老會

撫順佛教聯合會では十日午後一時より花祭敬老會を催すことゝなり在撫七十歳以上の高齡者に對し六日夫々案内狀を發したが、案内漏れの向は天地山まで遠慮なく申し出られたいと

炭塊

▲撫順吟詠會では十日午前八時より永安臺西公園前倶樂部に於て春季吟詠大會を催す由

▲六日來撫した入江たか子一行は午後一時より守備隊警察署を訪問慰問したが、樂天館にて六七日夜間は一般公開七日晝間は軍人警察官を招待慰安會を行ひ、樂天館は近來稀なる盛況を呈した

▲東六條通の撫順醫事研究會は東四條土曜倶樂部前に移轉し同時に内容を更新したが、近く右披露をかね盛大なる會を催すと

瓦房店

青訓入所式

瓦房店青年訓練入所式は四月五日午後四時より瓦房店小學校に於て擧行中條校長の訓示、新入所者の宣誓あり三時散會した、なほ今年度の入所者は十五名だが近來瓦房店青年訓練は著るしく發達を遂げここに昨年九月滿洲事變勃發以來は軍隊警察官の活動を援助し且つ軍隊出動の留守中は殆ど青訓機關の中心となつて治安の維持に力め達大なる功績を修め市民の賞讃を受けてゐるとする傾向がある入所後は協同和衷同胞の指導者として活躍する訓練を受け精神の擔練と體育增進に力を注ぎ邦家の爲め倍々努力せられん事を望むと目的心得につき訓辭を受け入所生として宣誓をなし午後五時半終了した

◇退官した旅順高等女學校教諭島田與雄氏は五日午前九時三十五分發列車にて家族同伴多數の子弟知友に見送り裡に出發

◇退官した警視田中定三郎氏は五日各方面を挨拶訪問在任中の挨拶を遂ぶ氏は當分滯旅の由

◇退官した元旅順郵便局長草野友次郎氏は五日各方面を挨拶訪問挨拶を述ぶ

普蘭店

兩署長歡迎會

今回着任した亘民政、大場警察署長の歡迎會は居住民會發起で四日午後五時より役所講堂に於て開催された當日官民有志の出席百數十名近來の盛會であつた永井會長の歡迎の辭に對し兩署長の挨拶あり和氣藹々の間各自談笑意志疎通の機會を得て歡を盡し七時半頃一同散會した

兩課長新任

當地民政署の庶務財務兩課長は從來土利屬が兼任して居たが今回同氏勇退により其後任として旅順民政署より吉岡屬が財務課長として四日零時四十分着任した又庶務課長としては大連民政署の本田屬が來る十日頃着任される筈

安東

公會堂に一名畫を

元奉天特務機關長であり現在東京に居住の貴志中將より先般安東公會堂に寄贈された日本畫大幅は表具師齋藤氏の手に依り愈々此の程完成したので直に同公會堂入口正面に揭げられた、右畫は昨秋の帝展に入選したもので四季の草花に美少女を配したものである、入選當時は婦人雜誌其の他に掲載、繪葉書ともなつてゐるから一見して思ゐる者は直に納得されるものと思はれる運筆辰雄畫伯の手になるもので、六尺、長さは十一尺と云ふ頗る堂々たるもので公會堂内を壓してゐる　同畫伯は貴志中將の知友で未だ年若くして拔群の技倆あることは周知の事實でその將來は非常に嘱目されてゐる、畫は貴志中將が右畫伯より寄贈を受けたもので更に中將の緣故者實岐謙次堂院長知友たる國境每日社長吉永武一氏が安東居住たるの故を以て特に安東公會堂に寄贈したものであると

在鄉軍人へ寄附

五日二十歲前後の奧樣風の美人が安東署へ訪れ窓口より高山署長宛一通の封書を投げ込んでそのまゝ立去つたが「無名氏」として金五圓在鄉軍人の慰勞金として寄附したものでありつた

旅順

◇新學期を開始した旅順語學校の授業開始は十一日(月曜日)に變更された

◇佐賀縣地方課長に轉出した松田勇助氏は五日在旅各方面に挨拶を濟ませた氏の下宿は佐賀市松原町三十……

第二の反抗 (195)

三宅やす子　阿部金剛畫

冷たき心臓(七)

「いけないわ。あなたは、私の氣持がまだよくわかつてないのね」

佐枝子は歎息をして、

「私の役目はまだ大變なのよ。陽子を自由な朗かな娘に育てゝ、陽子がひとりで自分の戀人を選ぶまで、私は前の結婚生活が續いてる氣持なの——擁衞に對してさうつていふんぢやないのよ、結婚は、それほど永い責任を女にかぶせることだつたのよ。さうさもしらずに、一時の自棄で、そんなことになつた私は莫迦だつたけど、濟んだことだから仕方がないわ。陽子だけは、ほんとの娘にして見せるわ」

「あなたは、自分の事許り考へて居るの?」

「イ、エ——それがあなたにも幸福なの。好きな人同志は永久に好きよ。一つ家に住まなくても好き——これだけは、どんな覺悟でも、ごまかしきれないわ。あたしはあなたが好きなの。ほんとに好きだつたの。それでいゝの。結婚が出來なくても、口惜しくないの」

「わからない。僕には、さつぱりあなたの氣持がわからない」

「さう?」

佐枝子は淋しさうに

「いまにわかつて頂ける時があるわ。無理にもはいはないけれど、あなたがお喜美さんと、お喜美さんはきつと待つて下されば、あたしの此氣持わかつて、さきつと——らない嫉妬を起したりしないと思ふの。お喜美さんを貰つて下さることは、あたしにも救はれるの」

「……」

「女が想ふ人をほんとに慕ふきもち、お喜美さんは、わかる人らしいわ。あんなしほらしい戀人つてたんとないと思ふわ。默つて、つゝましく、ひとりであなたの事許り思つてるのよ」

「そんな義式なこと——僕には煩はしいばかりだ」

「それは、あなたのお氣持にまかせるわ。でも——私が歸つてしまつたあとでよく考へてあげて頂戴。いくら便りを斷たれても、うるさくうらんだりしないで、じつと想ひつめて居る女の、深い、深いきもちをね」

「……」

「無理な結婚をすることは、此上私の方向を二重にも三重にもこんがらかせてしまふのよ。女は、子供を持つと、さう單純にいかないのよ」

「……」

「私たち二人の結婚は、無理が多いと思ふの。私は陽子を育てゝしまつてから次の結婚のことを考へるわ」

「ぢやあ、あなたは、その時、誰か他の人と?」

「今からそんなこときめられないわ。でも、私がそんなさきになつて、かりに誰かと結婚しても、あなたは、あたしをきらひにはならないでせう?」

「……」

「ね。妻にしなければなんて、そんな所有品みたいな愛情ぢやないでせう」

「僕は——僕は——」

「さうぢやないつて云つて頂戴——あたしは、さんざ苦んで、やうやつと、こゝまで考へて來られたのよ」

Kongô

◇おめでた

▲朝日町一ノ一五　伊豆昌泰氏三女カツ子孃三十一日出生

▲同佐藤久太郎氏三女謙子孃二十八日同上

▲明治町一八ノ六　小林源一氏三男昭弘君二十九日同上

▲楊樹溝　荻井鐵夫氏長男英哉君二十四日同上

海の香は街頭に！ 早春、嬉しい艦隊日和
最高潮に達した歡迎氣分

春日うらゝに聯合艦隊勢揃ひの日六日、午後に廻ると共に埠頭を起點に市中の人出はグン〳〵增えて行く、街上にあふれる許りの水兵さん海軍の匂ひ、艦隊情趣をふり撒いて正に艦隊氣分の最高潮だ、午後一時半埠頭發の小蒸氣鳳鳴丸では約五百八十名の一般拜觀者がある、この頃から第二艦隊の上陸兵を交へて一層埠頭は賑やかだ、七番バース繫留の那珂拜觀者は千三百五十名、この方は例によつて老人婦女子の人氣をさらつてゐる、構內の賣店市中の土產物屋も今日頃から商賣らしくなつて來たと稱してゐる、武道の試合に、對抗相撲に、滿日講堂の演藝會に電氣、星ケ浦に散つてゐた水兵さんも定刻五時キッカリどこから集つたか雪崩のやうに埠頭に集り出迎への艦載カッターや、ボート、ランチで本船に歸つて行く、オール漕ぐ手に赤い夕陽が映つて慌ただしいうちにも美しい

皇太后陛下 三聯隊に行啓

【東京六日發】皇太后陛下には八日麻布三聯隊に行啓あらせらるる旨六日仰出された當日陛下には午前九時五十分聯隊に着全兵舍內を御巡視後學科滿洲事變鹵獲品、教練、演習等を御覽の御豫定であるが教練は特に秩父宮殿下の御計畫によるもので又倉石中佐指揮の廟行鎭に於ける爆彈三勇士の破壞模樣を御覽に入れるさ

軍樂隊を先頭に 忠靈塔參拜
▽…第二艦隊の選拔陸戰隊が

六日旅順より廻航した第二艦隊は午後一時半より旗艦妙高を初め各艦より約六百二十三名の陸戰隊を選び足利砲術長松岡知行中佐の指揮のもとに參拜隊を組織し一先づ甲埠頭廣場に整列、軍艦旗を先頭に夏目特務少尉のタクトによる軍樂隊これにつゞき四列縱隊の編成で勇壯限りなき行進曲につれて土佐町を眞直に柳町に折れて大連神社に參拜、一同捧銃の禮により皇運の彌榮をいのり約二十分休憩の後、壹岐町から中央公園に出で忠靈塔に參拜武運の長久を念じ永遠にねむる先靈に敬意を表し三十分休憩して隊伍堂々山縣通りを通り午後四時半埠頭に到着散隊する、沿道いたるところこの春陽を浴びた參拜隊の勇壯なるビッグパレイドを見て今更の樣に意を強くし海軍萬歲を叫ばしめた

不案內から 宿泊強要
農安から歸り

六日午後六時半頃長春附屬地內寶山マッチ會社內に吉林鐵道守備兵約五十名が侵入し來り宿泊を強要したので同會社の守衞が宿屋に非ざるを以て宿泊を拒絕したところ反抗的態度を以て暴行を働くため長春警察署に急報した、報に接して警察署では時節柄直に守備隊さ連絡出動して事情を聽取したところ該兵士達は去月二十七日農安の匪賊討伐に出動した滿洲國軍兵士で六日朝長春に引揚げて來長、市內の地理不案內のためかゝる間違ひを生じたもので判明、警察の計らひで城內の旅館に兵士を收容して落着したが時節柄大騷ぎを演じた(長春電話)

支人跳の妙技と力鬪に 市民を喜ばした
聯合艦隊歡迎相撲大會

大連市役所主催の聯合艦隊歡迎相撲競技會は六日午後二時から常盤橋際の臨時土俵に於て多數市民にとりまかれて行、各艦より應援團繰出して選手に聲援を與へ各選手はこゝを先途と戰ひ本格的相撲に劣らざる火花散る肉彈戰に應援團も市民も手に汗を握り熱狂する午後六時三十分全競技を終へ日向大橋中佐艦隊を代表して感謝の辭を述べ盛會裡に終了した

▲三人拔勝者 羽黑艦 大山 清彥(二主)
▲小五番五人拔勝者 伊勢艦 久保 調一(二水)
▲中五番五人拔勝者 妙高 木ノ下 勝(二水)
▲大五番

	勝	負
前頭	池田(金剛)	堀之內(足柄)
小結	堤(霧島)	前田(那智)
關脇	久保(伊勢)	安部(羽黑)
張出大關	中原(足柄)	芦田(金剛)
大關	中村(霧島)	尾前(那智)

將士を迎へ
第一艦隊は滿洲館て 第二艦隊はホテルて
春宵、華やかな歡迎會

滿鐵では六日午後六時半から滿洲館に第一艦隊小林司令長官以下幕僚を始め幹部三十餘名を招待し滿鐵側から內田總裁、伍堂、大森、山西の各在連理事、山崎總務部次長以下各部次長、杉本秘書役等出席のうへ晩餐會を催したが定刻先づ滿鐵弘報係撮影の映畫「滿洲敵邪行第二篇、嫩江を越えて」を約三十分間に亙つて映寫し一同食堂に入り內田總裁滿鐵を代表して歡迎の挨拶を述べ次いで小林司令長官これに答へ一同心から打ちくつろいで歡談に時を過ごし終始和やかな氣分の裡に同九時十分散會した

◇

大連市主催の第二艦隊乘組員歡迎會は六日午後五時三十分から遼東ホテル七階大ホールに於て開かれた、艦隊側よりは司令長官末次信正中將、第二水雷戰隊司令官井上繼松少將、第二潛水戰隊司令官野邊田重興少將以下二百三十名出席、主人側よりは竹內民政署長、岩井陸軍少將、山西滿鐵理事、小川市長ほか約二百名、先づ小川市長主人側を代表し「本艦隊が上海事變に際し列國環視の中寡兵を以て好く敵の大軍に當り皇威を海外に發揚した事はわれわれ國民の感謝措く能はざるところである」と歡迎の辭を述べ之れに對し末次司令長官は

わが艦隊が當方面に寄港する事は毎年の例でその都度多大の御迷惑と御手數とをかけてゐるがこれには重大な二つの意義がある、その一つは旅順戰跡を一般將兵に見學させわれ〳〵先輩が如何に惡戰苦鬪したかの實蹟により軍人精神の鍛練に處し今一つは日本が多大の犧牲を拂つて贖ひ得たる權益が如何に滿ちつゝあるか國防線、生命線である滿洲を見學させて決意を促す目的に外ならぬのである、斯くの如き理由により毎年御厄介になる譯で殊に本年は滿洲事變もあり新たなる感激を以つて回航した次第である、上海方面で戰つた將兵に多分の御言葉を頂戴し有難く御禮を申上げるが軍人の戰地に臨んで強いのは軍人のみが強いのでなく之れを後援する國民が強いのである

さ謙讓な態度で謝辭を述べ、更に大內市會議長の發聲で帝國海軍の萬歲を三唱、杯を擧げて健康を祝し餘興大連檢番出し物の「タンゴ」時事小唄「滿蒙節」「歡迎踊」その他小川席、北村席の新舊舞踊に歡をつくし同八時極めて盛大裡に閉會した(寫眞向つて右から大內市會議長、中村參謀長、野邊田潛水隊長、末次長官、井上水雷隊長)

家屋買上から 溥儀氏が救民

今回執政府となつた元吉黑榷運總局の警備のため雨壁外の家屋全部を市政府にて買上げ衞兵の宿舍を建築することゝなつた、これ等家屋附近は貧民窟であるため執政溥儀氏は特に救民の意味において一人當り大洋五元づゝを與へることになり公安局に調査を命じたが目下判明せる處では百二十七戶家族約五百名である【長春電話】

東部線橫道河子驛に 反吉軍來襲し掠奪
邦人の安否氣遣はる

【ハルビン七日發至急報】七日午後一時頃東支東部線橫道河子驛に反吉林軍約三百名襲擊し來り掠奪を開始した、同地にある邦人十六名はハルビン領事館に救援を求めて來たが今のところ救援の方法なくその安否を氣遣はれてゐる

露人從業員 家族引揚
國境續々增兵

【ハルビン特電七日發】ソウエートは皇軍の北方正方面進出により反吉林軍が國境越えて露領に侵入するを防ぐため黑龍江を距てた國境方面に赤軍を續々集結し騎馬偵察兵は國境を越えて滿洲內に侵入してゐる、また一方反吉林軍が再び東支東部線方面に進出し混亂狀態に陷るを憂慮して同方面のコムソモウルを動員し自警團を組織し東部線從業員の家族は全部引揚げさせた

第一艦隊に便乘して 大連から旅順へ

大連碇泊中の第一艦隊の海の勇士等は市民の多大なる歡迎を滿喫して八日午前九時旅順へ廻航することゝなつたが、同艦隊便乘者は左記の時間に集合し割當られた各艦に分乘されたい

◇

第一回學生　八日午前六時集合
第二回一般團體　午前七時集合
集合場所大連甲埠頭

金剛＝在鄉軍人(第一班—十班)一九九名、關東廳(二十七班—三二班)一三四名、公吏(一七班—一八班)四三名大連丸艀船分乘

霧島＝滿鐵社員(一一班—一六班)一二〇名、婦人團(二一班—二二班)二三名、海友會(二三班—二六班)九〇名、青年團(十九班—二〇班)其他團體(三三班—三五班)六〇名、青訓四八名海協九〇名、計四六三名、一一班から一六班、二一班二二班外六班、一九班から二十班、三三班から三五班外青訓は帽島丸の艀船で本艦に向ふ

◇

日向＝第一中學、神明高女、實業學校計六二〇名
伊勢＝連山小學校、第二中學、女子商業、彌生高女、育成學校、計六一四名
右は全部一回に大連丸の艀船で本船に向ふ

◇

旅順着港の上は左記の艀船により雜に陷らぬやう下艦されたい
第一回　黑島丸(金剛)二七班—三二班、一班—三班、長風丸(霧島)二三班—二六班、一九班—二〇班、三三班—三五班、青年訓練所生、大連丸(日向)第一中學、神明高女、實業學校
第二回　長風丸(金剛)四班—一〇班、一七班—一八班、黑島丸(霧島)一一班—一六班、二一班、二二班、大連丸(伊勢)第二中學、女子商業、彌生高女、育成學校

◇

△旅順驛發連絡列車
一、各男子中等學校專用(午後三時三十分)大連着五時六分
一、官公吏其他一般專用(午後四時六分發)大連着五時四十五分
一、各女學校專用(午後四時三十五分發)大連着六時十分
附記＝右列車以外に乘車の場合は便乘團の鐵道乘車券は無效になるので特に注意されたい

鹿兒島縣人會

大連鹿兒島縣人會では今回入港の聯合艦隊乘組同縣出身將校の歡迎會を七日午後六時より泰華樓に於て開催會費は二圓五十錢、出席希望者は杉元商店(電話三八八七)又は猪谷英一(電話四五四六)に通知されたいさ

艦★隊★ス★ナ★ッ★プ

常盤橋停留場に電車を待つてゐる水兵さんの內同じやうな支那菓子包みをさげた二人の水兵さんの立話し「お前は幾らした?」「五十錢だ」「それじや俺のが上等だ」「噓つけ」「だつて俺のは銀の七十錢だと云つたぞ」「フーンそりや上等だ」……で銀七十錢で買つた水兵さん勝

◇

航空母艦加賀を訪ふた人は必ず實見し、しかも深い感慨に打たれるものに、今次の上海事件において千古不滅の武勲をたてた戰鬪機が彈痕も生々しく飾られてゐるのを見るだらう、江灣鎭の爆擊、閘北の爆彈投下……一つ〳〵力強くその勲功が記されてゐる、自然頭の下るのをどうする事も出來ない

◇

甲埠頭廣場に建てられた水上警察の賣店事務所の揭示板に水兵達の落し物が麗々しく書き並べてある、曰く李鴻章の軸物一本、曰く一圓五十錢入ガマ口、同〇〇サック一包、仲々凝つた落し物がある

兩宮家から 綳帶御下賜

【東京六日發】竹田宮、北白川宮御兩家より恤兵部に綳帶三百八十三捲四十九包下賜あらせられたので一同御仁慈の程に感激奉天に向け輸送する事となつた

武勲輝やく上田部隊 きのふ鞍山に凱旋
密林地帶の戰術に貴い體驗
上田隊長征戰を語る

敦化より王德林軍を追ふて寧安海林を經てハルビンより南下し六日午前十時十五分軍用列車にて長春を出發した武勲に輝く鞍山上田部隊は途中沿線の盛んなる送迎を受け七日朝九時四十五分鞍山驛に到着した、この日天氣晴朗にして春日の陽光はさん〳〵と降り注ぎ天には一點の雲もなく地には若草の萌え立つ絕好の凱旋日和であることよりさき驛頭には大石橋に歸還した同部隊を送れる市民の姉々さ增加し表中のホームより驛前一帶にわたりうずめつくし歡喜の渦をまくその數無慮三千に達す打振る小旗と歡呼の聲に迎へられた上田隊長以下有志士は驛前通廣場に堵列する在鄉軍人小中學校公學校、青年團の浴せる萬歲の聲の中を歡迎會場に入れば待ち設けた製鐵所工場バンドが守備隊の歌のメロデーを奏で正に歡喜のクライマックスだ小野寺時局委員會長の熱誠あふるゝ歡迎の辭に上田隊長はこの市民の熱意に感極まりうれし淚さへうかべ心からなる謝辭をのべ柳町美松連總出の接待に冷酒を酌み交し松本署長發聲にて〇〇隊の萬歲を三唱する、かくて十時二十分部隊は歩武堂々鞍山神社に戰勝の報告をなし懷しき兵舍に入つた、なほ途中列車內に迎へた記者に上田中佐は長途の征戰に焼けた頰を撫でながら語る

本隊は日本軍未踏の地である敦化奧地の千古不斧を誇る大密林地帶を突破したのでその苦心は並大抵ではなかつた七百メートル位の山上で野營もしたが水が無くて雪を二晩とかして飯をたいた通信機關としては攜行した無電のみであるが敵と戰鬪中無電を破壞され身をもつて機械をかばうために尊い犧牲となつた戰死兵もあつたあの附近の敵は長年山岳から密林を橫行し地理に詳しいだけ始末が惡い、まるで山鎭だ今回の實戰で密林地帶における戰術に尊い體驗をした自分は幸ひ任務の一切を達成し得たことを部下一同に深く感謝してゐる【鞍山電話】

人氣を湧かした 軍樂隊演奏會

聯合艦隊主催「海軍々樂隊演奏と映畫の夕」は六日午後六時より協和會館に於て開催された、市民は午後五時頃より會場に殺到し定刻前既に滿員となり、後の休憩所まで熱心な人々で埋まる大盛況であつた、かくて定刻午後六時に到るや先づ第一部として映畫が上映されることゝなり「上海のまもり」「神戶沖觀艦式」「海の捍物潛水艦」が次ぎ次ぎに上映されたが、その壯快なる映畫は金剛乘組守屋三等水兵の說明と相俟つて入場者に非常な感激と驚きとを與へた、終映後十五分間の休憩をしていよ〳〵軍樂隊の演奏に移り、岸本勇之進軍樂隊長指揮の下に三十餘名のブラスバンドに依つて大行進曲「正々堂々たる軍容」より開始され順次プログラムをおつたが、洗練されたる吹奏に聽衆はただ恍惚として夢幻境に陶醉し、曲が終るや始めて我に還り急霰の如き拍手を送つた、斯くて豫定プログラムを終り番外として勇壯活潑なる「軍艦行進曲」の演奏あり、最後に軍樂隊員、聽衆全員起立脫帽して嚴肅な氣分のうちに國歌「君ケ代」が吹奏され、萬雷の如き拍手のうちに同八時四十分散會した

松林見學團

【はいかる丸無電七日發】去る三月二十日大連を發し二旬に亙り東京を始め大阪京都名古屋等故國偉大なる文化の發達を見學し併せて名所舊蹟を訪れて心ゆくまで懷しき母國を探つた松林小學校母國見學團も一昨五日神戶より乘船瀨戶內海の風光を賞で靜かな航海を續け昨六日愈々最後の港門司に別れを告げ依然として平穩な海の旅を續け第三日目の今日は朝鮮沖を通過愈々近附く明日の上陸を樂しみつゝ船內を見學後茶話會を催し回想談に花を咲かせ一同嬉々として大元氣である、なほはいかる丸の大連入港は午前八時前後の豫定である

漢口の强震 十二年ぶり

【漢口六日發】本日午後五時十五分當地に突如强震あり時計のとまつた處もあり十二年來の地震なるも大した被害なき模樣である

立教野球部渡米

【橫濱七日發】渡米する立教大學野球部一行十七名は七日午後橫濱解纜の日枝丸で盛んなる見送りの裡に一路シャトルに向つた、十九日同地着各地に於いて試合をなし歸途布哇に轉戰し六月二十二日ホノルル出帆の春洋丸で歸朝の途につき七月三日歸京の豫定である

うすりい丸の招宴

大阪商船會社では新造船うすりい丸紹介の意味で六日午後六時より同船において晩餐會を催し市內各方面知名士を招待したが出席者八十餘名船內一巡の上宴に移りデザートコースに入るや先づ主人側を代表して村田副社長立つて挨拶をなしこれに對し大谷警察司令官より謝辭を述べ盛會裡に九時散會

三和本社員夫人 永眠す

本社編輯局員三和榮一氏夫人は病氣のため二月以來大連醫院において加療中のところ養生叶はず遂に六日午後六時五分永眠した、尙葬儀は途中葬列を廢し七日午後四時より若狹町東本願寺において執行の筈

レマルク御難

【ベルリン六日發】「西部戰線異狀なし」で世界の文壇に名聲を博した獨逸の文豪レマルク氏は爲替管理令に違反した廉で同氏の銀行通帳は本日稅監督局に差押へられた

本社見學

連山關小學校生徒五年生二十九名は佐々木、矢野訓導引率の下に七日午前本社を見學した

公示催告

東京市日本橋區長谷川町七番地
申立人 小杉合名會社
右法定代理人 小杉佐右衞門

右證書ノ重要ナル趣旨
一、證券ノ種類　船荷證券　壹通
一、證券番號　第五〇七號
一、證券作成地　東京市
一、證券發行所　大阪商船株式會社東京支店
一、證券發行年月日　昭和六年九月七日
一、船舶國籍　日本
一、船舶名稱　貴州丸
一、船積地　橫濱
一、陸揚地　大連市
一、荷造及箇數　木箱貳個
一、運送品種類　毛布
一、荷送人　東京小杉合名會社
一、價格　金八百六拾八圓也
一、荷受人　大連市吉野鶴雄
以上

右證書ニ付キ前記申立人ヨリ公示催告ノ申立テ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和七年十月十五日午前九時迄ニ當法院ニ權利ヲ屆出テ且ツ其證書ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及ヒ提出ヲ爲サヽルニ於テハ其無效ヲ宣言スルコトアル可シ

昭和七年四月七日
關東廳地方法院
判官 森本豐治郎

曙の鐘 (249)

倉田潮　河野想多畫

裁きの日(四)

よもぎが門外に出て來たのを見ると、マリアは走りよつて、「何うしましたの。何うなつたの」と急きこんで訊いた。よもぎは激しい亢奮がまだ冷めきらない顔に、とつてつけたやうな笑ひを浮べて、

「マリアさん、あんた、內へ這入らなかつたの」

「滿員だつて、守衛にとめられたのよ」

「さうなの」

「だから樣子が訊きたいのよ。裁判の結果は何うなつたの」

「私、それ知らないのよ」

「何うして」

「退場させられたのよ」

「何う云ふ譯なの」

「初め駒太郎が呼び出されて住所姓名を訊かれて、それから一應取調べられて——私、餘り亢奮してきり覺えてゐないのよ、でも、多分さうだつたと思ふわ——駒太郎はいろいろなことを檢事に訊かれてゐる中に、前々から胸に持つてゐた不平が暴發したのでせう。怖ろしい大きい聲で警察や裁判所の處置を攻撃し始めたのよ。私、それを聞いてゐる中、とつても痛快に思つたの。警察や裁判所は罪をしらべるのでなく、罪を拵へるのだ、つて云ふのよ。春木も自分も其の拵へた罪の材料になつたので、眞の罪には決して關係はなかつたのだと云ふのよ。私、心の中で手をたゝいて、喜びのダンスを舞つてゐたのよ。ところが檢事の奴が駒太郎に急所をつかれたので、かんかんに怒つて演說をやめろと云ふぢやないの。十分、腹藏なく云はせて、それから罪を定めるのが公判ぢやないか。それを駒太郎に口を利くなと云ふのよ。そればかりか駒太郎がなほ演說をやめないと、警官に命じて駒太郎をもとの席に無理につれ戻させやうとするぢやないの。私、口惜しくつて口惜しくつて、とうとう傍聽席から躍り出して、檢事にむしりつかうとしたのよ。それから何んなことをしたか、何うなつたのか、餘り逆上したのではつきり覺えてゐないの。多分私、警官につかまつて退場させられたらしいのよ」

「まあ、さうなの」

とマリアが驚くと、良子もそばから口を出して

「橫暴だわれ」と云つた。

「私、大山の身內の者で、大山の會社に務めてゐるんですけど、あの狒々爺は勿論、あけみだの壯三だのて奴、虫づが走るくらゐ嫌ひなのよ」

「それでは姉さん、まだ裁判はすんでゐないのでせう」

「たえ子さんなぞはまだ出て來ないの」

「來ないわ」

「ぢや、まだすんでゐないのだわ」

「結果は何うなるでせうね」

「何うせ駒太郎や春木さんが罪になるにきまつてるわ。あけみの奴がもうちやんといろいろな方面に手を廻しておいたでせうから…」

「だつて判事や檢事なんて人達はそんなてには乘らないでせう」

「いゝえ、マリアさん、それは違つてるわよ。現代の社會機構に於ける金、物質なるものが如何なる勢力を持つてゐるか。マルクスの如きは歴史そのものが物質によつて動くのだとまで云つてゐるわ。代議士だつて法官だつて金に動かされないものがあるもんですか」

「だつて、人間の精神が……人間の精神をそんなに穢すのは、私いやだわ」

マリアと良子がまた議論を初めてゐると、そこへ裁判が終つたものらしく、大勢の傍聽者が洪水のやうに押し出して來た。

新刊紹介

▲滿洲寫壇(四月號)レンズと面しさても奇態な動物の眼の種々相(河內三雄)印畵評(淵上白楊)通俗寫眞講話(はるみち)滿洲のマーケットに於けるイーストマンとアグファの製品(H、A生)同社懸賞寫眞が入籤發表されてゐる(定價三十錢 大連市山吹町三八新樹社發行)

▲無線電話(四月號)ラルフ、ストレンヂヤー氏のラヂオ科學、初めてラヂオを聽取する方々のために、電氣蓄音機の研究とラヂオ覺書、電池式高周波二段五球式製作法、附錄として世界に於ける短波放送局表がある(定價五十錢、東京市日本橋區通一丁目(一日本無線電話普及會發行)

けふの放送

東京 JOAK

四月八日午後六時三十分

▲宗教講座(靜岡より)釋尊降誕に就て「可睡齋主」高階瓏仙▲掛合噺(金の生る國)東清駒、東松子東駒千代▲富本節(女婦酒替ぬ中仲、鞍馬獅子)淨瑠璃富本豐前、同豐千代、同豐園、三味線富本豐路、同豐美代、同豐常▲映畫物語(ニユームーン)仙石雷溪

大連 JQAK

四月八日(長唄の夕)

▲午後六時五十分　ニユース

▲露語講座(テキスト第三十一課)大連語學校講師グロースマン

▲長唄(鞍馬山)唄鈴木秀峰、同守谷耕二、同橘秀華、三絃中村愛子、同淺野ミヤ子、同田中ヨシ子

▲長唄(石橋)唄堀進、同清水恭二、同安藤乃保留、同鈴木秀峰、三絃中村愛子、同內山花子、同淺野ミヤ子、同田中ヨシ子

▲長唄(吾妻八景)唄秋山一郎、同本鄕富士雄、同橘秀峰、三絃中村愛子、同內山花子、同田中ヨシ子

▲長唄(土蜘蛛)唄吉住小之藏、同安藤乃保留、同清水恭二、同本鄕富士雄、三絃中村愛子、同淺野ミヤ子、同田中ヨシ子、同保利津や子、補導吉住小之藏

▲職業紹介事項

▲天氣豫報

▲ニユース

第二回 滿日特選碁戰

先番 橋本宇太郎(四段)
渡邊英夫(三段)

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ

—【5】—

●八一ヌの九　○八二リの十二
●八三ルの十　○八四リの十一
●八五トの十　○八六リの十四
●八七トの十一　○八八リの十三
●八九トの八　○九〇ニの四
●九一ハの二　○九二ハの十八
●九三への十七　○九四ホの十八
●九五ロの十七　○九六ロの十八
●九七イの十八　○九八ホの十六
●九九ホの十五　○一〇〇への十八

八四粘ぐ

對局者の感想

白曰く　九〇をはぶくと黑から(への七)の出を打つて後(ホの四)へは出すのがありますから

白曰く　九二は考へものでした此の手で(トの六)邊りに圍つて居て相當打てさうです

アダムスン　ジグス　熊さん美人探究

かぜに まむし

蝮をのむと感冒に罹らない……と定評です、かぜを引き易い腺病質の人、冷え性、特に弱い小供、病弱な人、劇務に從事さるゝ人に切に奬む

蝮の蒸燒 生まむし まむし酒　まむしや
大連市信濃町(帝國館前)　小松家本店　電二二〇四七番

月經

緒方病院長緒方先生　ドクトル宍戸先生　有効御証明

最新特殊強力流經劑　サンガー

月やく止り人知れず御心配の御婦人方よ!

本劑は効果確實なる內服藥劑にして斯界の權威者たる十記兩先生がよく良く確に成功した如何なる特殊強力流經劑と御明に作用なく最も安全で迅速、確實に必ず流下を請合ふ速効保證藥であります

人知れず御煩悶の御婦人方よ和製の無効藥に迷はず効果確實なる最高權威藥サンガーに依つてのみ御滿足と御安心を得られよ

容体御知らせ下さい御急ぎの方は容体書と送料切手三十錢送れば閉止月數に依り代金引換で酒を別名で急送致します

本舖 京都市山の內四十三番地 眞生園
支店 東京、大阪、神戶、京城、上海、シカゴ
本劑は責任藥なれば本舖支店特約店以外には販賣致しません名のないニセ通經劑に迷はず御注意下さい

男女防毒 サック

高級唯一の優良品

●上製一打卅八錢三打一圓六十錢十二打四圓四十錢
●特製一打五十錢三打一圓卅五錢六打二圓五十錢十二打四圓七十錢
●極上一打七十五錢三打二圓六十錢三圓八十錢十二打卸値七圓廿錢
●舶來一打一圓廿錢三打三圓六十錢五圓八十錢十二打卸値拾壹圓也
●龜頭サック、一打一圓　三打二圓五十錢
●女子用特製　六打四圓十錢勉強す　個六十錢二個一圓
●羽二重一打八十五錢三打二圓三十錢六打四圓十二打七圓五十錢
●變形珍型サック四種一圓、六種一圓卅錢十二種一揃二圓五十錢
●縮細(不感症用)半打一圓、一打一圓八十錢、二打三圓四十錢
●肉感サック一打一圓三打二圓五十錢六打四圓十二打七圓五十錢
●男專用珍具五圓女專用珍具參圓
月立ぬ樣個人名密送す送料十二錢代金引替可郵券五分增佛品比較乞
●東京中野町神明二十三番地
ゴム製品一般卸　昭明堂商店
(目錄進呈)振替東京二四六二二番　電話(中野)四六一八番

早下齒科醫院

大連市三河町二番地
電話三三三六七番

ふぐ料理

折詰は・遠い處迄・お送りします
調理は・弊店の特徴
岩代町日陰町通り
大竹
電話二一四三一番

超スピードねつとづつうにトンプクひな散

當籤番號發表

一等	二等	三等	四等
1776	298	865	269
	922	1208	351
		1720	415
			1293
白金腕時計 一個	金側腕時計 一個	金製眞珠セット 一個	コーザン石鹸 半打
	ベスト寫眞機 一個	旅行用化粧具組合 一個	
	絞錦紗大巾兵兒帶 一筋	吸物椀(蒔繪)五客 一組	
	鋼鐵製手提金庫 一個	純毛合シャツ(上下) 一組	
	美術鑄型牛飼火鉢 一個	美術銅製花瓶 一個	
	(品ちう一)	(品ちう一)	

・以上全部各番號共通です・

蜂ブドー酒

愛飲家優待 特賣

殺到に次ぐ殺到の盛況裡に蜂ブドー酒愛飲家特賣を締切り　次で本社樓上に於いて廣告取次社及所轄警察署員お立會の下に嚴正抽籤の結果　上記の通り當籤番號を決定いたしました　景品は二等三等とも御希望の品拜承の上にて　何れも一ケ月以內に御送附申上げます

尙ほ當籤洩れの方々へは　規定に依り蠻に御送附濟の漫畫繪葉書にて御諒承を願ひます　終りに應募者並に販賣店各位の熱烈なる御援助に對し　厚く御禮申上げます

尙ほ住所氏名の不明瞭及包紙のレッテル以外(口金、壜のレッテル、包紙、說明書、葉書等)は規定により無効と致しました

昭和七年四月

株式會社 近藤利兵衛商店

7—17

天威電球

元製造 マツダランプ
東京電氣株式會社

內科 小兒科

X光線完備　醫學博士 澁谷創榮　入院室閑靜
西公園町春日小學校前　電話六五六五番(隆々)

洋釘

弊社工場製
生產→消費
株式會社 進和商會
大連市佐渡町三〇　電話八一二七番

大連三河町二　佐藤醫院　往診 隨時 內科　醫學博士 佐藤久三郎　電八二一一五

內科專門　大連市駿河町滿銀橫　志摩醫院　電話七八六九番

ホネツギ專門　前田整骨療院　大連西通九三　電八七五五番

質　洋服類專業　大連正隆銀行裏通　筑後屋質店

文　一　アマ ロ 話 電 21670　按 摩

料材・飾裝・章徽　造花　ばらや　環花　大連近江町西廣場角　電3910

藥 小春樂局

露西亞パン　八ムヽセーソーヂー　哈爾濱商號本店

淋病　濟生醫院　大連市三河町二　電話七八六七

內科專門　大連市浪速町四丁目(角から二軒目)　安富醫院　電話八五〇〇番

醫學博士 尾形一郎　大連若狹町三(西通入)　電話七七七六番
腎臟・膀胱・尿道　皮膚病・淋病・梅毒　婦人泌尿器病　入院室完備

人工線應用 整骨　若狹町三二二(ミドリ湯前下車)　山田行正　骨折・脫臼・捻挫・神經痛・ロイマチス　ホネツギ　電話三七八九番

病專門性　仁壽堂醫院　電話8599　大連市西廣場岩代町入口七軒目

性病 皮膚病 淋尿器病 生殖器障碍　井上醫院　大連市浪速町一丁目　電話五二六〇番

性病 梅毒 淋病 軟性下疳 皮膚病　野中醫院　大連吉野町二五・電六四〇一

滿洲日報

支那軍の不進出問題 我要求を容れず
依然頑迷なる支那側の態度
けふの停戰本會議

【上海特電七日發】和平會議本會議は昨日の小委員會における日本軍撤收地域問題の解決の報告を爲し、直に次の問題たる**蘇州河以南及び吳淞に支那軍を入れざる事の日本側要求を討議**した、之に對し支那側は意外にも態度頗る強硬で蘇州河以南並に吳淞における支那軍の現在兵力の報告さへ拒絕し、**會議は少しも進捗せず**、尚目下進行中の問題の日本軍第二次撤收時期明示問題も討議には遂に觸れる事出來なかつた

【上海特電七日發】本會議は**蘇州河以南浦東に支那軍進出問題を解決し得ず**小委員會に移すに決し零時半散會した

停戰會議小委員會で 撤收地域を實地踏查

【上海七日發】停戰會議小委員會は本日午後二時イギリス總領事館に集合、日支代表各一臺、外國武官二臺、計**四臺の自動車を連ね先づ吳淞に向ふ**筈で、午前中の本會議が永引く場合は小委員會員は途中退席して食事を攝つた上定刻には出發する事になつてゐる、一行は吳[illegible]**て實地に區域を決定すれば**直に引返し**引翔港、廟行鎭、閘北の各地區について**も實地視察を行ふ筈

小委員會コムミユニケ

【上海六日發】小委員會散會後、左のコムミユニケが發表された

六日午後三時から小委員會は日本軍が撤收に際して使用する地域につき協議の結果好ましき進展を見た、七日の小委員會では午後から撤收地域の實地檢分に取りかかる事となつた

現地視察とわが方針

【上海七日發】小委員會委員は本日實地視察して日本軍撤收地域を決定するが日本側小委員會委員の態度は次の如く決定してゐる

吳淞においては吳淞棧橋を中心とし**約二キロの半徑を以つて圓弧を畫いた地區**で、この地區內でも學校鐵道、吳淞鎭內民家の復興を早からしむるため此等の建造物家屋等を除外する事を承認し、之は**實地踏查の上一々地圖上に明記して確定す**、殊に支那學校の復興を考慮し同濟大學、吳淞大學及び蘊藻濱停車場を含む三角形地區除外を承諾する、吳淞砲臺等は勿論要求しない、**尚閘北は八字橋以東江灣は江灣鎭を含まず、日本人墓地を含み**鐵道線路以南の區域である

撤收時期明示が難關
前途はなほ樂觀を許さず

【上海六日發】六日の小委員會では支那側に讓步の色見え會議の空氣は好轉したが、七日の本會議はなほ殘された支那軍駐屯地域の問題及び最難關たる我軍の撤收時期明示の問題があり之は俄に支那側が折れるものとも思はれず依然悲觀的空氣が濃厚であるから停戰交涉の前途は絕對に樂觀を許し難い狀況にある

日支紛爭の眞相と 我公明の態度說明
松平大使、英有力者に

【ロンドン六日發】目下イギリス滯在中の津島財務官は本日サブオイホテルに午餐會を開催し、極東と密接な關係を有するシテイ（ロンドン財界）金融業有力者四十名を招待したが、席上駐英松平大使は日支紛爭の眞相並に日本の公正なる立場につき大要左の如く述べた

今回の日支事件が日英兩國間における傳統的親善關係と何等抵觸する性質のものではない事は滿足に堪へぬ、日本の利害は他國のそれと決して衝突しない、日本政府は極東において平和と繁榮との永續的時代が確立されるに至る事を要望する以外全く他意なきものである、故に日本は近く開かれる圓卓會議が和平と秩序確立の爲め最良の方法を案出せん事を希望し期待してゐる

次いで九國條約の決議十條を引用し、一九二二年以來相踵いで支那に起つた事件を要約した後近年における支那の事態は漸次惡化し日本が國家的體形を實現し國內の和平統一を達成せんとする支那の合法的要望に滿幅の同情を抱くことは勿論であるが支那が日本の穩健な態度を諒とせず、その國民運動が一轉して排外運動と變つたのは遺憾である

最後に上海事件に言及し、日支兩軍の戰鬪開始の原因を說き上海事件に關する支那側の宣傳・事實を歪曲するものとして排擊した、松平大使は特に上海事件に關する日本政府の現在の懸念は支那が往々決せずの常套手段に訴ふるにあらずやにある事を說いた、出席者は孰れも熱心に之に傾聽した

支那調查團來滿期
十六日若しくは十七日

國際聯盟調查委員リツトン卿一行は十六日もしくは十七日着奉し四五日滯在の豫定であるが來奉後のプログラムは一行が九日北平着後決定する筈である【奉天電話】

支那調查團

【南京七日發】調查委員一行は五日夜漢口發龍和號で下江六日朝九江を通過したが、七日午後二時當地着同四時津浦線で北上の筈

支那代表又も出鱈目報告

【ジュネーヴ六日發】支那代表顏惠慶は又も聯盟事務局に對し左の如き南京電報を提出した

日本航空機は三月二十三日安慶を爆擊し更に百餘の日本軍は黃渡の民家を搜索商品を押收中學師範學校の建物を破壞し四月二日には黃渡の日本軍は四千を增員した、吳淞城の報告によれば日本は所謂閘北政治部なるものを設けてゐる

滿洲問題の五省聯合會開催

【東京七日發】滿洲問題に關する五省聯合會は六日午後三時より外務次官官邸に開會され、永井外務、小磯陸軍、黑田大藏、堀切拓務各次官その他參集し滿蒙諸問題解決の處置方法について協議して午後六時半散會した

加藤次官陸相訪問

【東京七日發】加藤拓務次官は六日午後五時半陸相を訪問滿洲移民につき諒解を求めた

關東軍に設置する 特務部の機構
陸軍中央部と協議中

【東京七日發】關東軍司令部內に特務部を設置する件につき三宅關東軍參謀長と陸軍中央部との間にて目下協議中であるが、その要點は大體左の如きものである

一、關東軍特務部は直接軍事關係以外の諸事項に關する**關東軍司令官の諮問並に研究**を司さるものとする（現在は實行機關）

一、**特務部長には關東軍參謀長**が當り、部員は委員制度による

一、**委員は總て文官**とし各方面の有識者を網羅する

一切形式を棄て 滿蒙の實情說明
奉天ロータリー支部で 聯盟調查團招待計畫

國際聯盟調查員一行の來奉に當つて會員約五十名を有するロータリークラブ奉天支部では一夕一行招待會を開き、ロータリークラブ員のほか各國人を網羅出席し形式を棄てた懇談的會合を催さんと計畫を樹てゝゐる、目下ロータリークラブ幹事間にて領事館ほか各方面に折衝諒解を求め滯奉中の日取その他を照會用意を整へてゐるが、多分實現する筈である、この會合において相互國際人として虛心坦懷滿蒙の實情を語り合ふもので聯盟調查員の滿洲認識について最も有意義なる催しとみられてゐる【奉天電話】

三宅參謀長 關東軍々狀奏上

【東京七日發】六日上京した關東軍參謀長三宅光治少將は七日午前十時三十分參內、陛下に拜謁天機奉伺した後關東軍の軍狀につき奏上、御下問に奉答、御言葉を賜はり退下した

滿鐵副總裁の更迭 けふ正式發令
後任には八田嘉明氏

【東京七日發】政府は七日朝御裁可を仰ぎ左の如く發令した

從四位勳二等 八田 嘉明
南滿洲鐵道株式會社副總裁被仰付

江口 定條
同上罷免

支那國難會議 けふ開會

【洛陽七日發】汪精衛一行は六日朝當地に到着した、國難會議開會式は七日午前九時より始まり出席團七名選出の筈、目下到着して居る代表は百六十名である

留守隊司令官

【東京七日發】滿洲へ交代派遣の弘前姫路兩師團留守隊司令官は都合により左の通り變更された

陸軍運輸部長（廣島） 中將 蒲 穆
補第十師團留守隊司令官（姫路）

陸軍步兵學校長（千葉） 中將 原田 敬一
補第八師團留守隊司令官（弘前）

北滿鐵道沿線の實情調查

近日中滿洲國においては特別調查班（三十七名）を組織して滿龍、チチハル、吉林、ハルビン內の吉林、黑龍江の鐵道沿線の十縣及び參事不在の廿二縣の各縣の治安政情を調查することゝなつた【長春電話】

豫後備召集の解除發令

【東京六日發】陸軍發表、曩に第○○師團を上海に派遣せらるゝに當り召集された豫後備兵中內地にて勤務してゐる古年兵約三千名は初年兵第一期教育概ね終了したゝめ今回召集を解除される事となり六日發令を見た

近衛健兒晴れの凱旋

上海の戰地に目覺ましい奮鬪をなし大和魂の精華を中外に宣揚した皇軍の近衛部隊並に市川、佐倉の兩部隊は櫻花の微笑を誘ふ春雨降る五日午後一時品川驛着で目出度帝都に凱旋した、この日晴れの將士を迎へる驛頭はもとより沿道は日の丸旗を打ちふりつゝ群衆の萬歲々々に迎へられ原隊に歸つた、寫眞は東京部隊二重橋前の萬歲

內務、農林の要求強硬

【東京七日發】本年度追加豫算復活交渉は內務、農林兩省を除いて略大藏省原案通り纏まつたが、產業開發費に對する內務省、農林省の復活要求は頗る根強く、六日午前午後に亙る折衝も遂に奏功せず到底七日の閣議に提出する事は不可能なので、豫算閣議は一日延期し八日の定例閣議に附議する事となつたが、右兩省と大藏省との懸隔餘りに甚だしく八日に延期しても纏まりは至難といはれてゐる

復活要求纏らず
結局政治的解決か

【東京七日發】追加豫算査定案に對する各省の復活要求は猛烈を極め殊に內務、農林兩省は產業振興事業、失業救濟の見地から態度強硬で大藏省との交渉纏まらず七日開かれる筈の豫算閣議は遂に延期の已むなきに至つたが、結局首相藏相協議の上政治的解決を圖る外ないだらうと觀られる

閻市長就任祝賀宴

奉天市長閻傳紱氏に對する新任祝ひを兼ねた送別會は中日俱樂部、大連市役所發起の下に八日午後六時より浪速町通り泰華樓にて開催すべく會費金二圓、申込は泰華樓又は中日俱樂部へ

辭令【東京七日發】

昇叙高等官六等、叙正七位
陸軍三等軍醫 茂木 善作

任關東長官秘書官、叙高等官五等
正八位 小坂 隆雄

一級俸下賜、長官々房秘書課勤務を命す
高等秘書官 小坂 隆雄

旅順衛戍病院附
陸軍一等軍醫 內田 久雄
工兵第八聯隊附被仰付

ばいかる丸

八日午前七時十分大連港外着の豫定

關東廳辭令（六日）

横濱高等商業學校教授 岡林 信朗
任關東廳視學官 叙高等官三等

關東廳產業試驗場技師兼關東廳農事試驗場技師 正五位勳五等 篠 有邦
任關東廳技師兼產業試驗場技師兼農事試驗場技師

文部屬兼砲兵少尉 正八位 河合 務
任旅順工科大學事務官 叙高等官七等

關東廳視學官 岡林 信朗
五級俸下賜 內務局學務課勤務を命す

關東廳技師 篠 有邦
二級俸下賜 內務局農林課勤務を命す

關東廳試驗場技師 篠 有邦
補產業試驗場長

旅順工大事務官 河合 務
九級俸下賜

關東廳翻譯官 中島比多吉
依願免本官
關東廳中學校教諭

在滿領事會合

七日奉天領事館に吉林石射領事、滿洲里清水領事、長春田代領事、ハルビン瀧澤領事館補、錦州出張所中根書記生等集り協議するところあつた【奉天電話】

廣東主席辭任

【南京六日發】諸新聞の報道によれば廣東省政府主席伍朝樞は今度海南島開發の事業に當るため今回主席を辭任したと

世故に長けて 元氣がない
決定した滿鐵新入社員

【東京特電六日發】滿鐵東京支社における本年度社員採用試驗は去月十八日より開始四日を以て終了六日合格者を發表した、入社希望者一千八百數十名中採用になつたものは技術系統金子春雄君ほか三十八名事務系統酒井折司君ほか四十八名で土肥人事課長は六日午後一時半この合格者を支社會議室に集め一場の訓示をした、この他に滿洲で採用したもの旅順工大三名南滿工專十名であるが土肥人事課長は語る

內地の大學專門校の卒業生は一體に世故にたけてゐるがどうも著るしく元氣がない、これは世間の不況がたゝつてたゞ就職にあせるやうな傾向になつたものと思はれる、矢張り青年らしいところに眞面目があるので自分達はこうした立場から滿鐵に向くよい人達だけ選拔したので極めて公平なる試驗をした

辭令

【東京六日發】辭令左のごとし

横濱高商教授 栗林 信朗
任關東廳視學官（三等）

文部屬 河合 務
任旅順工大事務官（七等）

關東廳產業試驗場技師兼農事試驗場技師 篠 有邦
任關東廳技師兼產業試驗場技師兼農事試驗場技師

依願免本官
關東廳翻譯官 中島比多吉

人事

▲伊藤太郎氏（滿鐵聯運課長）六日二十二時發列車で赴奉

▲山口十助氏（滿鐵々道部營業課長）同上

▲田所耕耘氏（滿鐵監理部次長）六日夜發奉天へ

▲沼野泰二氏（大阪工業用刷子工業組合理事長）七日關係各方面を訪問挨拶

▲久保喜六氏（大阪府工務課長、大阪府工業組合監督官地方事務官）同上

◇

スチムソンのジュネーヴ行、軍縮會議締め括りの爲だといふ、アメリカがどれだけの國際威力を示すかゞ見物。

◇ 拓務省では、滿蒙へ十ケ年計畫十萬家族、五十萬人の大移民計畫を樹てた、從來支那本部からの移住民は、政府の關係なしに年百萬人に達した、今後これがどうなるかゞ見物。

◇ 鈴木內相、白テロ征伐に熱中テロは赤も白も有難くない、其絕滅法は徹底的に研究されねばならぬ

◇ 此問題は究極には、生活權の確保、子女教育の國家負擔まで行かねばなるまい、そこに至る順序に研究がいる。

◇ 上海の天氣は毎日霖雨、甚だ捗り難いが、もう餘り長からずして本降りになるであらう。

東亞の謎（239）
國枝史郎
挿畫 伊藤順三

ウイグル人の國（一）

明けるのも待たずその夜の中に三臺の自動車が沙漠に向つて、驛店をあはたゞしく出發した。

洋子と巴林と也速該と、也速該の部下との自動車隊であつた。

それにつゞいて三組の自動車隊が、その夜の中に沙漠旅行に向つた。

伯と南部との一隊と、ダットと次郎との一隊と、武村と朱仁繼との一隊とであつた。

× × ×

それから十數日の日が經つた。

一所に湖水があつた。周圍五里ほどの湖水であつた。

その湖水の縁に坐はりながら、小夜子が風景を眺めてゐた。

一體此處が沙漠なのだらうか？

―そんなやうに思はれる風景であつた。

樹木が鬱々と茂つてゐる、岩組が林立してゐるではないか。

高粱と禿山とまばらのアカシヤと、そんなものしかない滿洲大平原の、一所に立つてゐる奉天府の北陵の邊一帶に、廣大な松林が茂つてゐて、人をして意表に出でしめてゐるが、戈壁の沙漠のこの一所に、このやうな大森林のあるといふことも、人をして意表に出でしめるであらう。

楡、樺、梶、アナ、杉その他エゾ松といふやうな、針木闊木類が密生してゐて、その密生の深いところは、日の光を通さない程であつた。

さうして加之この大森林は、五里の湖水を圍繞して、厚さ三里にも達してゐ、いろ〳〵の鳥獸が住んでゐた。

狐、狸、兎、山猫、山羊、麞、麂、狼と云つたやうな獸や、雷鳥、雉、山鳥、鶉―と云つたやうな鳥類が。

のみならず森林の一所に、多數の木小屋が出來てゐて、其處に多數の人間が、住居をさへもしてゐるのであつた。

この人達はウイグル人であつた。

太古に於て戈壁の沙漠に、樓蘭國を建設し、可成り長い世紀に亙つて、繁榮してゐたことがある。

―民族的に云へばウイグル人―そのウイグル人がゐるのであつた。

樓蘭國の滅亡も、他の多くの沙漠に出來た國々、即ち烏孫や大宛や、月氏國や、その多くの國々が不可解のうちに滅びたやうに、全く不可解に地球の面から、忽然と消えてしまつたのであつた。

沙漠に起つた大暴風によつて、埋沒されたのだとも云はれてゐ、大地震のために陷落し、その後に起つた大暴風によつて、砂でも蔽はれたのだとも云はれてゐ、又、他の強大な民族のために、攻擊されて國家を滅ぼし、民族は四方へ散つて了ひ、そのまゝ滅亡し荒廢したのだと、こんなやうにも云はれてゐた。

しかし樓蘭國の所在地は、この湖水のある森林地帶とは、遙くへだたつてゐる筈である。

ではウイグル人の一部分が、國家滅亡の際にこの地へ來、社會を作り子孫を殘し、さうして長い年月の間に、自然淘汰、適者生存、ダーヰニズムを繰返し、二百人といふ少數の者だけ、優者として今日に殘されたと、解釋をしてよいかもしれない。

さう、現在この土地にゐる、ウイグル人は老幼男女、一切を引つくるめて二百人といふ、極めて少數でしかないのであつた。

戈壁の沙漠の別天地！

さう、此處はさういふ所であつた。

其處に今小夜子は居て感慨を催してゐた。

飛行機の爆音にあけて 市中は水兵さんの波 埠頭は拜觀者で大賑ひ

七日さわやかな海軍機のプロペラの音が春空にひゞいて艦隊入港第四日目が明けた、水兵上陸は第一第二兩艦隊が合してグッと増えセイラーパンツの水兵さんの波、波、波……市中はいづこに行つても海の勇士と市民の交驩だ春陽うらゝかに四日目より拜觀者もその數を増し午前九時の沖行拜觀者は豫定の數をグッと越して係員を驚かしてゐる殊に婦人連が着飾つて殺倒する第一次便帽島丸で九百十三名そのうちには錦西の滿洲人團體に交つてゐる、午前十一時の第二便では南島丸で團體八百八十名、一般四十名、この間、七番バース繫留の那珂は引切りなしに拜觀者の列を作つてゐる、なほこの日は金剛において午餐會並にアットホームがありこれに出席する多數の知名士で埠頭は一入賑はつた

初めて見る驚異！ 滿洲國人が『日向』拜觀 遼西から來た視察團二十二名

初めて海を觀る、初めて軍艦を見る經驗の無い者にとつては大變な驚異である、既報の如く遼西の錦縣、錦西、綏中、興城の滿洲國官公吏並に地方名望家二十二名によつて組織された大連旅順視察團は七日午前九時甲埠頭解纜の帽島丸で日向へその他の日本人團體に交り軍艦見物に向つたが何がさて初めての軍艦見物の事とて呆つとなつてゐる一行と共に日向に團體整理のため沖行中だつた阿部、中村水上署員は交々語る

艦の方から午餐を出すんでせうはじめて海を見る者や軍艦を見る人達許りなのでその驚き樣つたらありません、第一鐵で造つたこんな大きなものが浮いてゐるのが不思議でしかも艦載の大砲には流石に目を見張つてゐました、おまけに沖にすらり並んだ艦艇にはスッカリ度膽を拔かれたらしい、それに妙なものであの邊の滿洲人は非常に自分達警官の服裝をしてゐるものを懷しがつてゐました

アットホーム

旗艦金剛では七日午後一時よりアットホームを開催すべく市內各方面三百五十有餘名を招待する事となつたが同アットホームへの參列者は正午甲埠頭解纜の帽島丸にて金剛に向つた一行中には內田滿鐵總裁夫人を始め知名士婦人令孃達の華やかな顏ぶれも交つてゐた

旗艦金剛で 午餐會 各代表者沖へ

聯合艦隊旗艦金剛においては大連各方面代表並に滿鐵幹部を招待午餐會を開く事となつたが七日午前十一時、市中より竹內民政署長、小川市長等をはじめ滿鐵より內田總裁、山西理事、伍堂理事、大森理事、山崎總務部次長、松本秘書役等が岸壁迄出迎への艦載ランチで迎へられて金剛に向ひ六日夜行で長春奉天視察旅行より歸連した小林司令長官の招宴に列した

歸艦の途墜落

六日午後十時頃、急いで歸還すべく艦載カッターで沖に投錨の軍艦羽黑に向つた同艦乘組一等機關兵は大連港信號所より七十五度三千米の地點において折柄の波濤のうねりの彈みを食つて海中に墜落行方を晦ました、七日早朝屆出により水上署より春木警部指揮者となり同署所有平安丸で搜査中だがいまだに發見されない

北滿三ケ所に 分署を開設 在留邦人鮮農を保護

ハルビン總領事館では今回左の如く警察分署を開設在留邦人及び鮮農を保護することゝなつた
▲陶賴昭分署（福島警部他十名）
▲一面坡分署（松波警部他廿名）
▲齊古塔分署（竹中警部他十五名）
因に何れも既に任地に到着任務を開始した【長春電話】

アットホーム
小林司令長官と並んで相撲見物の內田滿鐵總裁夫妻

軍艦便乘者へ

八日午前九時第一艦隊旗艦金剛以下所屬艦は大連を出港旅順に廻航するが、同艦隊便乘者はさきに配付の注意書を熟讀の上、班章、徽章は必ず胸部につけて判り易くし集合時間は必ず嚴守して學生は午前六時、一般は午前七時までに甲埠頭に參集せられ係員の指し圖に從はれたい

リンデー二世無事 ムーア知事が聲明

【トレント六日發】リンディ二世誘拐以來五週間、一部にはこの世の人に非ずと傳へ居り關係者を焦慮せしめてゐるがニュジャセー州知事ムーア氏は本日州警察部長と密談數刻の後確證を握つたもの如く
「リンデー二世は無事兩親の許に戻るものと信ず然しその時期は明示出來ない」
と語つたがこの聲明と共に警察方面では新活動が開始された模樣である

吉長、吉敦兩鐵 公衆電話取扱ひ 電報取扱料金も決る

吉長、吉敦鐵路監理局では四月一日より公衆電話取扱ひ所と滿鐵附屬地、關東洲、朝鮮、內地、臺灣、南洋諸島、樺太間等東北電信監理所及び關東廳遞信局連絡通信契約により公衆電話の取扱ひを開始したが、電報料金は一字毎に左の如く決定した
▲滿鐵附屬地及び關東州宛の官報私報十錢、新聞電報三錢▲朝鮮內地、臺灣宛の官報、私報十二錢、新聞電報四錢▲樺太、南洋諸島あて官報、私報十六錢、新聞電報六錢
なほ日本船舶に發する無線電報料金は前記料金のほか一字につき四十錢を增徵、至急私報、至急新聞電報はいづれも普通料金の三倍その他である【長春電話】

武德會支部を昇格して 武道統一機關組織 軍部、關東廳、滿鐵、民間を包括 全滿的に活動する

滿洲の武德運動は豫て大日本武德會朝鮮支部の昇格に刺戟され漸く旺盛ならんとする氣配ありしところへ滿洲事變勃發で一層その氣運を增長せしむるに至つた、右は從前、滿洲の武德會支部は單に關東廳關係のみなりしを議に本部から本部評議員來滿の上、本庄軍司令、山岡關東長官、內田滿鐵總裁訪問これが統一機關新設を提議賛成を得たる案により大日本武德會滿洲支部を昇格せしめて滿洲本部と爲し軍部、關東廳、滿鐵並に民間團體を包括し全滿を一丸とさせる武道精神鼓吹機關を組織する事となつたこのため前記四機關から幹事を選出、幹事會は會長、副會長を選出すべく目下その手續きを踏みつゝあり本庄軍司令官、山岡關東長官、內田滿鐵總裁は最高顧問に推戴する事となつてゐる、本運動はたゞに在滿邦人の武道精神振作の爲めのみならず新國家の人々にも及ぼし日滿兩國民の新局面に對する健全なる建國運動に資するところあらんとするものである

階段から飛降自殺 大連醫院で夫を看護中の妻が 不幸續きに悲觀して

六日午後六時半頃大連醫院婦人科二階の階段に異樣の物音がしたのでボーイ高某が駈つけると內科に入院中の甘井子舍宅六號山口辰兵衛(三九)の看護附添中の同人妻山口秀子(三〇)が四階々段から飛降り後頭部外數ケ所をコンクリートで強打、人事不省に陷つてゐるを發見大騷ぎとなり大連署から荒木警部補出張檢視し、秀子は直に北村醫師の手當を受けたが同日午後七時遂に死亡した

秀子は昨年十月實父を失ひ本年二月は妹に死なれて極度に悲觀してゐたところまた／＼夫辰兵衛が去る三月二日から肋膜で入院、最近肺炎を併發して重態に陷ち入つた、打續く不幸に惱み拔いた秀子は既に前日から死を覺悟し、母が見舞に來た時も「夫より私の方が先へ死ぬかも知れん」ともらしてゐた事實あるが六日午後六時半ごろ夫の病室をキチンと整理し「一寸賣店に行てきます」と病室を出てベランダから地上に飛降自殺を企らんとしたが、ベランダーに施錠してあるので目的を達せず、四階の階段から飛降りたものと判明、懷中には達筆な鉛筆の走書きで「心の餘裕もなし、取り止めがつかなくなつて……」と簡單に認めた紙片が入れてあつた、なほ秀子が飛降りた四階から二階々段までの高さは十一米突半で階段の飛降自殺は大連で初めてゞある

わが間島派遣部隊 王德林軍擊破 引續き進軍中

特務機關入電によれば百草溝の危急を救つた我間島派遣軍は遂に王德林反吉軍と戰端を開いた、六日午前零時半我騎兵隊は汪淸縣大坎子に於て賊軍約百五十名と衝突激戰の結果賊は死者四十、負傷者五十を殘して敗走又同日午後零時に西村少佐の率ゆる枝隊は百草溝を距る七里の馬鹿溝に於て賊約五百名を擊退した、なほ賊團は大汪淸に五百、新興洞に五百集結我軍はこれを擊破すべく進軍中である【安東電話】

烏拉街の反兵 勢力を增大 舒蘭縣で討伐準備中

二日兵變を起して逃走した烏拉街追擊砲連は附近一帶を占領し匪賊團と合しその勢三百餘、しかもますく增加の形勢にあり、舒蘭縣城の李旅は所屬軍隊を集結、出動準備中で自衛團は縣公署に集合協議の結果、官兵をもつて討伐に向ふ時は却つて兵匪に懷柔されるおそれありとし、出動を中止し、縣城防備を謀議してゐる【長春電話】

三道溝で二萬 五千元を要求

【間島六日發】三道溝を占領した賊團は住民に二萬五千元を要求し住民側は窮狀を訴へ八千元を提供する事に決定賊團に右引下げ方を交涉中だが我軍隊を懼れる賊團は永待ちの危險をさとり之を承諾するものと觀られて居る
なほ延吉縣の涼水泉子及び和龍縣內にも救國軍と稱する兵匪が襲擊を企て兩地共住民は混亂狀態に陷つて居る

愛國號三機 敗兵爆擊 ハルビン出發

【ハルビン七日發】依蘭方面に敗走した反吉林軍殲滅のため七日早朝より我飛行隊愛國號第一第二第四の三機は行動を開始しハルビン飛行場へ出發した

多門〇團司令 部烏吉密河へ

【ハルビン七日發】同賓にあつた多門〇團司令部は主力たる天野、長谷部兩〇團が方正方面の反吉林軍を擊破し五日方正に入城したので六日烏吉密河へ引き揚げた

救國軍匪橫行

【間島特電七日發】和龍縣下のいはゆる救國軍と稱する兵匪は五日來各所の支那警察を襲つて武器を奪ひ朝鮮人學校に放火しその傘下に保衞團巡警を糾合してゐる

蛟河形勢不穩 わが守備隊附近を偵察

【吉林特電七日發】吉敦線蛟河駐屯の田營長の部下四十名の態度不穩のところ、また新站駐屯の部隊百三十名も蛟河に向け移動をはじめつゝあるが六日午後八時三十分ごろ部隊名不明の支那兵約八十名は我守備隊附近を五十メートルの地點まで侵入しわが軍の樣子を偵察のうへいづこにか移動したので住民はまた兵變が起りしものと見て避難の準備をなす等一時に競々としてゐる

李軍一部隊 吉敦線へ 蛟河襲擊警戒

農安包圍中であつた李海靑軍のその後の動靜は彼の一部隊の指揮官袁振玉の率ゆる支隊四百餘名は三日農安より德惠縣舒路口を經て舒蘭縣濟項子方面に向け移動中なるが該匪賊團は吉敦線偉虎峰方面へ進出附近樹林地帶に根據を有する馬賊團と合流、蛟河驛を襲擊の模樣があり警戒嚴重を極めてゐるの【長春電話】

わが警察隊を 狙ひ共匪移動

吉敦線樺甸樺道河子の中國共產黨樺甸特別遊擊隊長張波（朝鮮人）は鮮人遊擊隊員三十名支那人部長常有山他八、九名の武裝隊員を伴ひ五日延吉縣、樺甸縣境家店方面に急行したが、日本警察隊襲擊の目的を有し吉敦線の鐵花縣郭家店方面に急行したが、日本警察隊襲擊の目的計畫のものゝ如くである【長春電話】

吉海線の 木橋燒却

【吉林特電七日發】六日午後四時三十分より同五時までの間に吉海線の煙筒山と小城子間の鐵路木橋を燒却のうへ電線を切斷したものあり匪賊の行爲と見られてゐる

日露役時代の 步兵銃彈密輸

去る卅一日午後一時四十分ごろ大房身驛構內で不審の支那人二名を鳥越巡査が取調べると奉天省復縣生れ劉本同(三)張成(三)と云ひ步兵銃彈二千發を旅順方家屯附近から小洋十圓で買求め奧地へ密輸せんとしたこと判明、銃砲火藥取締違反で本署に押送して來た同步兵銃彈は日露戰爭時代のもので賣却人側が戰後旅順の戰地で拾ひ集めたもので珍らしい記念品だと云はれてゐる

塘沽附近に 海賊來襲 漁船人質拉致

【天津特電六日發】塘沽よりの報によれば數日前北寧線北塘驛（塘沽の隣驛）一帶に海賊團來襲し漁船十數隻と乘組員諸共拉致、逃走し更に乘組員の家族に對して十萬元の身代金を要求して來た省政府では之等海賊團討伐には踏り切つてゐる

東京札幌間 超特急 軌條改良實施

【東京七日發】東京札幌間列車のスピードアップは財界不況にたゝられて一時沙汰止みとなつてゐたが今回七年度の軌條交換費總額二百萬圓を以て今秋十月末迄に盛岡靑森間を除いて東京札幌間全部の線路を改良する事となつたこれによつて東京、札幌間を廿四時間で突破する超特急が實施される筈

小切手は僞物

市內榮町二番地十六上原重方へ去る廿日市內黃金町和田次衛氏方同居人と稱する市倉義雄(三〇)が三河町德和公司こと莊國四郎氏振出しの額面三百九十圓の正隆銀行小切手を持參し割引金融を申し込んだので三百六十圓として金融し上原は拂出し期日たる卅一日に正隆銀行に赴き拂出しせんとしたところ右小切手は署名、振出人筆跡、印鑑等悉く僞物であり、支拂を拒絕されたので莊國氏について調べた結果前記市倉は元德和公司の會計係で去る一日解雇されたものでその間に小切手を盜み出し額面を僞造行使せることが判明小崗子署では目下各署に手配搜査中

小切手で詐す

市內平和街四三料理店愛福こと橋本喜明方へ去る廿三日午後十時ごろ大野と稱する船員風の男が登樓し自分は百圓札を所持してゐるからと酌婦小勇、藝妓五郎の兩名をあげて廿五日午前十時まで三日間流連の豪遊をなし勘定九十四圓六十四錢の支拂となつて實は百圓札は噓でこゝに百五十圓の小切手を持つてゐるがこれは親の印を貰けなければいけないからと同家の女將を附馬として乃木町海岸まで連行したが今親方が不在であるから後程送金すると稱し今日に至るも音沙汰なくまたく小切手で一芝居打たれたこと判明樓主は六日夜小崗子署へ訴へ出た

逃場を失ひ 二名死傷 奉天の火事

六日午後十時三十分頃奉天市內平安通十三番地二階建元桃太郎玩具店家屋から發火二階を燒失して午後十一時鎭火したが丁度その空屋に居合せた荒木正次(三)は逃場を失ひ燒死しまた桃太郎玩具店主人森山兼次郎は顏に全治十日間の火傷を負ふた、目下原因取調べ中であるが兩名は空屋で〇〇を製造中發火したものらしく悲慘な燒死を遂げた荒木は一週間前森山を賴つて佐世保より來り厄介となつてゐたものである【奉天電話】

關東廳巡査の 靖國神社合祀

【東京七日發】四月七日陸海軍兩大臣の名を以て今回の事件にて死殁せる左記の者を特別を以て靖國神社に合祀仰せ出された
關東廳巡査 荒木嘉藏、長澤彌作、藤內幸二、郡山俊雄

旅役者の父母に 娘から說諭願ひ 大劇出演中の喜樂會の座員

飄然と旅役者に出た父母が目下大連劇場で興行中の喜樂會中島寶蝶一行に投じてゐることを知り、父母を慕ふて歸國說諭願を大連署へ依賴して來た哀れな娘がある
大阪市東區差町三八番地山野庄吉夫婦は長女スミ子(十一)と七十四歳の父と七十二歳の母とを殘し本年一月京城に出稼ぎすると家を出たまゝ消息を絕つて終つた、スミ子は老いた祖父母を養ふため小學校を休んで每日鯛燒の露天店を出してゐたが、馴れぬ商賣とてうまくゆかず、最近では近所の人の情けで辛うじて三人は命をつないでゐたところ三月初めから祖母は風邪がもとで病の床に倒れ危篤の狀態に陷ち入り、一家は泣くに泣けぬ悲慘の極に達してゐたが、遙々慕ふ父母は喜樂會に投じて目下大連劇場で父は都波三州男、母は高村光子の藝名を名乘り役者に演てゐることが判つたので、哀れな親子を救けると思つて歸國させて下さいと七日大連署へ依賴して來たものである、同署では直に庄吉夫婦を呼出し歸國說諭中である

愈よ今夜七時協和會館 海軍講演會開催

◇……收容力に制限がありますから早く御來會下さい

大每天氣圖 八日 南の風 晴一時曇り

各地の溫度

	七日午前十一時	昨日最低
大連	一三、八	〇、五
旅順	八、七	零下〇、六
營口	九、八	〇、五
奉天	一四、六	二、三
長春	一一、一	五、一

けふの小洋相場（十一時）金百圓は一七〇圓二五錢

武門血笑記 (108)

下村悦夫作　布施長春挿畫

地下の密謀（一）

兩國橋を渡つて、屋敷町の多い本所では、珍しく町家の立並んでゐる相生町の大通りを、東に行つた緑町の中程に、備前屋といふ八間間口の大きな刀屋を訪れた一人の武士があつた。

年は未だ若いが、薄物の單衣に絽の羽織、袴の折目も正しい人品の立派な人物。

「許せ、善衛門どのは、在宅か」

と、店の者に聲をかけた。

「被居いまし、おう、これは乾の旦那、ようこそ、主人は宅でござります、只今、御傳へ致しますから、暫く御待ちを願ひます」

番頭らしい、年寄の男が、かう云ひながら、小腰を屈めて奥へ追ひやる。

と、間もなく、奥から出て來た五十格好のでつぷり肥えた男、善衛門といふこの家の主人、

「おう、よう御出でなさいました、お待ちしてゐた處でした、さあどうぞ」

と、先に立つて、案内をする。

通されたのは、下町の町家には珍しく凝つた中庭に面した十疊許りの座敷。

主客の席が改まると、客の武士

「三田の連中は未だ見えませぬか」

と、町人との對話にしては、不思議な程、丁寧な言葉である。

「えゝ、もうおつつけお見えになりませう」

「白井氏も、照枝どのも、その後變りはござらぬか」

「はいお無事で……おゝ、これにお見えになりました」

と、主人の聲の下から――

「御免下さいまし」

と、にこにこ笑ひながら入つて來た白井作樂、羽織、着物もすつかりお店者風の前垂掛になつてゐる。それに續いて入つて來た照枝も結綿に結つた髪の恰好から飛白縞の華美な着物の着附まで、すつかり下町風の大家のお孃さんと云つた作りである。

二人が會釋をすると、

「はは……御二人ともすつかり江戸前になりましたな」

と、御客の武士は、白い歯をばちばちと云はせながら笑つた。

この侍は、土佐山内家の江戸屋敷を切つて廻してゐる乾退介である。

一座は懇意な間柄と見えて、打寛いだ世間話が續く。

と、暫くして、

「やあ、お待たせした」

「失禮仕つた」

と、氣輕に云ひながら、入つて來た二人の武士、一人は薩摩絣に小倉の袴、見るからに精悍な男、一人は木綿單衣の着流しに、寸長の大刀が眼に附く浪人風。

「お、伊和田氏に久保氏、御待ちしてゐた、早速ぢやが、人數が揃つたから、虫干を見せて頂く事にしやう」

と、退介が、善衛門の顔を見ると、善衛門の案内で、一同が長い廊下を通つて、植込の隣になつて居る藏の前まで來ると、善衛門は懐から鍵を出して、その重い扉を開いた。

さうして皆んな中へ入つてしまうと、善衛門は、扉をもとのやうに閉ぢて中からぴつたりと鍵をかけた。

扉の上の方に金網を張つた小さな明り取りの窓が開いてゐるだけの薄暗い藏の中は、刀劍を入れてゐるらしい、刀箱や、長持が澤山並んでゐる。

善衛門は、一同をその隅の方へ連れて行つて、手燭に火をともすと、見た處普通の床とは變りのない三尺ばかりの揚げ板をぐつと上げた。

と、其處には、下の地下室へ通ずるらしい薄暗い通路がぱつくりと口を開けてゐる。

淺草悲歌　入江たか子主演　帝國館上映

前週に上映されてゐたから一層興味をそゝつたであらう入江たか子東坊城監督兄妹の日活最後の作品である、原作は淺草通のサトウ、ハチローで東坊城監督、脚色、入江たか子主演で歡樂境淺草の哀しい横顔を描いた現代劇作品である

ストオリイは公園裏の暗黒の中で源三（葉山富之輔）に賣られた奈々子（市川春代）が門附けの悲しい月日が經つて安待合に媚を賣る境遇となつたのを今は或るレヴユウ團の太夫元である源三が買戻してステージに立たすその頃田舎から出て來た青年（伊澤一郎）に戀せられ、源三がそれを知つて金を捲上げるが、青年を探して上京した母親（田中筆子）がハチローに紹介されハチローはカフエーの女將つくばれお慶（入江たか子）らと謀り源三をのして奈々子を奪ひ返し、青年との間に幸福な日を齎らしてやる

サトウ、ハチローの所謂淺草物語の一駒を映畫化したやうな作品で、題名の淺草悲歌らしくフンダンに各場面に小唄を挿入し、淺草にロケーションして、六區を中心に附近の氣分を充分にとり入れて淺草の横顔をクランクしやうと企圖された作品だけに從來の作品とは大分異つた風貌を持つてゐる、換言するとスクリーンに映された淺草漫談で淺草に親んだものには興味のある淺草スナップ集でもある、それに愉快なことには原作者がストオリイに重要な役目をつとめて登場してゐることである、だからサトウ、ハチローの宣傳映畫でもある

俳優ではエロ氣分たつぷりな粋なつくばれお慶の入江たか子が最も印象的で光つてゐる、その他市川春代、伊澤一郎は素直でよく、葉山富之輔その他は相當に芝居を見せてゐる

淺草悲歌

∞淺草悲歌∞ 日活を去つた入江たか子の最後の作品で、東坊城監督がメガホンをとつてゐるのも興味をそゝる、原作は淺草通のサトウ、ハチローでカメラは内田靜一【帝國館上映】

ウエスタンで邦畫發聲製作

邦畫各社のトーキー熱勃興と共にトーキーの錚者ウエスタン・エレクトリック・システムを選つてこれまで幾つかの邦畫トーキーの製作が企てられてゐたが今度いよいよもと日活支配人であつた西本事務等によつて創立された西本プロダクションを通じてこの讃贊された事業が實現されることになつた、配給はパラマウンド社に於て行はれるもので既に三者の調和も終つたが第一回作品は劇界、映畫界を通じての人氣者である水谷八重子及び日活にあつて新進の名のあつた大日方傳を主演として德富蘆花の「不如歸」より映畫化した「浪子」を製作と決定した

脚色は森岩雄監督は田中榮三カメラ町井春美、池戸豐及びウエスタンのマクナニー技師で特別トリツク指導はハリウツドにあつて令名のあつた松井勇、三村明兩氏が擔當下落合に新設されたスタヂオに於て近日より撮影に着手する運びに至つてゐる

ワカナ大劇招待會

連鎖街のワカナカフエーでは開店一周年記念のため七日から向ふ五日間大連劇場の喜樂會中島寶蝶一座の觀劇會にお客を招待するが、入場券はワカナカフエー及び同劇場の入口で贈呈すると

噂話

東活の「空閑少佐」を上映せぬことになつた大日活は新興の作品も上映せぬことと確定した▲理由は興行價値が「肉彈三勇士」ほどにないとの見込みからである▲また常盤座も東活で確定したやう報道したが、これはデマが先に飛んだもので、今度は割合に氣乘薄で形勢觀望中である▲しかし小笠原雷音君は是非東活を大連で封切すると意氣込んでゐるから、まだ何とも言へないといふところがホントウだらう▲昨日の鈴木傳明高田稔騒ぎはまだ餘燼消えず來る廿三日に來連するとの噂▲昨日來たのは先乘りの連中ですぐ入江たか子一行の後を追つて奥へ行つたといふのである▲大連には將門といふ人でたゞ一人殘つてゐるとか▲以上はいづれも昨夜協和會館の「演奏と映畫の夕」に映畫説明をした守屋三等水兵の放送である▲同君は蒲田出でなく花井紫香門下の解説者出身であるとのこと

本社特選 新棋戰【十六】

香落　六段　△飯塚勘一郎
四段　▲鈴木禎一

【圖は五六馬迄の局面】

▼鈴木氏「持駒」金銀歩歩

△飯塚氏「持駒」飛飛角銀歩七つ

△三三銀　▲同　桂
△同　歩成　▲同　玉
△三六飛　▲三四銀
△五六飛迄にて飯塚氏の勝

【土居八段總評】□評者多年の經驗には香落戰の場合下手持久戰模樣は香落効果薄く、駒組整へば事情の許す限り早く開戰する方が得策である□その意味に於て鈴木君は駒組整備した時定法通り六筋の歩を突き捨て九筋より攻勢を採るべきが至當なるを五四歩以下五三銀右と指した駒割の惡い持久戰型となつた□續て二枚銀を利用すべき處を七四歩の策を誤つた實力に富む飯塚君はこの機會を利用し六五歩の強手を用ひて攻勢に轉じた結果双方共に秘術を盡くして交戰し非常に力の入つた局面となつた□鈴木君は自己の實力を發揮し大に善戰したが、味方の陣形亂れて居るに反し上手に大駒を捌かれたので努力の甲斐なく敗戰したのは、卽ち序盤の作戰が敗因である。